UNIVERSITY OF

YAMANASHI

2026

山梨大学 大学案内

地域の中核、世界の人材

山梨大学は、知と技術における「地域の中核」となると同時に
世界の平和と人類の福祉に貢献できる「世界の人材」を養成することを目標としています。

CONTENTS

02 学長メッセージ
03 沿革と理念
04 梨大TOPICS
06 データで見る山梨大学
08 特色ある研究、わくわくする学問
12 山梨大学×地域
13 大学アライアンスやまなし
14 地域活性化人材育成～SPARC～
16 大村智博士と山梨大学

18 教育学部
学部紹介／在学生へのインタビュー
学校教育過程／免許・資格
卒業生からのメッセージ

26 医学部
学部紹介／在学生へのインタビュー
医学科／看護学科／医学部附属病院
免許・資格／卒業生からのメッセージ

36 工学部
学部紹介／在学生へのインタビュー
1年次の学び／総合工学クラス
クリーンエネルギー化学コース／応用科学コース
土木環境工学コース／コンピュータ理工学コース
機械工学コース／メカトロニクスコース
電気電子工学コース／先端材料理工学科
免許・資格／卒業生からのメッセージ

50 生命環境学部
学部紹介／在学生へのインタビュー
生命工学科／地域食物化学科
環境科学科／地域社会システム学科
特別コース／資格／卒業生からのメッセージ

60 大学院・専攻科

64 ライフスタイル

66 キャンパスマップ
甲府キャンパス／医学部キャンパス

70 キャンパスカレンダー

72 クラブ＆サークル

74 周辺情報
甲府キャンパス周辺／医学部キャンパス周辺

76 進路支援情報

80 海外留学制度

82 学生支援

86 入試情報

87 男女共同参画

Message

学長メッセージ

国内外における諸課題への解決に積極的に挑戦し、未来を切り開くことのできる人材育成を目指しています。

山梨大学は、教育学部・医学部・工学部・生命環境学部の4つの学部と、医工農総合教育部・教育学研究科の2つの大学院を有する総合大学として、約4,800人余りの学生が2つのキャンパスで学んでいます。本学は、「地域の中核、世界の人材」をキャッチフレーズとして、知と技術における「地域の中核」となると同時に世界の平和と人類の福祉に貢献できる「世界の人材」を養成することを目標として教育研究活動を展開しています。

大学進学を目指す皆さんの中には、大学での学びに対する不安をお持ちの方もいらっしゃるのではないでしょうか。本学は、学生の皆さんが、主体的に学ぶことができるよう、「何を学び、身に付けることができるのか」を明確にし、学修の成果を学修者が実感できるような「学修者本位の教育」を目指し改革を進めています。また、デジタル技術の活用によるきめ細やかな学修指導など、修学支援や生活・進路面で皆さんをサポートします。

現在我が国は、少子化やグローバル化の進展、AIやDXなど科学技術の発展により、大きな変革期を迎えており、大学もこれらへの対応が求められています。本学では、入試の見直しや新たな教育プログラムの設置などの取組を進めているほか、山梨県立大学をはじめとする他大学との教育連携を推進しています。山梨県立大学との連携では、連携開設科目の開設など、学びの選択肢を広げる取組を進展させています。

研究面においては、クリーンエネルギー、先端脳科学、ワイン科学、発生工学を始めとする幅広い分野の研究を企業、教育機関、行政、金融機関の協働で進め、多くの研究成果を社会に還元しています。

本学の卒業生で、ノーベル生理学・医学賞を受賞された大村智博士は、人類の健康と福祉の増進に大きく貢献されました。本学は、大村博士のように、国内外における諸課題への解決に積極的に挑戦し、未来を切り開くことのできる人材育成を目指しています。

両キャンパスのある甲府盆地は、都心や近隣県からのアクセスも良く、自然や季節の移ろいを身近に感じとることができます。皆さんは、このような環境の中で居心地よく学び、充実した学生生活を送ることができることと思います。山梨大学で皆さん一人ひとりの「無限の可能性」を開花させてみませんか。私たち山梨大学の教職員・学生は皆さんを全力で応援いたします。

山梨大学 学長

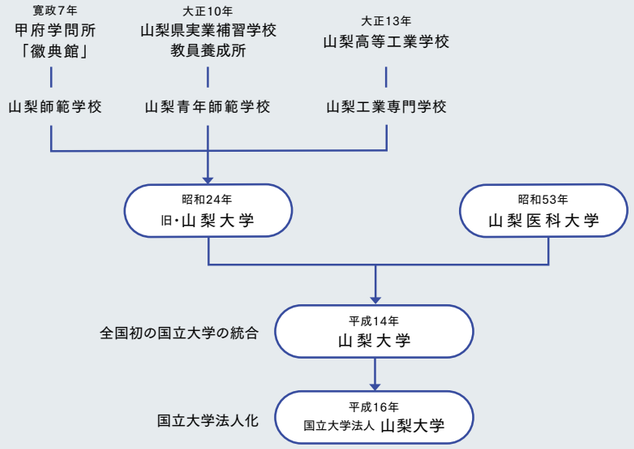
中村 和彦

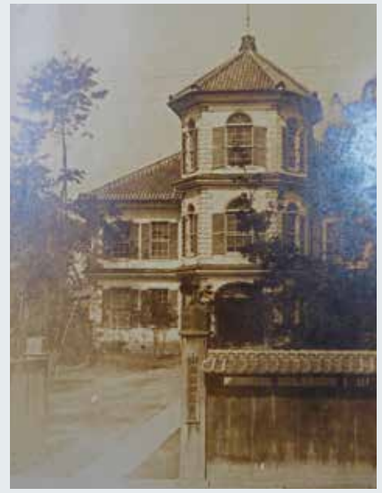
山梨県甲府市生まれ。山梨大学教育学部卒業。筑波大学大学院体育研究科修了。山梨大学教育学部教授、教育学部長、大学院教育学研究科長、理事・副学長を経て、2023年から同大学長。専門は、教育学・発育発達学。文部科学省中央教育審議会大学分科会委員、スポーツ庁スポーツ審議会健康スポーツ部会委員、日本スポーツ協会ジュニアスポーツ指導員部会長、日本オリンピック委員会(JOC)ゴールドプラン専門委員、日本レクリエーション協会理事、日本トップリーグ連携機構常務理事など歴任。

History & Philosophy

沿革と理念

沿　革





「徽典館」二代目校舎の八角三層

キャッチフレーズ

「地域の中核、世界の人材」

山梨大学は、豊かな教養と高い倫理性を持ち、広い教養と深い専門性を身につけた学生・教職員を育むことにより、知と技術における「地域の中核」となると同時に世界の平和と人類の福祉に貢献できる「世界の人材」を養成することを目標としています。

山梨大学憲章

山梨大学は、個人の尊厳を重んじ、真理の追究と学問の自由を大切にし、多様な文化や価値観を積極的に受入れます。また、社会の要求に応えつつ、広い知識と深い専門性を追求し、地域の中核となり、世界の平和と人類の福祉に貢献できる人材を養成する場となることを表明します。この憲章に基づいて、山梨大学の役員・職員・学生は、志を同じくするすべての人々と協力し、以下の目標の達成を目指します。

未来世代にも配慮した教育研究

山梨大学は、現代世代だけでなく、未来世代の福祉と環境にも配慮した視点に基づいて、教育研究を行います。

世界的研究拠点の形成

山梨大学は、国際的視野を持って、問題の発見と解決に取り組み、世界の人材が集う研究拠点を構築し、学術及び科学技術の発展に貢献します。

地域から世界へ

山梨大学は、地域社会が抱える課題を取り上げ、その解決に地域と協同してあたり、得られた成果を世界に向けて発信します。

絶えざる改革

山梨大学は、自ら点検・評価を行うとともに、社会からの声を広く求め、絶えざる改革を推進します。

諸学の融合の推進

山梨大学は、専門領域を超えて協力し合い、諸学の柔軟な融合による新しい学問分野を創設し、さまざまな課題の解決に努めます。

国際社会で活躍する人材の養成

山梨大学は、市民としての倫理性と自律性を身に付け、専門性をもって、国際社会で活躍できる人材の養成に努めます。

現実社会への還元

山梨大学は、教育研究の成果が社会に応用され、役立つよう、社会に積極的に還元することに努めます。

学　章

たわわに実った葡萄の房が輝く太陽の光に照らされているところを立体的にデザインしました。繋がった円は、「学問の融合」と、本学が育んだ教育・研究の情報が地域さらには世界に向けて発信され、再び本学に戻ってくるという「循環的な相互関係」を、そして、独立した円は、輝く太陽と新しい山梨大学が希求する理念を表現しています。葡萄は、古くから生命や知識、そして文化のシンボルとして知られています。太陽の光があたった葡萄は、山梨大学がますます国際社会に貢献していく理想像も重ね合わせています。

ブランドマーク

山梨県の木である楓（カエデ）の種（翼果）とUNIVERSITY OF YAMANASHIのイニシャル「Y」をモチーフにデザインしました。有機的で流麗な曲線による2つの翼は、左右アシンメトリーにすることで躍動感と奥行き、立体感をも生み出しています。種子が青空へ高く舞い上がるイメージからメインカラーはブルーを選定しました。ゆるやかな風に乗り、より遠くへ飛翔する楓（カエデ）の種は、本学のキャンパスの中で実を結んだ成果と人材が、広く世界へ、遥か未来へ向けて届けられる姿を象徴的に表しています。

梨大 TOPICS

山梨大学はこんなところ！

キーワード 1 新カリキュラム

「全学共通教育科目」の新カリキュラムがスタート！

山梨大学では、令和 7 年度以降に入学する学生を対象に全学共通教育科目を全面的に刷新しました。この改革は、学習者主体の教育への転換を図ることで、論理的・批判的に思考する力、共創・協働により問題解決する力、健康で充実した生活を営む力、進展するグローバル化へ対応する力、情報を活用して物事を見通す力の涵養を目指しています。
そのため、新しい全学共通教育ではこれらの力を統合的に身につける機会として、文理を問わず分野横断で問題解決に取り組むワークショップ型授業「創発 PBL 科目群」を新設しました。さらに、実りある豊かな生活を実現するためのキャリア教育・消費者市民教育科目の必修化、グローバル時代に対応する英語教育科目の強化、ビッグデータ・AI 時代に対応したデータサイエンス・AI リテラシー教育科目の導入も行いました。これらの取り組みにより本学の卒業生が、生涯にわたり主体的に学び続ける力を身につけて今まで以上に輝き活躍できるよう、創意工夫を凝らした教育を提供していきます。

「創発 PBL」授業風景

キーワード 2 世界最先端の研究施設

地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業の研究施設2棟が完成！

文部科学省が公募した「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に採択されたことを受け、甲府キャンパスでは「ゼロエミッションみらいラボ」が、医学部キャンパスでは「ニューロン - グリア クロストークセンター山梨（NGCC 山梨）」が建設されました。
それぞれの研究施設では、本学の強みであるクリーンエネルギー研究や、グリア細胞研究等（脳基礎医学研究）に関する世界最先端の研究を行います。

ゼロエミッションみらいラボ

NGCC山梨

キーワード 3 大村智博士

2015年 ノーベル生理学・医学賞を受賞した大村智博士は本学の卒業生！

山梨大学の卒業生である大村智博士は、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞されました。これは大村博士による新種の放線菌の発見と、その生産する抗寄生虫抗生物質エバーメクチン・イベルメクチンの発見による感染症への治療法に関する研究の業績が高く評価されたものです。
そんな大村博士のスピリッツを継承し、本学ではさまざまな特色ある研究を行っています。

●詳しくは「大村智博士と山梨大学」P.16、「特色ある研究」P.08

大村智博士

キーワード 4 大学アライアンスやまなし

“連携開設科目”の開設により連携大学の科目も受講可能に！

令和元年12月に、山梨県の高等教育の中核を担う山梨大学と山梨県立大学は共同で「一般社団法人大学アライアンスやまなし」を設立し、大学改革の新たなモデルとなる連携体制を構築しました。令和3年3月に全国初となる“大学等連携推進法人”の認定を受け、教学上の特例措置を活用して、山梨大学、山梨県立大学において「連携開設科目」が設置されました。学生は相手大学で開講される連携開設科目を自大学の科目として受講することができ、それにより自大学にはない分野も広く学べるようになりました。また、修得した単位は卒業必要単位（上限30単位）として認められます。
今後も、さらに質の高い教育の連携や多様な教育の実施に向けて、学生の修学環境の充実に取り組んで行きます。

●詳しくは「一般社団法人大学アライアンスやまなし」P.13

相互の授業を履修して、卒業単位に加算できます

キーワード 5 生活に便利なキャンパス周辺

キャンパス周辺がコンパクトで便利！ さらに、都心からのアクセス良好！ 新宿から甲府まで電車で最速90分！

甲府キャンパスの徒歩15分圏内には、スーパー、郵便局、銀行、コンビニ、ホームセンター、ドラッグストアのほか、飲食店も複数あります。
また医学部キャンパス周辺には、徒歩圏内にスーパーや各種サービス店等がまとまったショッピングセンターがあり、さらにはバスで約10分ほどのところに大型のモール型ショッピングセンターもあります。
どちらのキャンパスの周辺も生活に便利な環境が整っており、自然豊かな落ち着いた環境で学ぶことができます。

●詳しくは「周辺情報」P.74

甲府キャンパス

医学部キャンパス

キーワード 6 教員と学生の距離が近い

教員と学生の距離が近いため 一人ひとりに寄り添った教育指導を行っています

教員数と学生数の割合が1：5の山梨大学では、教員と学生の距離が近く、一人ひとりに寄り添った教育指導を行っています。分野ごとに高い専門性をもつ教員が揃い、学生の興味関心に合わせたきめ細やかな学習をサポートしています。

●教員数と学生数の割合（学部）

約5人の学生に1人の教員（2024.5.1現在）

国公立大学の平均▶約10人の学生に1人の教員
（出典：文部科学省 学校基本調査 令和3年度）

一人ひとりに寄り添った教育指導

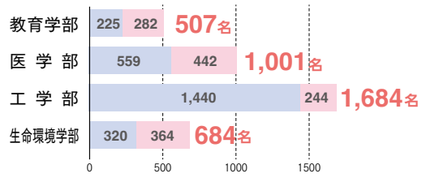
データで見る NASHIDAI DATA 山梨大学

学生・教員数

●学生数（学部） **3,876名**　男：2,544人［65.63％］ 女：1,332人［34.37％］

●教員数（4学部） **799名**　※特任教職員等含む

●学部別男女内訳



教育学部 **85名**

医学部 **468名**

工学部 **176名**

生命環境学部 **70名**

●大学院生 **954名**（男：690人　女：264人）

国際・留学

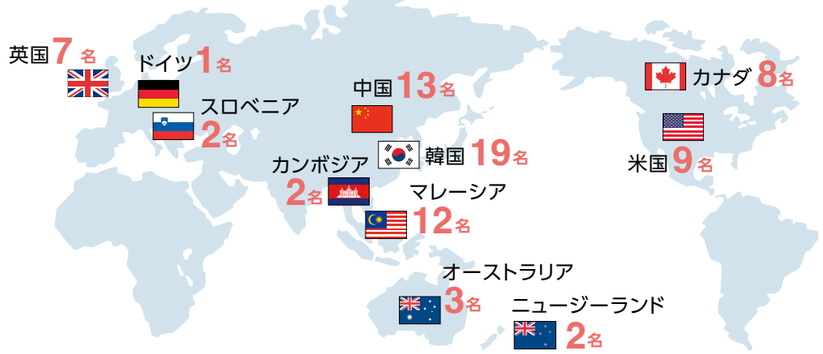
世界中の国や地域と交流があり、多くの学生が留学を経験しています。また、さまざまな国・地域からの外国人留学生が、本学で勉学や研究に励んでいます。

●協定校数（2025.4.1現在） **83校**

●学生交流実施校（2024年度実施） **14校**

●交換留学・海外研修参加数（2024年度） **78名**

●外国人留学生（2025.5.1現在） **247名**



学生支援

（2024年度 受給者）

日本学生支援機構の奨学金や授業料減免制度に加え、成績優秀者に対する奨学金や留学支援制度など、学生のニーズに対応した山梨大学独自の支援制度を設けています。

山梨大学 大村智記念基金奨学金
（条件を満たしたものに30万円の給付）
18名

学業成績優秀者 表彰制度
（学業において特に優秀な成績を修めた学部生に10万円を授与）
18名

山梨大学 海外留学応援プログラム
（山梨大学が主催する留学・研修に参加する学生の中から学部等が承認した学生に5～7万円を給付）
22名

●大学院博士課程学生支援事業（研究奨学金）も充実しています。
- ●山梨大学"越境"による拡張型博士人材の育成プロジェクト…31名
- ●Coの花フェローシップ制度（女性研究者の支援）…1名

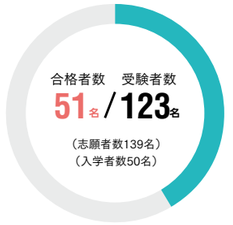
入試

※その他の選抜区分などの入試結果は大学ホームページでご確認ください。

●令和7年度入試結果（2025.4.1現在）

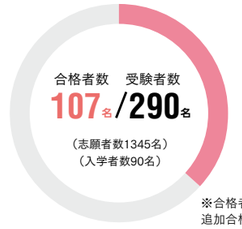
●教育学部(110) 一般前期(47) 一般後期(17) 推薦Ⅰ(46)

一般前期



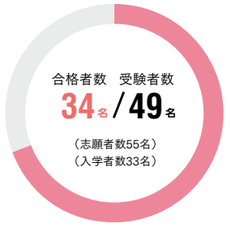
●医学部(185) 【医学科】(125) 一般後期(90) 推薦Ⅱ(35) 【看護学科】(60) 一般前期(30) 一般後期(5) 推薦Ⅰ(25)

【医学科】一般後期



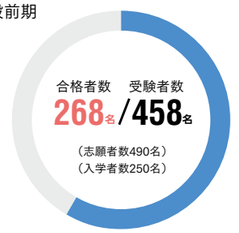
※合格者数には追加合格を含む

【看護学科】一般前期



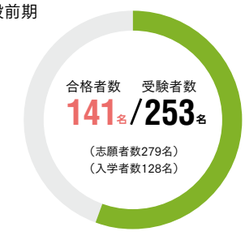
●工学部(365) 一般前期(213) 一般後期(30) 推薦Ⅰ(62) 総合Ⅰ(30) 総合Ⅱ(30)

一般前期



●生命環境学部(165) 一般前期(120) 一般後期(23) 推薦Ⅰ(12) 総合Ⅱ(10)

一般前期



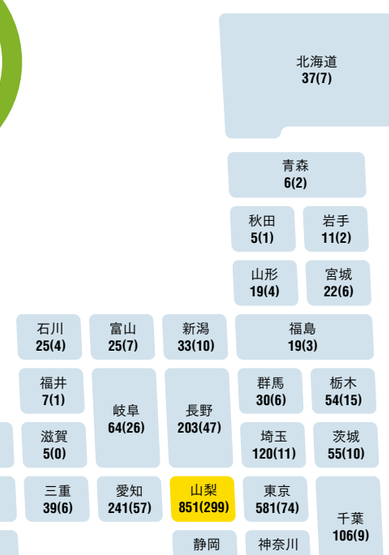
※（　）は募集人数

●男女別入学者数（2025.4.1現在）

男性 **60％**（523人）

女性 **40％**（347人）

●都道府県別の志願者数・入学者数（2025.4.1現在）



※出身高等学校等の所在地による集計
※志願者数（入学者数）　※男女別、都道府県別の人数は3年次編入学、私費外国人留学生、国費留学生及び外国政府派遣留学生を除く　※その他は、高卒認定合格者などの人数

就職

（2024年度卒業生対象）

山梨大学では、学生一人ひとりの特性・適性を見出し、目的意識を持って自分にあった将来設計が出来るよう全面的に就職支援を行っています。医師や看護師などの国家試験のサポートも充実しており、合格率90%以上を誇っています。

●就職率（学部） **98.1％**

●教員就職率 **74.3％**

※卒業生から進学者等を除いた数

（山梨県の教員採用試験合格率 **89.7％**）

●国家試験合格率

医　師 **90.3％**　看護師 **100％**

保健師 **96.9％**　助産師 **100％**

（2025.4.1現在）

特色ある研究、わくわくする学問

01 ワイン科学研究

日本一のワイン産地・山梨で、
世界レベルのワイン製造技術を学ぶ

ワイン科学研究センター

日本一のワインの産地「山梨」で、1947年からワイン科学教育・研究を推進し、日本のワイン造りをリードしてきました。地域～日本～世界的な視点でワインを捉え、原料ブドウからワイン製造までの一貫した教育・研究によって、成長著しい「日本ワイン」をさらに世界レベルへ発展させることを目指しています。加えて、『シン・山梨大学ワイン』という、ブドウの栽培からワインの醸造、瓶詰め、ラベル貼りまでを山梨大学で一貫して行うオリジナルワインを、教職員と学生が一丸となって製造しています。現在多くの卒業生が、ワイン科学研究センターで培った力を活かし、ワインをはじめとする「食」に関わる幅広い分野で活躍しています。

VOICE

微生物は私達の食生活に様々な恩恵をもたらしてくれます。現在取り組む「自然発酵ワイン」研究では、ブドウに付着した酵母だけで高品質なワインを造るための発酵管理技術を開発しました。この技術により個性豊かなワイン造りが実現できるようになりました。皆さんもこの微生物のすばらしさに魅了されてみませんか。

ワイン科学研究センター　乙黒 美彩 教授

02 クリスタル科学研究

結晶材料科学で切り拓く未来
新機能性材料の開発と応用

クリスタル科学研究センター

1950年代の人工水晶作製技術の開発を契機として1962年(昭和37年)から結晶材料を中心に、機能性物質の合成や評価など学術研究や地場産業に関わる研究を行っています。現在は特に、単結晶育成技術の開発、高機能性材料の探索、新規機能創成など、革新的な結晶材料科学に関する先端的研究を推進しており、21世紀を支える結晶材料の新領域をダイナミックに展開しています。化学や電気電子工学など様々な学問分野を融合した研究分野となることから、クリスタル科学研究に携わっている教員は、クリーンエネルギー化学コース、応用化学コース、電気電子工学コースの各コースの学生を中心に講義や実験を担当したり、卒業研究指導を担当したりします。また、クリスタル科学研究に取り組む学生の多くが大学院に進学し、クリスタル科学研究を深めています。

VOICE

新しい結晶材料の創製や応用は、世の中を大きく変える可能性を秘めた魅力的な研究分野です。クリーンエネルギー化学コース、応用化学コース、電気電子工学コースの3コースから学生が集まりコース間の隔たりなく協働するため、視野を広げながら研究に打ち込み、成長することができる環境になっています。

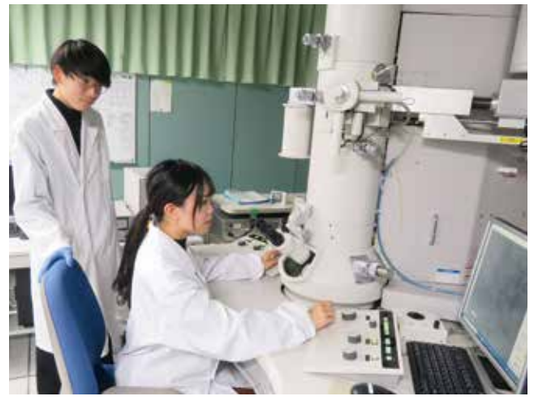
クリスタル科学研究センター　綿打 敏司 教授(センター長)

03 クリーンエネルギー研究

水素や太陽光を有効活用する研究で
クリーンエネルギーの未来を拓く

クリーンエネルギー研究センター　水素・燃料電池ナノ材料研究センター

地球温暖化のためのカーボンニュートラル実現にカギとなる水素を作る水電解装置や、水素を燃料とする自動車用の燃料電池を、高効率・高耐久・高出力・低コスト化するための電極触媒や電解質材料、それらを最適に働かせるセル技術を研究しています。また、太陽光を化学エネルギーに変換する人工光合成、すなわち光触媒を用いた水分解による水素製造や二酸化炭素還元による有用物質合成の研究も行っています。試作した電極触媒や電解質材料の性能は、水素・燃料電池ナノ材料研究センターとクリーンエネルギー研究センターにある多くの評価装置を用いて実際に水素を用いて発電をして性能や耐久性の評価をしています。世界的な水素・燃料電池の研究拠点として、産学官連携強化や、水素社会実現に向けたグリーンエネルギー分野を牽引する研究者・技術者の育成に取り組んでいます。



VOICE

2024年度からクリーンエネルギー化学コースが開設され、最新のカリキュラムでカーボンニュートラル実現のために必要となる様々な勉強をします。学部4年時には、本学大学院生と同じく、国内外の研究者、多くの社会人ドクターと共に、世界トップレベルの先端設備環境での水素・燃料電池研究を開始します。

水素・燃料電池ナノ材料研究センター　飯山 明裕 センター長

04 国際流域環境研究

水問題の解決で目指す持続可能社会
国際協力による研究と教育

国際流域環境研究センター

水と暮らしに関係する4つの分野(水工、水質、微生物・環境技術、健康・社会影響)の研究者が連携しながら、様々な水問題を解決し、環境と調和の取れた持続可能社会を構築するための方法を探しています。水工分野では、洪水や渇水の予測、水資源の保全と最適配分などを、気候変動も考慮しながら検討しています。水質分野では、水汚染の発生源と経路の特定、水質化学的手法による地下水流動の解明などを行っています。微生物・環境技術分野では、病原微生物や有用微生物の解析方法、飲料水や排水の浄化や有用資源の回収技術などを開発しています。健康・社会影響分野では、水と感染症や生活質の関係、水サービスや持続型社会の効用などを解析しています。このような研究活動を国内外の大学・ 研究機関などと連携・展開しております。

VOICE

水は日々の暮らしに欠かせないものですが、世界各地では様々な水問題に直面しています。水と暮らしに関する幅広い知識を学びたい方、水に関する最先端の研究に取り組みたい方、水環境研究の成果を社会に還元し、人々のより良い暮らしの実現に貢献したい方、私たちと一緒に学際的・国際的な教育研究と社会貢献の輪に加わりませんか?

国際流域環境研究センター　石平 博 センター長

05 地域防災・マネジメント研究

持続可能な地域づくりへの
貢献を目指した教育・研究

地域防災・マネジメント研究センター

山梨大学地域防災・マネジメント研究センターでは、地域に根ざした研究組織として山梨県に貢献することを使命とし、地域のシンクタンクとして、地域をまもる人材育成の場として、また地域連携の拠点として、持続可能な地域づくりに向けた活動を行っています。具体的には、以下のような活動を展開しています。

- 地域の社会基盤施設の維持管理に関する技術的支援(インフラドクター)
- 環境を活かしたグリーンインフラの提案
- 持続的な都市環境システムの提案
- 地域防災・地域連携の拠点としての活動
- 防災に関わる新しい考え方「フェーズフリー」の普及啓発
- まちづくりの計画立案・策定支援

運営には山梨県や富士山科学研究所、国土交通省甲府河川国道事務所・富士川砂防事務所が参加し、地域との緊密な連携を図っています。これらの活動を通じて、地域との連携を強化し、さらなる地域社会の発展に寄与することを目指しています。

VOICE

気候変動による甚大な洪水災害に対応するため、すべての関係者の力を動員する「流域治水」が進められています。多くの関係者との合意形成には、対策の効果を単純に示すだけでなく、より自分事と感じられるような見せ方が重要です。そこで高度な可視化機能を持つゲームエンジンを活用し、洪水の流れやリアリスティックな風景の描写を実現し、計画設計をアシストするための研究を実施しています。

地域防災・マネジメント研究センター　大槻 順朗 准教授

06 発生工学研究

発生工学技術を駆使してクローン動物の原理の解明や
宇宙ステーションでの生殖を目指す

発生工学研究センター

発生工学の研究に必須のマイクロマニピュレーターという特殊装置を15セットも有する世界最大の研究施設です。この装置を使って、絶滅動物や絶滅危惧種をクローン技術で復活・救済することを目標とした基礎研究や、精子を卵子に注入して受精させる顕微授精技術を用いた不妊治療に貢献する新技術の開発を行っています。また、精子をフリーズドライにして常温で長期間の保存を可能にする「インスタント精子」の研究では世界を大きくリードしており、動物の遺伝資源である精子や受精卵をどの国でも簡単に保存できるような方法も開発しています。一方、将来人類が宇宙に進出した時のために、実際に国際宇宙ステーションにマウスの精子や受精卵を打ち上げ、無重力や宇宙放射線が人類の生殖や次世代にどのような影響を与えるのか明らかにする研究も行っています。

VOICE

クローンやキメラ、宇宙ステーションなど、まるでSFのような内容の研究を本気で行っている世界でも珍しい研究施設です。当施設の特徴であるマイクロマニピュレーターは、ミクロの世界でロボットの操縦をするような装置で、自分の手で核(DNA)や染色体を自在に扱えるようになります。ここでしか体験できない楽しい研究ばかりです。

発生工学研究センター　若山 照彦 センター長

07 有用微生物研究

放線菌や酵母といった
産業上、重要な微生物を研究

生命環境学部生命工学科
応用微生物学研究室

抗生物質などの医薬品の生産菌として広く知られている放線菌、発酵食品に欠かせない酵母や乳酸菌、バイオマスエネルギーを作り出す藻類などは、人間社会の諸課題を解決する機能を持つ有用な微生物です。なかでも放線菌はノーベル賞級の世界的な治療薬を作り出しており、本学出身の大村智博士はこの放線菌から抗寄生虫薬を発見しています。山梨大学には日本各地の様々な自然環境から集められた放線菌を約4000株保有しています。この中から多数の新種や新規化合物の発見が行われており、今後、薬剤耐性菌や治療薬が存在しない難病に対する効果的な新薬の開発を目指しています。放線菌以外にも有用な微生物を利用した地球規模課題の解決を行う研究も行われており、このような研究分野で活躍できる人材の育成にも力を入れています。
微生物には多種多様な機能を持ち、その機能を発見・応用していくことで我々の生活はより良いものになっていきます。

VOICE

私達の身の回りには多様な微生物がいて、その中には誰も見たことのない未発見微生物がいます。私はその中でも放線菌に着目し、探索・収集を行っています。未発見の放線菌を見つけるには分離方法を考案する事が必要で、時には突飛な発想転換が必要です。若い人の柔軟な発想は未発見微生物を見つける糸口になるでしょう。

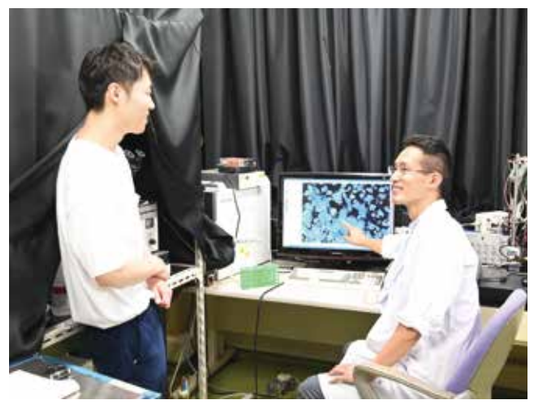
応用微生物学研究室　山村 英樹 教授

08 グリア・免疫学研究

「グリア細胞」に注目し、脳機能の基本原理
及び各種脳疾患の解明に取り組む

山梨GLIAセンター

脳には未解決な部分が多く残されていますが、近年これらを解く鍵として「グリア細胞」が注目されています。「山梨GLIAセンター」は、このグリア細胞に注目して「脳・グリア・免疫研究」を展開する世界初の研究センターです。グリア細胞を研究することにより、新しい脳の基本原理解明、これまで不明であった脳疾患の原因解明、さらにその治療法の開発が期待されます。またグリア細胞は脳と末梢臓器・細胞を繋ぐ役割を持っていることから、脳が免疫細胞などの末梢細胞を制御する新しい仕組みの解明も期待されています。「GLIA」には、グリア細胞以外に「**GL**ocal **I**nterdisciplinary **A**cademy」、さらに「繋ぐ」という意味が含まれています。文字通り、山梨から世界を見据え、異分野を繋いだ研究が進んでいます。



VOICE

脳は1000億の神経細胞とその数倍ものグリア細胞で構成されています。これまでグリア細胞は、電気的な活動性が低いことから殆ど注目されませんでしたが、実は様々な働きで脳を制御していることが解ってきました。山梨大学はグリア細胞研究のメッカです。GLIAセンターを中心に脳・グリア・免疫研究を進めることで、新しい脳の仕組み、疾患の病因解明が期待できます。

山梨GLIAセンター　小泉 修一 センター長

山梨大学×地域

～地域の課題に取り組む教育で、社会で役立つ実践的スキルを学ぶ～

学部や学科に関わらず全ての学生が履修できる、全学共通教育科目「フューチャーサーチ」を開講し、地域貢献に関する教育に取り組んでいます。

フューチャーサーチ ～企業・団体や他大学生と学び、地域をリードする人材を育成～

山梨の企業・団体・自治体が考案するプロジェクトに他大学の学生と共に参加し、社会で通用する実践力を身につけながら、地域と自らの未来の発見に繋げます。

学生の皆さんは、4月のマッチングイベントで参加したいプロジェクトを探し、5月のキックオフから2月の成果発表会まで約8か月間にわたり、プロジェクトの一員として活動に取り組みます。

令和6年度は38のプロジェクトが成立し、3大学の学生120名が参加しました。

令和6年度のプロジェクトカテゴリ

●イベント企画　●商品開発・販売　●IT
●地域づくり　●健康　●福祉　●就職支援

4月 マッチングイベント
企業・団体からプロジェクト内容の説明、交流。

5月 キックオフ
プロジェクトメンバーとの初顔合わせ。活動スタート。

10月・12月 進捗報告会（2回）
活動の進捗を教員に発表。

2月 成果発表会（フューチャー EVO）※
活動の取り組みの成果を発表。

マッチングイベント

キックオフ（顔合わせ）

活動の様子（フィールドワーク）

フューチャー EVO

※フューチャー EVOとは
山梨で活動する小中学生、高校生、大学生、企業・団体が、それぞれの活動を共有し合う交流イベントです。世代を超えた交流により、新たなアイディアや共創が生まれ、山梨という地域がさらに発展していくことを目的としています。

知（地）のソーシャルキャピタル～学びの山梨モデル～構築事業

地域活性化人材育成事業～ SPARC ～の中で、高校生、大学生、社会人に対して一貫した学びを提供することで、山梨で学ぶことの意義を知り、誰もが学びを通じて自身・地域の“停滞から成長”を実感することができる仕組みの構築を目指しています。フューチャー EVOのほか、学生と企業の交流イベント「BeReal Meeting」などのイベントや、山梨が世界に向かって開かれていることを実感できる3つの教育プログラムを実施しています。（p.14）

学びの山梨モデルHP

未来計画研究社
（地域人材養成センター）

地域人材養成センターでは、山梨県内の企業・団体と大学が連携し、実践的な教育や交流などを通じて学びを深めるためのコミュニティ「未来計画研究社」を運営しており、地域や大学間の連携を推進し、地域志向型教育を展開するなど、地域創生・活性化を担う人材養成を行っています。

一般社団法人 大学アライアンスやまなし

学生ファースト

2大学の魅力あるサービスが利用できます

山梨大学 UNIVERSITY OF YAMANASHI 地域の中核 世界の人材 × 山梨県立大学 Yamanashi Prefectural University

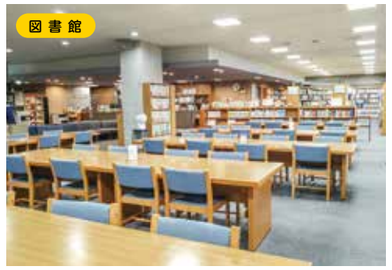
Share（共有）

山梨県立大学の施設の利用ができます

体育館

サークル活動や各種イベントなどで、山梨県立大学の体育館やグラウンド、一部の講義室等を利用することができます。

図書館



飯田図書館は、国際・経済・福祉・幼児教育関連の図書が充実しており、
看護図書館は、看護関連の図書が充実しています。山梨大学の学生は、両館ともに利用が可能です。また、県立大学の資料を送料無料で取り寄せることができます。

Support（支援）

共同の就活イベントや教養セミナーなどへ参加ができます

合同企業説明会

合同特別講演会

第4回「『ミヌとりえ』上映会＆トークショー」

山梨大学と山梨県立大学の学生を対象に、公務員講座、官公庁セミナー、合同企業説明会など多数の就職支援事業が共同で行われています。教養セミナーや国際交流イベントなども、両大学を対象に開催されています。

Education（教育）

連携開設科目はこちら

相互の授業を履修して、卒業単位に加算できます

芸術活動をとおした多様性協働プロジェクト（PENTAS YAMANASHI科目）

山梨県立大学が「連携開設科目」として提供している科目は、山梨大学の科目として扱われ、30単位を上限に、卒業に必要な単位として認められます。

大学アライアンスやまなし 公式Instagramはじめました！

「大学アライアンスやまなしって？」
「連携開設科目ってなに？」
などの疑問や授業の様子、
学生インタビューの様子を
発信しています。

Instagramはこちら

UNIV_ALLIANCE_YAMANASHI

履修学生の声

山梨県立大学の「地域のチャレンジ1」「地域のチャレンジ2」を履修しました。
地域のまちづくりに取り組んでる方や県内で事業を展開している方から話を聞くことができ、外部の方とのつながりが増え、視野が広がるきっかけになりました。山梨県立大学提供の連携開設科目は面白い授業がそろっていて、魅力的です。

山梨大学生命環境学部
地域社会システム学科4年
村松 来海 さん

地域活性化人材育成～SPARC～教育プログラム

（2024年4月新設）

地域社会と大学間の連携を通じて新しい価値を創造し、分野横断的に課題解決に挑む地域人材を育成

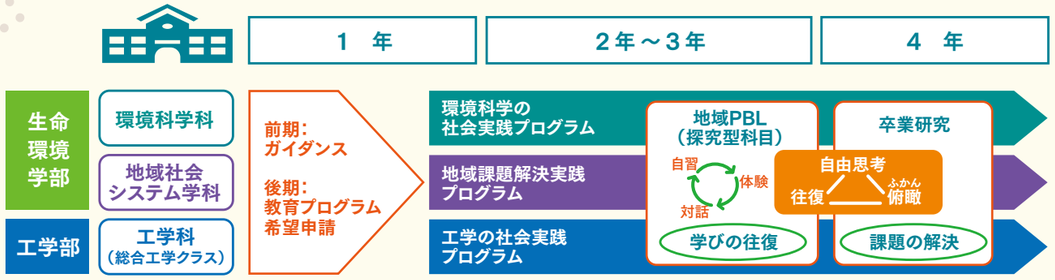
SPARCと　は“Supereminent Program for Activating Regional Collaboration”の略称で、地域社会と大学間の連携を通じて新しい価値を創造し、分野横断的に課題解決に挑む地域人材の育成を目的とした事業です。山梨大学のSPARC事業『知（地）のソーシャルキャピタル～学びの山梨モデル～構築事業』における教育プログラムは、山梨県立大学とも連携し、地域と密接にかかわりながら

- ●現状を分析し、目的や課題を明らかにする
- ●既存の枠組みにとらわれず、これまでにないサービスやアイデアをつくりだす
- ●サービスやアイデアを、最適な方法で社会に向けて発信する

など、山梨をまるごと題材にして、「価値をみつける！つくる！とどける！」を実践するプログラムです。

活躍できる分野・進路　公務員／環境コンサルタント／事業コンサルタント／社会起業家（環境ビジネス）／金融機関／マスコミなど

SPARC教育プログラムの流れ



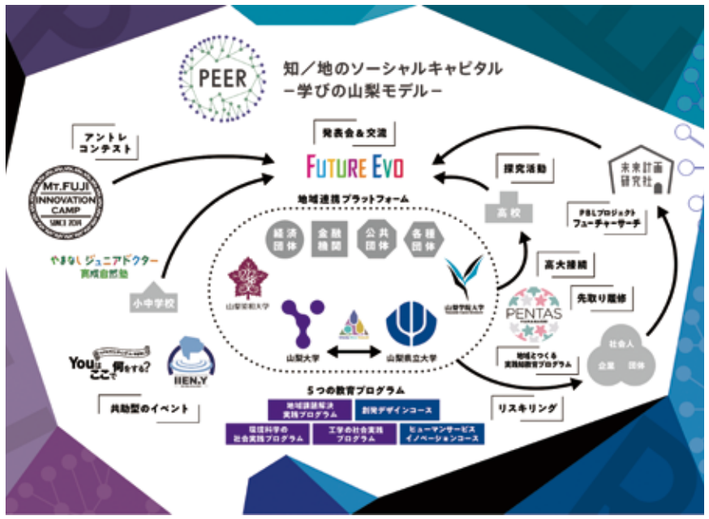
“知（地）のソーシャルキャピタル～学びの山梨モデル～構築事業”とは？

～学びの山梨モデル～

学びの山梨モデルとは、地域と大学が一体となり、分野横断的に課題解決に挑む地域人材の育成を目指し教育改革を行い、在学生、高校生、社会人に対して一貫した学びを提供すること（垂直統合型人材支援体制）で、山梨で学ぶことの意義を知り、誰もが学びを通じて自身・地域の“停滞から成長”を実感することができる仕組みのことです。

目 的

本事業では、地域活性化人材育成事業～SPARC～の中で、山梨大学、山梨県立大学の両大学における教育改革を軸として、地域を牽引する地域リーダー・産業中核人材を持続的に育成するシステムを構築することを目指しています。



環境科学の社会実践プログラム

人と自然のつながりにおける新しい価値の想像から創造へ

本プログラムでは、地域課題に当事者として向き合う動機を育み、地域の声に耳を傾けながら、環境破壊や自然災害による恩恵の損失を減らす行動力を培います。あわせて、風土に根ざした持続的な農林水産業を提案し、住空間を創出するなど、自然と社会の価値を再発見、再構築、あるいは新たに創造する人を育てます。

こんな望みをプログラムで実現

- ●自然が好き、自然を守りたい
- ●豊かな自然とくらしの両立を実現したい
- ●環境に関わる新しい仕事をつくりたい

魅力的な地域関連科目

◎富士山学
◎地域計画学
◎環境科学地域PBL実習（探究型科目）ほか

活躍できる分野・進路

○公務員 ○地域デザイナー
○地域プロデューサー ○環境コンサルタント
○社会起業家（環境ビジネス）

地域課題解決実践プログラム

自由な思考で課題を解決し新たな地域社会を創生する

本プログラムでは、先を見通しにくい現代において必須の、自由な思考の持続を支える『教養』と自分たちの社会を『俯瞰する力』を養います。その上で、地域づくりやソーシャルビジネスなど、さまざまな現場での『学び』と『対話』と『実践』の絶えざる往復を通して、地方創生の新たな姿を探る人を育てます。

こんな望みをプログラムで実現

- ●物事に主体的に取り組む力を身につけたい
- ●地域おこしや、まちづくりに関心がある
- ●地域課題の解決に向けて、新しい事業を起こしたい

魅力的な地域関連科目

◎社会科学入門
◎地域社会システム学演習
◎地域PBL演習（探究型科目）ほか

活躍できる分野・進路

○行政 ○金融機関
○事業コンサルタント ○マスコミなど

工学の社会実践プログラム ～総合工学クラス優先の教育プログラム～

社会的課題を「工学」により解決し地域の新たな価値を創造する

本プログラムでは、工学部工学科の各専門科目を学び、必要なスキル（技術）を身につけるとともに、山梨県立大学や他学部との連携開講科目（社会科学系科目）も学びます。その学びから複雑な社会を理解し、認識する目を養います。その上で、自由な思考の下、地域の抱える社会的課題の本質を議論します。そして、工学科のHUB（ハブ）となり、「工学」により社会的課題を解決し、地域の新たな価値が創造できる人を育てます。

こんな望みをプログラムで実現

- ●社会とつながり、地域の役に立ちたい
- ●工学のスキル（技術）を身につけたい
- ●工学により地域の社会問題を解決したい

魅力的な地域関連科目

◎地域リーダー養成特別演習・実習
◎キャリア形成実習（探究型科目）
◎社会と科学技術ほか

活躍できる分野・進路

○製造業 ○情報通信・ ICT業
○公務員・技術系コンサルタント

大村智博士と山梨大学

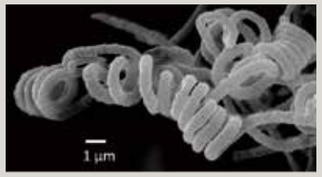
山梨大学の卒業生である大村智博士は、2015年にノーベル生理学・医学賞を受賞されました。これは大村博士による新種の放線菌の発見と、その生産する抗寄生虫抗生物質エバーメクチン・イベルメクチンの発見による感染症への治療法に関する研究の業績が高く評価されたものです。
大村博士は、1935年に山梨県北巨摩郡神山村(現・韮崎市)に生まれ、1954年に山梨大学学芸学部(現・教育学部)に入学、1958年にご卒業されました。
本学では、大村博士のご功績を称え、ノーベル生理学・医学賞を受賞された2015年10月に山梨大学特別栄誉博士の称号を授与しました。

大村　智（おおむら さとし）

山梨県韮崎市出身
1958年 山梨大学 学芸学部※自然科学科 卒業
1963年 山梨大学 工学部発酵生産学科 文部教官助手
2006年 山梨大学 名誉顧問
2015年 ノーベル生理学・医学賞
2015年 山梨大学 特別栄誉博士
※学芸学部：現在の教育学部

ノーベル賞受賞「抗寄生虫薬の発見」

大村智博士は1974年、静岡県伊東市川奈の土壌から新種の放線菌を分離した。そして米国メルク社との共同研究において、マウスに寄生する線虫の駆除活性を有する新規物質エバーメクチンを生産することを見出した。
1979年、放線菌の新種をStreptomyces avermitilisとして命名するとともに、抗寄生虫物質をエバーメクチンAvermectinと命名して発表した。
その後、エバーメクチンのジヒドロ誘導体であるイベルメクチンIvermectinを開発。これをもとにしたヒト用製剤メクチザンMectizanは、WHO等によるアフリカや中南米における熱帯病撲滅プログラムの中で、1987年からオンコセルカ症やリンパ系フィラリア症の特効薬として無償提供され、毎年約4億人もが服用している。これにより既に中南米ではオンコセルカ症が撲滅されている。
イベルメクチンはまた、動物の駆虫薬としても今日まで世界で最も多く使われ、食糧増産等に多大な貢献をしている。
大村智博士は、エバーメクチンの他にもこれまで約500種類を超える新規天然生理活性物質を発見している。これらの中には、抗癌の先駆物質として、また研究用試薬として生命現象の解明に多大な寄与をしているスタウロスポリンStaurosporineやラクタシスチンLactacystinなどがある。
2015年、大村智博士は「線虫感染症の新しい治療法の発見」によりノーベル生理学・医学賞を受賞した。



Streptomyces avermitilis NBRC14893T(MA-4680株)の走査型電顕像―成熟すると菌糸の先端がらせん上となり胞子連鎖が形成される―

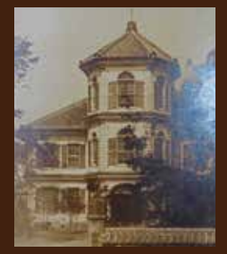
イベルメクチン無償供与先のガーナにて子供たちに囲まれる大村智博士(2004年)

大村智記念学術館

学術・文化・芸術…
人々が集う新たな交流の場に

1958年に山梨大学学芸学部(現 教育学部)を卒業された大村智博士が、2015年12月にノーベル生理学・医学賞を受賞されました。
山梨大学では、これを機に「山梨大学大村智記念基金」を設立し、大村博士の偉業を称え、そのご功績を末永く顕彰するため「大村智記念学術館」を2018年7月に創設しました。
武田神社へ真っ直ぐに向かう武田通り沿いに位置し、建物入口は、山梨大学教育学部の前身、江戸昌平黌の分校として創設された「徽典館」2代目校舎の八角三層を模したデザインとしています。
1階では、大村博士の業績やノーベル賞受賞に関する貴重な品々を展示するとともに、山梨大学の歴史や学術・文化的資料などを展示し紹介しています。また、2階には、学生・教職員・同窓生をはじめ地域の皆様も利用可能な大村記念ホールを設置しています。
地域の基幹的大学として「地(知)の拠点」の役割を担う山梨大学において、「大村智記念学術館」は地域コミュニティの中核的存在となり、学術・文化・芸術の創造と発信の拠点として、山梨大学の新たな歴史を刻む象徴的な建物です。

大村博士展示コーナー
大村博士が山梨大学に在学されていた当時の写真や卒業論文、数々の研究業績に関連する資料などを展示しており、大村博士の軌跡をたどることができます。2024年12月には新たにノーベル賞メダル等を展示するなどリニューアルを行いました。


学術館入口外観
山梨大学教育学部の前身である徽典館2代目校舎の八角三層がモチーフです。当館では、山梨大学のルーツである徽典館の資料も展示しています。

大村博士胸像
高さ180センチのブロンズ像。米ウエスレーヤン大学から1994年に名誉理学博士号を授与されたときの出で立ちです。

水晶庫(登録有形文化財)
山梨県韮崎市出身の鉱物収集家である百瀬康吉氏より寄贈された水晶・加工品を保存するため1927年に建設された「水晶庫」を、学術館開館を機に整備しました。本学所蔵の水晶を一般の方にも広くご鑑賞いただけます。

案内ロボット「さとっちゃん」
工学部メカトロニクスコースの学生が中心となって開発したロボット。学術館の展示品を案内してくれます。大村智博士命名。

大村記念ホール
講演会やシンポジウムをはじめとした、学術・文化・芸術活動等に利用可能な多目的ホール(収容定員最大130名、床面積168㎡)

教育学部

●学校教育課程

Faculty of Education

21世紀を生きる人間の発達と学習を実践的に支え、人間性と教育文化への洞察力を備えた教育人を養成

教育学部HP▶

教育学部では、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、特別支援学校の教員を養成しています。その淵源は1796年と古く、後に江戸昌平黌の分校となった甲府学問所徽典館にあります。約200年にわたる知の伝統を大切にしながら、現代的ニーズに応え得る実践力と指導力を持つ教員の養成に、教育、人文、社会、科学、芸術、スポーツ等の諸学問を専門とする多彩な学部教員が、熱い志を持って指導にあたっています。幅広い分野の教員が揃うことで、21世紀を生きる人間の発達を視野に入れた、人間性と教育文化への洞察力を培う教育を実現しています。教員と各学年の学生の比は1対1.5であり、きめ細かな少人数教育を行っていることも大きな魅力です。

POINTS 学びの特色

1 少人数で行うグループワーク型授業

少人数グループワーク型基幹授業群によって、教育者に変化・成長していく力、そして教育者として学び続ける力をつけることができます。1人の教員が100人以上の学生を対象に行っていた従来型の講義を、専門の垣根を越えた5人以上の教員が共同で担当する少人数グループワーク型授業へ転換し、これを中軸にカリキュラム全体を体系化しました。教育や保育などの様々な現場の参観と考察、小・中学校などの授業の観察と分析、模擬授業の実施と省察、教育に関する今日的な課題の検討などを経験することができます。

2 成長を実感できる教育実習

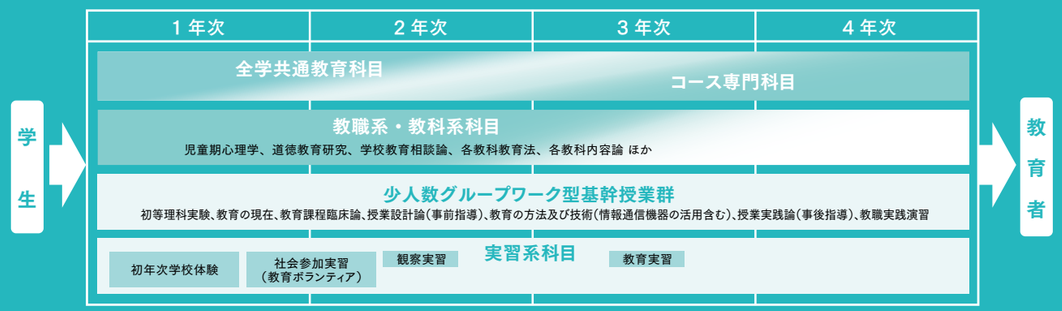
取得する教員免許状に対応する校種（幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校）で3年次に教育実習を行います。大半の学生は、本学部に近接している附属学校園で行います。また、自分が所属するコースの卒業要件（必修）である教員免許状以外の教員免許状の取得も可能です。さらに、教育実習への導入として、2年次に観察実習を行います。学生は、先輩が教育実習生として授業を行っている様子を観察し、分析することで、翌年に自分が行う教育実習の具体的なイメージをつかみます。また、1年次には初年次学校体験という学校の一日を体験する授業もあります。

3 子どもと関わる教育ボランティア

教育ボランティアは、教育者を目指す学生が教育の現場に触れて学びを深めることをねらった活動です。活動の内容は、授業中や放課後の学習指導補助や、学校行事・部活動の指導補助、障害のある児童生徒の支援などです。この活動は「社会参加実習」という科目で単位化されており、30時間の参加で1単位となります。毎年、約200人の学生が参加しています。子どもと関わることで、教育者として必要なこと、大切にすべきことに気付くことができます。教育ボランティアは社会貢献であると同時に「自己を発見」する機会にもなっています。

4 手厚い教職支援

教職支援室の専任教員、学部教員、同窓会が連携し、手厚い個別指導や個別相談、年間50回を超える教員採用試験対策講座などを開講し多彩な教職支援を行っています。教員就職後も見据えた支援により、真の教師力を育むことができます。



在学生へのInterview Q&A

Q 山梨大学の教育学部を志望した理由は？

学校の先生になりたいと思っていました。山梨大学は少人数教育の元で手厚いサポートをしていただけることを知り、自分の夢を実現しやすいのはこういった少人数教育の大学だと感じました。

山梨県内で好きな美術を学びたかったというのが最大の理由です。以前から教員に向いているとよく言われており、教育学部で学び、将来、山梨県内で学校の先生になるのも悪くないと考えました。

Q どんなことを学んでいますか？

1年次に初等教育に関連する授業をほとんど取得しました。2年生からは英語の発音方法や、異文化理解、英語教授法、模擬授業など、英語を教えるための専門的な授業を主に受けています。

2年次から実技が増え、絵画や彫刻、金属の鋳造などの作品制作に取り組んでいます。各分野に専門の先生がいるなど教授陣は充実しており、作品を見ながら個別に指導してくださるので、知識も技能も存分に学ぶことができています。

教育学部［学校教育課程］
言語教育コース　2年次
塚原 啓太 さん（山梨県出身）

教育学部［学校教育課程］
芸術身体教育コース　3年次
河合なるみ さん（山梨県出身）

Q 今頑張っていることは何ですか？

山梨県や東京都では、3年次から教員採用試験を受験できるようになっています。メリットが多いので僕もぜひ挑戦しようと思い、7月初旬にある教員採用試験一次試験に向けた勉強に真剣に取り組んでいます。

3年生になり、以前から興味のあった美術史のゼミに入りました。先生と一対一で、論文や文献を探して精読し、要約して資料にまとめるなどして学びを深めつつ、卒論のテーマを模索しています。

Q 将来の夢を教えてください

中学高校と思い続けてきた学校の先生になることです。僕を英語好きにしてくれた塾の先生のように、英語を学ぶ楽しさやおもしろさを教えることのできる中学の英語教員になりたいと思っています。

小学校と中学校へ教育実習に行き、自分が教壇に立っているビジョンがはっきりと見えてきました。一方で未熟さも実感したので、まずは教職大学院で学びながら現場経験を積み、県内の中学校の美術の先生になりたいと思っています。

※インタビューは、2025年3月に行ったものです。

教育学部

学校教育課程 Division of School Education

子どもの発達と教育の道筋を学び、新しい時代の教育文化と学校教育を担い切り拓く

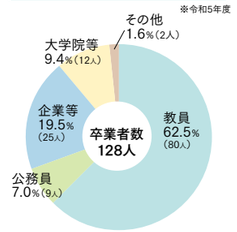
学校現場で、子どもの教育に携わる教員を養成します。幼児教育、障害児教育、言語教育、生活社会教育、科学教育、芸術身体教育、やまなし小学校教育の7つのコースから成り、すべてのコース等において、卒業に必要な単位（卒業要件）を修得すれば、卒業と同時にコースごとに指定された教員免許状を取得できるようになっています。小学校の教員免許を主として取得する「やまなし小学校教育コース」を除き、主として取得する教員免許の教科は、1年次後期開始時までに、学生の希望に基づき各コースで決定します。
人間の生涯発達・生涯学習の中で学校教育の課題を捉え、教育文化・教科の広がりを見通すことのできる豊かな教養を基盤に、

❶子どもの発達と教育の過程を長期スパンで把握するとともに、個々の内面と可能性を深く洞察することができ、
❷学校教育の特定の教科、あるいは幼小連携、特別支援、学校運営といった教育の課題に関して、広く考察し、
❸教室の内外における実践活動を計画・実行し、その結果を評価・省察して、次の教育活動に活かすことのできる、

実践的指導力の高い教育者の育成を目指します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

【山梨県】
小学校教諭、中学校教諭、高等学校教諭、特別支援学校教諭、幼保連携型認定こども園かほるこども園、幼保連携型認定こども園押原こども園、山梨県、甲府市、西桂町、山梨中央銀行、山梨信用金庫、文理学院、山梨大学教職大学院、山梨大学大学院医工農学総合教育部、山梨大学特別支援教育特別専攻科

【山梨県外】
小学校教諭（静岡県、長野県、東京都他多数）、中学校教諭（神奈川県、埼玉県、愛知県）、高等学校教諭（栃木県、徳島県）、特別支援学校教諭（東京都、静岡県、長野県他多数）、浜松市立与進幼稚園、学校法人かしのみ学園調布多摩川幼稚園、東京国税局、神奈川県、横浜市、浜松市、会津若松市、栃木県警察、東進ハイスクール、早稲田アカデミー、学習塾臨海セミナー、静岡放送、資生堂ジャパン、筑波大学大学院、横浜国立大学教職大学院、青山学院大学大学院

入学生の興味と関心
- 子どもが好き
- 子どもの教育に携わる教員になりたい
- 豊かな教養と実践的能力を得たい
- 言語や自然科学の楽しさを知りたい

得られる知識・スキル
- 子どもの発達の深い理解
- 教育における得意分野
- 実践的指導力の高い教員
- 幼稚園／小学校／中学校／高等学校／特別支援学校の免許

21世紀におけるこれからの子どもの成長と発達に高い関心を持ち、教育現場の諸問題に取り組もうとする情熱を持った人を求めています。

幼児教育コース

「子どもが好き」を原動力に、実践的能力を専門的・横断的に追求する

乳幼児期の子どもの発達や教育に高い関心を持って、将来幼稚園や認定こども園等で活躍できる教育者を育成します。また、乳幼児の保育に詳しい小学校教員、小学校教育に詳しい保育者として、保幼小接続期教育のエキスパートの育成を目指します。子どもが好きという気持ちを大切にしながら子どもと対話し、その思いや願いに寄り添う教育者となるように、教育学・幼児教育学・発達心理学について、教員と学生の対話を通して広く深く学びます。

活躍できる分野・進路

幼稚園の教員／小学校の教員／教育・福祉関係の公務員 など

障害児教育コース

幅広い専門知識と技能を体得し、あらゆる子どもの多様な発達を支援

障害を有するあらゆる子どもの多様な発達を支援できる教員の育成を目指します。専門科目では、知的障害と肢体不自由、病弱を中心に、発達障害や視覚障害、聴覚障害、重複障害、その他特別な支援を必要とする子どもとその支援のあり方について、心理学的視点、教育学的視点、生理学的視点から学び、考えていきます。

活躍できる分野・進路

特別支援学校（学級）の教員/小学校の教員/
特別支援教育コーディネーター など

言語教育コース

思考・表現・コミュニケーションの基盤となる言語を、幅広い視点から探究

人間の思考・表現・コミュニケーションの基盤である言語の教育を担う人材を育成します。国語教育系では、国語科教育学、日本語学、日本文学、漢文学、書写・書道、日本語教育など、英語教育系では、英語科教育学、英語学、英米文学、英語コミュニケーション、異文化理解など、それぞれ幅広い分野の専門的教育・研究を行います。

活躍できる分野・進路

小学校の教員／中学校・高等学校の国語・英語の教員／
高等学校の芸術科書道の教員 など

生活社会教育コース

社会科教育系と家政教育系の諸領域を学び、豊かな教養と実践的指導力を養う

人間生活とその基盤となる人間社会を創造していくための豊かな教養と実践的指導力を持つ教員を育成します。社会科教育系では法律学・経済学・哲学・倫理学・歴史学・地理学および社会科教育学を、家政教育系では、食物学・被服学・住居学・保育学・家庭経営学および家庭科教育学を深く専門的に探求します。

活躍できる分野・進路

小学校の教員／中学校の社会・家庭の教員／高等学校の地歴・公民・家庭の教員 など

科学教育コース

理数離れに立ち向かい、自然科学の楽しさを伝える

自然科学を理解するための総合的視野と、深い専門知識を持った理数系教員の育成を目指します。数学教育系では、数学的見方と考え方を養い、実践力を培います。理科教育系では、実験や演習、野外や臨海等での実習を通して、理科教員に必要な資質と能力を磨きます。技術教育系では、「ものづくり」の技術と精神を学びます。

活躍できる分野・進路

小学校の教員／中学校・高等学校の数学・理科の教員／中学校の技術の教員／高等学校の工業の教員 など

芸術身体教育コース

芸術文化や身体運動を通して、子ども達と歓びを分かち合う

人間の根源的営みともいえる芸術活動と身体活動を通して、芸術文化や心身の発育・発達に関する内容を専門的かつ実践的に学びます。音楽教育系・美術教育系では「感じる・表現する・創作する喜び」を子どもたちと分かち合い、保健体育系では「からだとこころの健康」を子どもたちとともに育む教員を目指します。

活躍できる分野・進路

小学校の教員／中学校・高等学校の音楽・美術・保健体育の教員 など

やまなし小学校教育コース

山梨県内外の教育課題について広い視野から探究する

あなたは、いま、自分の将来をどのように思い描いていますか。もしあなたの脳裏に「小学校で子どもたちと一緒に笑いながら働いている自分」が浮かぶのであれば、ぜひやまなし小学校教育コースへの入学を考えてみてください。
やまなし小学校教育コースでは、次代の山梨県の小学校教育を担う人材を育成しています。山梨県内の教育課題について実践的に学び、その実践的な知識が学術的にどのような意味があるのか、国内外の教育課題とどのように連動しているのか、深く探究していきます。
そして、個性豊かな小学生を理解するために、こころとからだの発達という視点を軸として、子どもたち一人ひとりの伸びやかな発達と学習を支えていくための実践力を培います。五感をフル活用して、授業観察や多彩なフィールド体験をくり返し、子どもたちの機微や学校現場の現実の理解に努めます。また、観察や体験をデータに基づき客観的に捉えて見つめ直すことにより、小学校教育の「あたりまえ」に切り込んでいきます。
プレゼンテーションを中心とする授業の中では、実践で得た成果を他者に伝えるための批判的思考力を培いながら、デジタル化やグローバル化、ダイバーシティといった社会の大きな流れに対して教員として対応する力を身につけることを目指します。
「小学校教員って、たのしい！」を分かち合える仲間が集うこのコースで、山梨県の小学校教育の未来をともに創りあげていきましょう。

活躍できる分野・進路 山梨県の小学校教員

免許・資格

それぞれが目指す現場に向かって力強く羽ばたけるよう、一人ひとりをサポートします。

さまざまな志を持つ、個性豊かな学生達。その興味を満たし、将来、学校あるいは社会の諸現場で存分に活躍できるように、必要な免許や資格を取得するための多彩な講座を開講しています。

教員免許状

学校教育課程では、卒業に必要な単位(卒業要件)を修得することにより、教員になるために必要な教員免許状を取得できます。取得できる免許状は、コースによって異なります。なお、言語教育コース、生活社会教育コース、科学教育コース、芸術身体教育コースでは、1年次後期開始時までに、自分の意思で主とする免許状の教科を決定します。

	小学校教諭一種	小学校教諭二種	中学校教諭一種※	中学校教諭二種※	特別支援学校教諭一種	幼稚園教諭一種	幼稚園教諭二種
幼児教育コース	①	②				②	①
障害児教育コース	①				①		
言語教育コース	①	②	②	①			
生活社会教育コース	①	②	②	①			
科学教育コース	①	②	②	①			
芸術身体教育コース	①	②	②	①			
やまなし小学校教育コース	① ②			①	②		

※中学校と高等学校の教諭は、教科ごとに免許が分かれています。所定の単位を修得すれば、高等学校教諭の免許状取得が可能です。

【表の見方】

幼児教育コース:①『小学校教諭一種と幼稚園教諭二種』もしくは、②『小学校教諭二種と幼稚園教諭一種』どちらかの組み合わせが取得できます。
障害児教育コース:①『小学校教諭一種と特別支援学校教諭一種』が取得できます。
言語教育コース、生活社会教育コース、科学教育コース、芸術身体教育コース:①『小学校教諭一種と中学校教諭二種』もしくは、②『小学校教諭二種と中学校教諭一種』どちらかの組み合わせが取得できます。
やまなし小学校教育コース:①『小学校教諭一種と中学校教諭二種』もしくは、②『小学校教諭一種と特別支援学校教諭一種』どちらかの組み合わせが取得できます。
また、中学校の教科は以下のとおりです。
○言語教育コース(国語または英語)
○生活社会教育コース(社会または家庭)
○科学教育コース(数学、理科または技術)
○芸術身体教育コース(音楽、美術または保健体育)
○やまなし小学校教育コース(上記すべての教科)
卒業要件に加えて、所定の単位を修得すれば、空欄の免許状も取得することができます。

教員免許状の種類

教員免許状には、『一種』『二種』『専修』の3種類があり、一般的には、大学院修士課程を卒業すると『専修』、大学を卒業すると『一種』、短大を卒業すると『二種』の教員免許状が取得できるとされています。しかし、厳密には取得単位数の違いによる区分なので、大学を卒業すれば必ず「一種」が取得できるというわけではありません。
山梨大学では、それぞれのキャリア設計に従い、必要な免許状を無理なく取得できるよう卒業要件を定めています。そのため、コースによっては、卒業要件を修得するだけでは「二種」しか取得できない免許状もありますが、本人が努力し、所定の単位を修得することで、一種免許状を複数取得することも可能です。また、2024年度より、新たに高等学校情報の専門科目が開設され、一種免許状(情報)の取得が可能となりました。

教員免許状に関連して取得できるその他の資格

■学校図書館司書教諭の資格　小学校、中学校、高等学校、特別支援学校、いずれかの教員免許状取得が条件

資格

必要な単位を修得することにより資格等が取得できます。

■社会教育士　■日本語教員養成プログラム※

※「日本語教員養成プログラム」は山梨大学より修了証を発行します。

資格取得の詳細については、各自でご確認ください。

附属施設

教育学部附属学校園

子どもと教育者の成長の場

附属学校園は、幼稚園、小学校、中学校、特別支援学校の4つからなり、すべてが甲府キャンパスから半径1km以内に集中しています。地理的な特性を活用し、教育実習や公開研究会など、教育学部の教育・研究の場として重要な役割を果たしています。

卒業生からのMessage

甲府市立上条中学校
教諭

武田 美結 さん

教育学部言語教育コース
2019年度卒業
大学院
2021年度修了

※インタビューは、2025年2月に行ったものです。

高いモチベーションで走り続け、充実していた大学時代

教員は中学生の頃からの夢でした。入学時に取れる免許はすべて取得しようと決め、小学校免許と中学・高校の国語と英語、高校の書道の免許に加え、司書教諭も取得しました。授業に追われる一方で、吹奏楽部での活動にも全力で取り組み、演奏会やコンテストにも参加しました。4年次には念願だった源氏物語の研究に没頭することができ、もう一つの夢が叶いました。忙しい日々でしたが、高いモチベーションを持って走り続けた充実の6年間でした。

夢だった中学校の先生になり3年。新たなステップへ。

幸せなことに、新任1年目に担任を任された子ども達と、3年間を共に過ごすことができました。試行錯誤しながらも、生徒に小さな成長が見えるとやりがいを感じ、その瞬間に立ち会えたことに感謝する日々でした。先日彼らを送り出し、また新しい日々が始まります。義務教育の最終課程を迎えた子ども達に国語科教員として何ができるのかを考えながら、これからも永遠のテーマである「わかる」授業、「学びを感じられる」授業を追い求めていきます。

山梨大学 SDGs

持続可能な未来のために!

●地域学習アシスト事業

教育現場に学生が2人1組となって1つの学級に週2時間、8ヶ月間にわたって入り、学級の課題に応じて担任と協働し児童の支援をします。大学に戻ってからは、「チームカンファレンス」として、現役の教員を含む大学院生や、大学教員と話し合いを行い、その都度アシストの方針を考えます。これらの活動を通して、教師としての実践力を養います。

医学部

- 医学科
- 看護学科

Faculty of Medicine

医学部HP▶

医療人としての基盤を築き、夢に向かって邁進する

医学科及び看護学科からなる本学部では、専門的ならびに学術的領域において独創的な研究活動を展開する一方、現代の医療・医学を担う優れた臨床医・看護専門職及び、医学・看護学研究者の養成を目指し、医学、生命科学、看護学、医療に関して学習効果の高い教育プログラムを実施しています。各国家試験を突破し、各々が望む道へと進めるよう確かな力を育むとともに、病める人や尊い生命と向き合うに相応しい人格の陶冶にも力を注ぎ、確実な成果を挙げています。
また、地域の中核として先端医療を提供するとともに、学生の臨床実習を行う教育の場でもある医学部附属病院は、病床数618床、高度先進医療を担う特定機能病院の指定を受けた医療水準の高い施設です。

POINTS 学びの特色

1 新しい医学教育カリキュラム

医学科は2021年度、看護学科は2022年度から新しいカリキュラムを用いています。卒業後に医療者としてしっかりと社会貢献できるように、基礎から専門的な内容へ、順を追って学ぶことができるカリキュラムです。特に、データサイエンス、生命科学、行動科学、感染制御学、プロフェッショナリズムなど、現代の医療・医学において求められる内容を学べるように配慮されています。医学科の統合臨床医学では複数の診療科の教員が連携して担当し、学生が主体的に取り組むグループ学習等も実施しています。また、臨床実習以外に「早期臨床体験実習(ECE)」(1年次)、「救急用自動車同乗実習」(3年次)、「公衆衛生学実習」(6年次)なども組まれています。

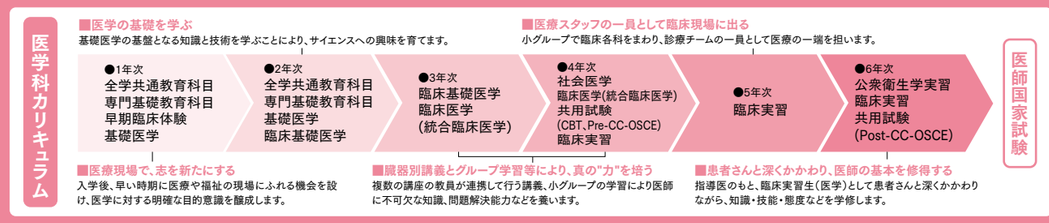
2 充実した臨床実習

医学科4年次に公的な資格「臨床実習生(医学)」を取得すると、附属病院や学外の病院で診療参加型の臨床実習を行います。病院では医療スタッフの一員として、指導医のもとで定められた医行為を行うことができます。実習では様々な診察手技や病態を学ぶためにシミュレーターと呼ばれる装置も使用します。学外の病院でも実習することで、一般外来や救急外来など日常の臨床現場で遭遇する多くの症例を経験することができます。諸条件を満たした学生は、臨床実習の一部を海外の病院で行うことも可能です。

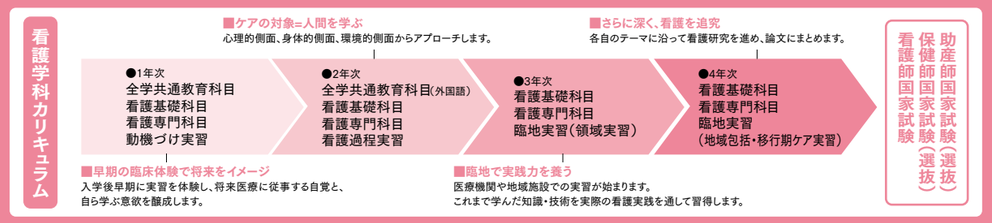
3 ライフサイエンスコース

医学・生物学分野の研究者不足問題を解決するため、医学科生を対象に研究者養成のためのコースを設置しています。基礎系、臨床系の10数講座の教員が指導にあたり、研究とは何か、という根本の理解から、研究倫理、実験、学会発表、論文執筆までの一連のプロセスを体験することで研究者の芽を育てています。2012-16年度には文部科学省の「基礎・臨床を両輪とした医学教育改革によるグローバルな医師養成」事業による支援を受け、現在まで学生の論文、学会発表などの業績も順調に伸びています。医学研究に興味を持つ皆さんの参加をお待ちしています。

医学科カリキュラム



看護学科カリキュラム



在学生へのInterview Q&A

Q 山梨大学の医学部を志望した理由は？

母が医療事務をしており、幼い頃から病院は身近な場所でした。優しく接してくれるお医者さんがかっこよく見えて、自分も地元山梨で学び、地域に貢献できる医者になろうと考えました。

「医者は病気を、看護師は人をみる」という言葉を知り、患者さんやご家族に寄り添いサポートしていく看護師を志しました。生前入院していた祖母の「ここの人はみんな良い人なのよ」という言葉も、進学先に選んだ理由のひとつです。

Q どんなことを学んでいますか？

4年次の12月から、病院へ行き、先生や研修医、一学年上の先輩方と共に、チームの一員として診療に携わる臨床実習が始まりました。1週間ごとに20超の診療科を回り、診療内容や患者さんのことなどをワクワクしながら学んでいます。

3年次の9月から3週間ごとに6領域をローテーションする臨床実習が始まりました。医療現場で患者さんと直接関わりながらこれまで座学で学んだことを実践し、多くの気づきを得ています。

医学部［医学科］4年次　小田切 優也 さん（山梨県出身）

医学部［看護学科］3年次　中村　碧 さん（京都府出身）

Q 今頃張っていることは何ですか？

所属するダンス部の仲間と出場した大会で、全国大会の出場権を勝ち取ることができました。臨床実習中ですができるだけ時間を作り、大会に挑むチームの一員としてダンスの練習に励んでいます。

武田神社近くのお土産屋さんで1年生の時から続けている接客のアルバイトを頑張っています。全国から訪れる幅広い年代の観光客に積極的に話しかけるのでコミュニケーション能力が鍛えられ、実習でも大いに役立ちました。

Q 将来の夢を教えてください

先輩方の凛とした姿を間近に見て、ますます医者になりたいという思いが強くなっています。知識を蓄え研鑽を積み、患者さんにとって良い医者になるのはもちろん、後輩からも憧れられるような医者を目指したいと思います。

病気や怪我の治療のために医療行為や看護を担当するだけでなく、患者さんと信頼関係を築き、共に病気や怪我に立ち向かい完治を目指すパートナーのような看護師になりたいと思っています。

※インタビューは、2025年2月に行ったものです。

医学部

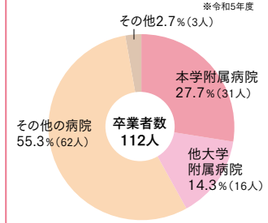
医学科 School of Medicine

現代医療・医学を担う、優れた臨床医・医学研究者の養成を目指す

高齢化、価値観の多様化が進む現代、医療現場には、単に病気やケガを治すだけでなく、患者さん一人ひとりにとって最良の医療を提供することが求められるようになりました。
本学科では、新しい時代を担う医師および医学研究者の養成を目指し、幅広い知識と高度な技能の獲得とともに、人格の涵養にも重点を置いた教育プログラムを実施しています。
特に、医師法の改正により臨床実習生資格が公的化されたことを踏まえ、模擬患者さんが参加する演習、シミュレーターの活用など、臨床教育の強化に努めており、卒業後は速やかに初期臨床研修に移行できるようにしています。また、DX時代のデータサイエンス教育や医学英語の教育にも取り組んでいます。
目覚ましい速度で発展する医学に対し、深い人間愛と命の尊厳を基本に置いた創造と実践による教育・研究を行い、21世紀の医療を担う優れた人材を育成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

山梨大学医学部附属病院、JA長野厚生連 長野松代総合病院、旭川医科大学病院、一宮西病院、大阪病院、岡山済生会総合病院、神奈川県警友会けいゆう病院、関東中央病院、君津中央病院、京都府立医科大学附属病院、勤医協中央病院、倉敷中央病院、甲府共立病院、公立昭和病院、災害医療センター、さいたま市立病院、札幌医科大学附属病院、島田市立総合医療センター、秀和総合病院、湘南厚木病院、市立青梅総合医療センター、市立甲府病院、諏訪中央病院、総合東京病院、立川相互病院、千葉大学医学部附属病院、千葉西総合病院、千葉労災病院、中部労災病院、筑波大学附属病院、帝京大学医学部附属病院、東京品川病院、東京女子医科大学附属八千代医療センター、東京大学医学部附属病院、東京都立広尾病院、斗南病院、トヨタ記念病院、名古屋掖済会病院、名古屋記念病院、名古屋市立大学病院、名古屋大学医学部附属病院、新潟県立新発田病院、日本医科大学付属病院、日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院、日本赤十字社医療センター、日本赤十字社 大森赤十字病院、沼津市立病院、浜松医科大学医学部附属病院、浜松労災病院、東大和病院、兵庫県立尼崎総合医療センター、福山市民病院、山梨県立中央病院、横浜市立大学附属 市民総合医療センター、横浜市立大学附属病院

入学生の興味と関心

- 病める人を救いたい
- 地域医療や国際医療に貢献したい
- 疾患の原因を解明し、治療法を開発したい

得られる知識・スキル

- 深い人間愛と正しい倫理観
- 病気や怪我を診断・治療する能力・技能
- 科学的根拠に基づいた幅広い医学的知識

基礎医学

医学の基盤となる知識を学ぶ

1年次の後期から、医学の基盤となる生化学、解剖学、生理学、神経科学などを学びます。生化学では生体の構成成分であるタンパク質・核酸・脂質・糖などの生命分子の性状や働きを、解剖学では人体の正常構造と機能連携を学習します。生理学では人体の正常な機能を細胞、組織、器官のレベルで理解し、それらが統合されて機能する仕組みを学習します。また、神経科学では、様々な分野を横断した統合講義を通してヒトの脳神経系の成り立ちと機能について学びます。

臨床基礎医学

基礎医学と臨床医学の橋渡し

2年次後期から、臨床医学と密接に関連する薬理学、病理学、微生物学、免疫学、臨床薬理学、感染制御学、感染免疫学などを学習します。例えば、薬理学では疾患の治療や診断に用いられる薬剤の作用、作用メカニズム、新薬開発などについて学びます。微生物学や感染免疫学では各種ウィルス、細菌等の性質や制御方法を、また免疫学では身体の防御機構である免疫機構と、その暴走によって起こるアレルギーなどについて学習します。

社会医学

社会を診て、人を治す

4年次には、法医学、社会医学、疫学、行動科学などを学習します。法医学では犯罪や裁判に必要な医学的事項を学びます。社会医学や疫学は従来の衛生学、公衆衛生学で、健康政策、地域医療、地域保健、予防医学、産業医学、環境医学、疫学など多岐にわたります。行動科学は予防行動や治療行動の実践につながるものです。6年次には公衆衛生学実習があり、生涯を通じた健康支援に対応できる知識と技術を養います。

臨床医学

医療スタッフの一員として、医療現場に出る

3年次から4年次に、臓器別の統合臨床医学の講義とグループ演習により臨床医学を学びます。知識だけでなく、問題対応能力、コミュニケーション能力、チーム医療、科学的探究心など、医師に求められる能力を培います。また、臨床実習前演習では基本的な診察技能を習得します。4年次の後半からは約2年間の診療参加型の臨床実習を行います。臨床実習を終えると客観的臨床能力試験があり、ディプロマポリシーに基づいた卒業判定が行われます。そして、医師国家試験に合格して医師免許を取得した後、初期臨床研修医として社会に出ます。

2025年、医学科のディプロマポリシー（学位授与方針）を改訂しました。

医学部医学科のディプロマポリシー

山梨大学のキャッチフレーズは「地域の中核、世界の人材」、医学部の理念・目的は「深い人間愛と広い視野を持ち、医の倫理を身に付け、科学的根拠に基づいた医学的知識・技術を備え、地域医療及び国際医療に貢献できる医療人及び研究者を養成する」です。医学科は、これを実現するため、医学教育モデル・コア・カリキュラムに基づき、本学の教育・研究・医療資源を活かしたカリキュラム（教育課程）を策定しています。これを学修し、以下の知識・能力（技能・技術）・態度を身につけた学生に学位を授与します。

1. 深い人間愛、医療プロフェッショナリズム及び医の倫理
2. 医学的知識、基本的な診療能力及び患者個々に応じた適切な対応能力
3. コミュニケーション及びチーム医療の実践力
4. 生涯にわたり学び、地域医療及び国際医療・社会に継続的に貢献する姿勢
5. 世界水準の医療及び医学研究の理解と実践力

医学部

看護学科 School of Nursing

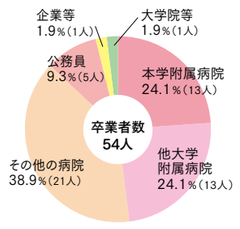
深い人間愛と広い視野を持つ、人間性豊かな看護専門職を育成

看護学はひとの健康現象を追求する学問であり、その基盤となるのは人間学です。本学科では、人間・健康・看護を探究する実践科学としての看護教育に主眼を置いたカリキュラムを取り入れています。学生は4年間での学びを通して、高度化・専門化する現代医療に対応できる専門知識と技術を習得するとともに、病に苦しむ患者さんやその家族を心身両面から支えるために不可欠な、豊かな感性や幅広い教養、品性を涵養することにも注力したカリキュラムとなっています。

少子高齢化が進むなか、看護職の担う役割はますます重要になっています。本学科では、急速に進展する保健・医療・福祉の動向にも目を向け、社会的ニーズを的確に捉えながら看護の創造とよりよいケアを目指すための教育・研究を行い、質の高い看護を提供できる優れた専門職および将来指導的立場で活躍できる人材を育成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

山梨大学医学部附属病院、一宮西病院、神奈川県立こども医療センター、関東中央病院、杏林大学医学部付属病院、災害医療センター、済生会横浜市東部病院、静岡県立静岡がんセンター、静岡市立静岡病院、自治医科大学附属さいたま医療センター、順天堂大学医学部附属順天堂医院、昭和大学江東豊洲病院、聖マリアンナ医科大学病院、聖路加国際病院、総合病院 聖隷三方原病院、立川相互病院、千葉大学医学部附属病院、東京科学大学病院、東京北医療センター、東京都健康長寿医療センター、東京都立多摩南部地域病院、鳥取生協病院、獨協医科大学病院、長野県立こども病院、名古屋市立大学医学部附属西部医療センター、日本赤十字社さいたま赤十字病院、日本赤十字社武蔵野赤十字病院、浜松医科大学医学部附属病院、日立総合病院、山梨市立産婦人科医院、横浜新都市脳神経外科病院、甲州市（保健師）、甲府市（保健師）、静岡市（保健師）、中央市（保健師）、南アルプス市（保健師）、ぼかぼか保育園（看護師）、聖隷クリストファー大学 助産学専攻科

入学生の興味と関心

- 豊かな人間関係を築きたい
- みんなの健康を守りたい
- 看護界をリードしたい
- 看護職として世界で活躍したい

得られる知識・スキル

- 対象者の尊厳と権利を擁護できる、豊かな人間性
- 健康問題について、創造的に解決する力
- 科学的な根拠に基づいた看護実践力
- 看護専門職および多職種と協力し連携する力
- 社会の変化を敏感に捉え、地域ケアに貢献する力
- 将来に向けて主体的・継続的に学習できる、自己研鑽力

看護基礎科目

看護実践の基礎となる、知識・技術・態度の習得

講義と実習室での体験学習を通し、看護実践の基礎となる知識・技術・態度などを習得するとともに、ケアの対象となる人間についての学習を深めます。コミュニケーションスキルの基礎や情報に対する科学的な視点での見方や考え方、論理的思考などについて学習する中で主体的学習を促進し、自ら学び、自ら考える力を養います。

看護基礎科目には、人間関係論などの人間の心理的側面を追求する科目、生体形態・機能論や病態・生理論、疾病・治療論など身体および疾病による身体的変化と治療的アプローチである人間科学としての医学科目、社会福祉行政論や看護統計論、保健学といった保健福祉環境に関する科目があり、人間と健康を幅広く学習します。

看護専門科目

看護の教育・研究・実践の発展に寄与できる高い能力を養う

看護専門科目には、「基礎」「母性」「小児」「成人」「高齢者」「精神」「在宅・地域」看護学があります。専門知識・技術を習得するために、講義を聞くだけではなく、教員-学生間の活発な質疑応答、ディスカッション、演習における模擬患者・看護者体験、プレゼンテーションなどの能動的学習を積極的に取り入れています。

「看護とは何か」という概論から学びが始まり、学年進行により「看護の根拠」となる理論や概念を学びます。3年次になると、看護を深く理解し適切に実践できるようになるために、医療機関や地域施設での臨地実習を行います。臨地実習では、対象とコミュニケーションをとり、身体・精神・社会的側面からアセスメントを行い、対象を捉え、必要な看護実践を行うことができることを目指します。各領域での臨地実習を通して、専門的な知識と医療人としての態度を伴った技術の習得を積み重ねます。最終学年では、地域包括・移行期ケア実習や看護研究を学生が主体となって進めることにより、今までに学んだ看護をさらに深め、看護観を醸成します。

医学部附属病院

地域の中核として先端医療を提供するとともに、学生の臨床実習を行う教育の場でもある医学部附属病院は、病床数 618 床、高度先進医療を担う特定機能病院の指定を受けた医療水準の高い施設です。

理　念　**すべての患者さんに安心を**

基本方針　当院は、高度医療の中核として、患者さんに安全で最適な医療を提供するとともに、人間性豊かな医療人の育成と臨床医学の発展に貢献します。

目　標
- 患者さん中心の医療の提供
- 多職種連携による安全で質の高い医療の実践
- 先進医療の推進と医学の発展への貢献
- 自らの使命と責任を自覚し、豊かな人間性と高い倫理性を備えた医療人の育成
- 地域連携の強化による医療、介護および福祉の向上

当院診療科のご紹介

内科系	消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、糖尿病・内分泌内科、腎臓内科、リウマチ膠原病内科、神経内科、血液・腫瘍内科
外科系	形成外科、消化器外科、乳腺・内分泌外科、心臓血管外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、脳神経外科
その他の診療科系	小児科、精神科、皮膚科、麻酔科、産婦人科、泌尿器科、眼科、頭頸部・耳鼻咽喉科、放射線治療科、放射線診断科、歯科口腔外科、救急科、病理診断科、リハビリテーション科、遺伝子疾患診療科

包括的な支援を行う総合支援部

総合支援部は「入退院支援センター」「医療福祉支援センター」「業務支援センター」で組織されており、当院で治療をされる患者さんとそのご家族、また、当院職員を支援する業務を行っています。入退院支援センターは患者さんが迅速かつ円滑に治療を受けられるよう、入院前から退院後、さらに、外来患者の在宅療養を支援しています。医療福祉支援センターは、患者さんの生活および治療に対する不安等、様々な相談に対応しています。業務支援センターに設置している地域連携室では、当院の連携医療機関としてご登録いただいた先生方に、Webを通じて直接予約枠を確保していただける新たな院外予約システムを開発し、その運用も開始しています。

入退院支援センター

診療・治療部門の拡充

■ 手術部

手術部は、各種疾患の手術治療を実施するための中央診療施設です。手術室を2室増室し、手術室1室あたりの面積を拡張しました。ＭＲＩ手術室（国内初の３テスラ可動式タイプ）、ハイブリット手術室、内視鏡下手術用の医療用ロボット（ダヴィンチ）用の手術室を整備し、本院に期待されている最先端かつ高度な医療を提供できる環境を整えています。

ハイブリッド手術室

手術支援ロボット・ダヴィンチ

ＭＲＩ手術室

■ 放射線技術部・放射線治療部・放射線診断部

放射線技術部は、一般撮影部門、CT検査部門、血管撮影・IVR部門、MRI検査部門、放射線治療部門、核医学部門、手術室部門、放射線管理部門により、画像検査・IVR・放射線治療を行っております。
令和2年度より老朽化した装置の更新を進め、最新鋭の装置を導入しています。これにより、低被ばくで高品質な放射線検査が提供できるようになりました。

CT一体型リニアック装置

多目的血管撮影室

■ 光学医療診療部

光学医療診療部では消化器や呼吸器領域における悪性腫瘍・炎症・出血・感染症の診断・治療を内視鏡を用いて行います。令和4年1月に新内視鏡室が完成し、設備の刷新とスタッフの増員により多くの検査が効率的に行えるようになりました。

ブルーライト内視鏡室

X線透視室

教育研修環境の整備

■ 教育研修にも配慮した病棟設計

カンファレンスルームの整備や、臨床実習に対応したベッドサイドスペースの確保など、高度医療人養成実践のための整備を行っています。

■ シミュレーションセンター

令和5年4月に新シミュレーションセンターが開所し、約500平米に高機能人体シミュレーターと病態肺シミュレーター（ALS5000）、デジタル蘇生プログラムキットを常設した模擬病室と模擬手術室、マルチタスクトレーニングルーム、ロボット手術トレーナー、血管内治療シミュレーター、腹部・心臓超音波シミュレーターを設置した高機能シミュレータールームが配置され、基本から専門技術まで幅広い学習が出来る環境が整いました。

シミュレーションセンター

免許・資格

それぞれが目指す道を進めるよう国家試験合格に向け、支援体制を強化しています。

医療人を目指す学生にとって、医師国家試験ならびに、看護師・保健師・助産師の各国家試験は、志を貫き、新たなステージへと進むために越えなければならない高いハードルです。本学部では、合格率100％を目指し、万全の教育・サポート体制で臨んでいます。

医学科

卒業後の進路

6年間の医学科での卒前教育を終え、医師国家試験に合格すると、各々のキャリアプランに沿って卒後教育に進むことになります。臨床医を目指す場合は、研修医として2年間の初期臨床研修が義務づけられています。また、基礎医学や社会医学の研究を希望する場合は、大学院進学・修了後に各大学医学部の研究室や各種研究所に就職する道や、令和3年から正式に設置した、大学院等で基礎研究の勉強をしながら初期臨床研修も履修出来る「研究医育成プログラム」を受ける道もあります。初期臨床研修終了後は専門医取得を目指した領域別の専門医プログラム参加や大学院進学など、より個別なキャリアアップの課程に進んでいきます。医学を志す者には、生涯を通して学習し続けることが求められており、卒後教育は卒前教育に続いて医療者としての実像を形成する上で極めて重要です。医学部附属病院では、臨床研修センター、専門医キャリア支援センターを中心に一人ひとりのキャリアプランの実現を目指して支援を行っています。

■医師国家試験合格状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第119回(2025年)	131 (124)	118 (112)	90.1% (90.3%)
第118回(2024年)	124 (112)	117 (109)	94.4% (97.3%)
第117回(2023年)	137 (131)	125 (120)	91.2% (91.6%)
第116回(2022年)	126 (114)	120 (109)	95.2% (95.6%)
第115回(2021年)	140 (136)	127 (124)	90.7% (91.2%)

( )内は、新卒者数の内数です。

看護学科

卒業後の進路

看護専門職として医療に従事するためには、例年2月に実施される各国家試験に合格しなければなりません。本学科では、常に高い合格率を誇っています。看護師・保健師・助産師の資格を活かして、卒業後は多くの学生が本学医学部附属病院をはじめとする医療機関、各自治体の保健所や保健センター、社会福祉施設などに就職し、活躍しています。さらに研究を深めたい学生には、本学大学院の看護学専攻へ進学する道も拓かれています。

■看護師国家試験合格状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第114回(2025年)	64(64)	64(64)	100%(100%)
第113回(2024年)	54(54)	54(54)	100%(100%)
第112回(2023年)	63(62)	63(62)	100%(100%)
第111回(2022年)	64(64)	63(63)	98.4%(98.4%)
第110回(2021年)	55(53)	55(53)	100%(100%)

■保健師国家試験合格状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第111回(2025年)	65(64)	63(62)	96.9%(96.9%)
第110回(2024年)	54(54)	54(53)	98.1%(98.1%)
第109回(2023年)	62(62)	57(57)	91.9%(98.2%)
第108回(2022年)	64(64)	64(64)	100%(100%)
第107回(2021年)	55(53)	54(52)	98.2%(98.2%)

■助産師国家試験合格状況

試験回数(実施年)	受験者数	合格者数	合格率
第108回(2025年)	3(3)	3(3)	100%(100%)
第107回(2024年)	3(3)	3(3)	100%(100%)
第106回(2023年)	3(3)	3(3)	100%(100%)
第105回(2022年)	4(4)	4(4)	100%(100%)
第104回(2021年)	3(3)	3(3)	100%(100%)

( )内は、新卒者数の内数です。

資格取得の詳細については、各自でご確認ください。

卒業生からのMessage

山梨大学医学部附属病院
駒井 優樹 さん
山梨大学医学部医学科
2023年度卒業

※インタビューは、2025年3月に行ったものです。

地域に根差した医師を志し、山梨大学医学部へ

地域に根差した医師として地元に貢献したいと思い、山梨大学に進学しました。1年次の早期臨床体験実習(ECE)で地方の病院が地域の人々に必要とされている様子を目の当たりにしたことで、その思いは揺るがない軸になりました。
医学部交響楽団の活動も良い思い出です。エネルギッシュな仲間が多く、年2回の演奏会だけでなく、合宿をしたり、学園祭で出店したり…。彼らの存在が、大学生活をより豊かにしてくれたように感じます。

患者さんとともに病に立ち向かう医者を目指し、仲間と切磋琢磨する毎日

現在は附属病院で初期研修医をしており、医療チームの一員として、回診やカンファレンスに参加し、指導医に教えて頂きながら診療にも携わっています。採血や投薬指示など直接患者さんに関わる仕事も増えており、緊張感を持って日々を過ごしています。また、手技の練習や勉強にも取り組んでいます。先輩や同期と切磋琢磨し支え合いながら、理想とする患者さんと共に病に立ち向かう医師を目指しています。

山梨大学SDGs

持続可能な未来のために！

●山梨ぬいぐるみ病院

ぬいぐるみを使った「お医者さんごっこ」を通して、病院や医療器具に対する子ども達の恐怖心を和らげる活動を行っています。また、きれいな手の洗い方やバランスのとれた食事など、さまざまなテーマに基づいた保健教育に取り組んでおり、子ども達が楽しみながら健康知識を学べる演劇も行っています。

工学部

Faculty of Engineering

●工学科

- 総合工学クラス
- クリーンエネルギー化学コース
- 応用化学コース
- 土木環境工学コース
- コンピュータ理工学コース
- 機械工学コース
- メカトロニクスコース
- 電気電子工学コース
- 先端材料理工学科

工学部HP▶

最先端の技術と研究を展開し、世界へ羽ばたく技術者を育成

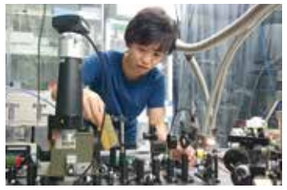
工学とは、自然科学の立場から様々な現象の仕組みを解明して新たな技術を開発するとともに、それを用いて人々の生活や社会に役立つ機器や製品、環境などを創造し、人類の幸福に寄与することを目的とした学問です。
本学部では、少人数クラス編成によるきめ細やかな指導体制のもと、個々の学生の適性に応じた教育を行うことにより、既存の学術理論はもちろん、その応用方法をも習得することで、技術イノベーションを創出する能力を持った世界に通用するエンジニアを育成することを目指しています。
目覚ましい進化を続ける工学分野。グローバルエンジニアとして活躍したいと思っている皆さん、本学部で最先端の知識や技術を習得し、世界に向けて大きく羽ばたいてみませんか。

POINTS 学びの特色

1 自主的・意欲的な学びを応援

数学・物理学などの基礎科目を中心に自主的な学びをサポートする共創学習支援室「フィロス」、1年次から先端的研究に触れられるプロジェクト型の演習「キャリアハウス」*、附属ものづくり教育実践センターを利用した「PBLものづくり実践ゼミ」など、自主的・意欲的な学びを応援する教育プログラムが多数用意されています。

*キャリアハウスには、nanoやまなし、クリスタル材料科学、フォトニック＆ワイヤレスシステム、マイコン応用機器開発、Sound house(OTO)、ティーチサイエンスなど13のハウスがあります。

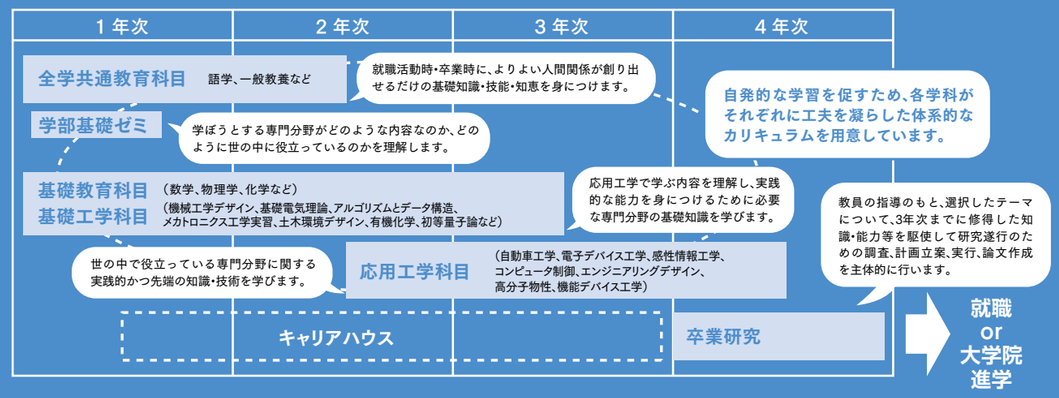


2 先端的研究のノウハウを活かした教育

医療用機械、生活支援ロボット、脳科学とコンピュータ理工学の学際研究などの医学工学融合研究、新エネルギー技術に必須な先端的材料やエネルギー変換システムの開発、災害に強い安全・安心・快適な都市の計画や整備など、これからの社会で必要とされる先端的研究を推進するとともに、そのノウハウを教育に活かしています。
卒業研究はもとより、学部教育の初期段階から高度な測定機器や最先端の分析装置を利用できる環境を整えています。

3 個性を活かす体系的なエンジニア養成システム

全学共通教育科目、コースごとに工夫された基礎工学・応用工学科目、課題解決型実践教育を組み合わせ、次世代産業の中核を担うエンジニア養成のための体系的な教育を実施しています。1年間学んだ後に興味・関心に応じて転コースすることが可能な制度もあります。
卒業研究では、各教員の研究室に所属し、ゼミや実験・実習等を通じて総合的な知識を修得するとともに技術開発を実践します。教員1人に対し学生は3～4名程度の少人数教育で、個性にあったきめ細かくレベルの高い指導を行っています。



在学生へのInterview Q&A

Q 山梨大学の工学部を志望した理由は？

小学生の頃、東日本大震災や笹子トンネルの天井板崩落事故などのニュースに衝撃を受け、安全な暮らしを支える仕事を志すように。そのための学びが得られる土木環境工学科に進学しました。

ものづくりが好きだったので、工学部に進学しました。機械工学科と迷ったのですが、昨今の半導体不足の状況や、生産現場で活かせるかなど、将来性を考えて電気電子工学科を選びました。

Q どんなことを学んでいますか？

吉田研究室に所属し、AIを用いて高速道路の維持管理を効率的に行うプログラムの作成に取り組んでいます。先日、1年間の研究成果を、「深層学習を用いた高速道路路面の補修跡およびひび割れの抽出」という卒業論文にまとめました。

名前の通り電気回路や電子回路、加えてプログラミングも学んでいます。3年前期には、それまでに学んだことを使って一から小さなエレベーターを作る実習があり、チームでものづくりをする楽しさやおもしろさを味わいました。

工学部［土木環境工学科］4年次　石川　諒さん（長野県出身）

工学部［電気電子工学科］3年次　小鶴 悠月さん（山梨県出身）

Q 今頑張っていることは何ですか？

卒論発表を終え学部での研究がひと段落着いたので、今は塾、飲食店、ゴルフ場の3つ掛け持ちしているアルバイトに注力しています。子どもから高齢者まで幅広い方々と関わりながら、コミュニケーション能力を磨く毎日です。

現在真っただ中にいる、就職活動です。目指しているのは、メーカーの工場で生産ラインの設計・管理を担う生産技術職。キャリア支援センターにも相談しながら、納得いくまで自己アピール力を高め、企業選びに取り組んでいます。

Q 将来の夢を教えてください

大学院に進学して研究を続けた後、社会基盤に関連する企業で研究職か開発職に就き、安全な暮らしを支える人になりたいと思っています。できれば、就職先で今の研究の実用化を目指したいです。

就職してからも自分を高める努力を続け、エンジニアとして一日も早く一人前になりたいと思います。そして、5年後、10年後にはチームリーダーになり、プロジェクトを引っ張っていく存在になりたいと思っています。

※インタビューは、2025年3月に行ったものです。

生まれ変わった山梨大学工学部

令和6年度に開設した新しい工学部では、価値観の多様化やエネルギー問題など現代社会が抱える諸問題へ対応するために、主として、SDGs、地方創生、およびSociety5.0 の実現に貢献できる人材育成を強化します。そのために、主体的で多様な学びを支援する7学科から1学科複数コースへの再編、1年後に専門分野の選択が可能な総合工学クラスの新設、各専門分野においてデータ駆動型研究開発を可能とする数理・データサイエンス・AI関連科目の強化、大学院に進学後の多様な研究活動を支援する大学院授業科目の先取り、などの新たな仕組みを設けます。

新体制

●7学科を1学科複数コースに再編

○分野間の垣根を低くし、進路選択が柔軟となるよう変更
○新コースの設置により進路選択の幅が拡大
○情報分野（コンピュータ理工学コース）の募集人員を大幅増

●クリーンエネルギー化学コースを新設

○化学の力でエネルギー問題を解決できる人材を育成
○山梨大学が有するクリーンエネルギー分野における国内有数の研究実績（燃料電池やエネルギー変換など）を活用し、新たなコースを設置

●総合工学クラスを新設

○入学後に進む分野を決定したい、進みたい分野があるが入学後に適性を見極めたい、幅広い工学の知識や技術を学んでから専門の分野に進みたい、というニーズに対応したクラスを設置（出願時に「総合工学枠」を選択）
○総合工学クラス出身者を中心に全ての工学部生が履修可能な「工学の社会実践プログラム」を実施

新教育

●工学基礎教育・デジタル教育の強化

○コース・学部の枠を超えた、幅広い専門性を有する教員による授業を実施
○数理・データサイエンス・AI科目や課題解決型学習（PBL）科目等の充実化

●1年次はクラスに所属、2年次から専門分野ごとのコースに所属

○年次が進むにつれて専門を細分化

●転コース制度等による進路選択の柔軟化

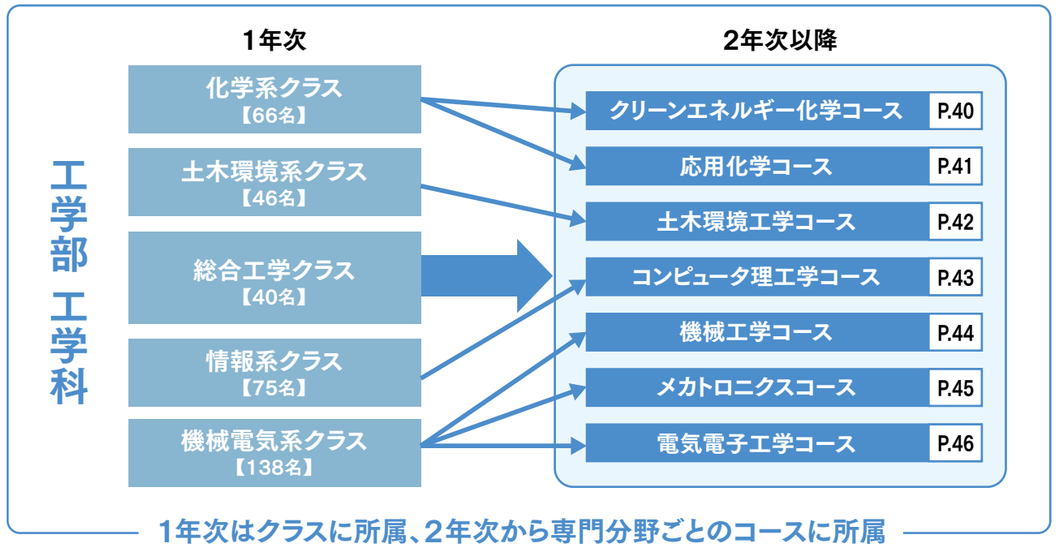
○2年次のコース配属時に条件を満たせば他コースへの変更が可能、3年次進級時にも転コースが可能

●特別教育プログラム（特P）の実施

○希望者は3年次進級時に専門性の高い特Pを履修可能（大学院修士課程までの一貫教育）

1年次の学びについて

1年生のクラスでは、専門分野の近い学生を集めて基礎的な教育を行います。これにより幅広い教育を受けることができます。2年生以降では学生は各コースへ配属され、専門分野の教育を受けることができます。これにより、技術者、科学者として必要な知識を修得することができます。



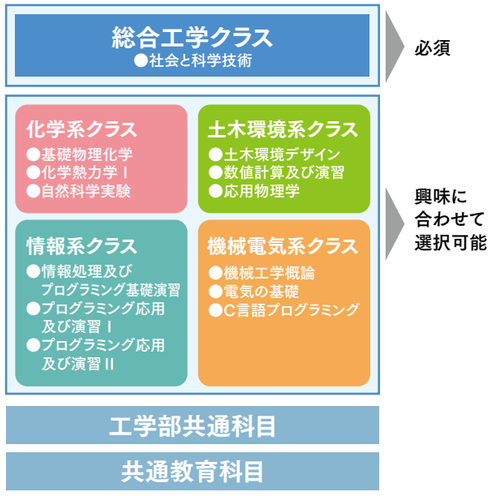
総合工学クラス

自身の興味・適正を見極め、各分野への深い理解に基づきコースを選択できる総合工学クラス

総合工学クラスでは工学全体を幅広く学び、自身の興味や適正にあった分野を見つけるためのカリキュラムが用意されています。履修する科目を工学科の様々な分野から自由度高く選択できるように配慮がされているだけでなく、自身の関心にマッチする科目を選択するための相談役となるコーディネーターも配置されています。1年次は特定のコースには所属せずに、多彩な関心をもつクラスメイト達と切磋琢磨しながら、工学科全コースの教員のバックアップのもと自身が学びたい分野を見極めます。2年次からは工学科の各コースに進級し、より専門的な学びがスタートします。本クラスでは、予測が困難な現代社会における課題を把握・理解し、既成概念にとらわれず積極的に挑戦していく姿勢や発想、能力を有する人材の養成を目指しています。

総合工学クラスの1年次カリキュラム

総合工学クラスでは、学生は「社会と科学技術」という必修科目を履修します。この科目では、工学科が設置する7つのコースで行われる幅広い教育・研究について各コース担当教員によるオムニバス形式の授業を通じて広範に学ぶことができます。さらに、自身の興味に応じて、4つの専門クラス（化学系・土木環境系・情報系・機械電気系）が開講するクラス共通科目から科目を選択し、履修することができます。
例えば、入学時点で既に情報系に進みたいという強い意志をもっている学生であれば、情報系クラスの科目を複数履修することができます。また、情報系と機械電気系で迷っている学生であれば、情報系の科目と機械電気系の科目をどちらも履修して、実際に授業を受けながら自身の興味・適正をじっくり見極めることができます。



工学の社会実践プログラムについて

総合工学クラスでは工学科が設置する7つのコースを横断する幅広い学びを提供すると共に、それらの専門知識を社会に生かす視野を持った人材の育成を重視しています。このような理念を実現するために、総合工学クラス出身の学生は2年次以降、「工学の社会実践プログラム」を優先的に履修することが可能です。このプログラムでは、学生は各コースに所属し、高度な専門知識を習得しつつ、山梨県立大学との連携のもとで経営学や経済学などの社会科学系の科目を履修することができます。さらに、工学部全教員および県内協力企業との協働のもとで実施されるPBL（Project-Based Learning）科目を履修することで、専門知識を具体的な社会課題解決に生かす方法を学ぶことができます。

工学部

クリーンエネルギー化学コース

Course of Clean Energy Chemistry

カーボンニュートラル社会の実現に向けて エネルギー問題を解決できる人材育成

クリーンエネルギー化学コースでは、持続可能な開発をめざし、環境にやさしく高効率にエネルギーを創製、利用する技術をもった科学技術者を育成します。
学生の皆さんが、化学の基礎知識の修得とともに、燃料電池、太陽エネルギー変換、水素製造などのクリーンエネルギー化学を鳥瞰し、深い想像力と適切な判断力をもって社会的課題を解決し、未来を切り開く能力を身につけることができるようなカリキュラムを準備しています。
無機化学・有機化学・物理化学に関する授業と実験で化学の基礎を幅広く学ぶとともに、専門性の高い授業と実験によりエネルギー変換・貯蔵・発電に関連する技術と知識を身につけます。
新設したゼロエミッションみらいラボで学生実験を行い、卒業研究では、クリーンエネルギー研究センター、水素・燃料電池ナノ材料研究センター、クリスタル科学研究センターの教員とともに、未解決の研究課題に取り組みます！

想定される進路先

関連研究センターに所属していた卒業生の実績をもとにした、想定される進路

本田技研工業、浜松ホトニクス、東日本旅客鉄道、富士電機、マイクロンメモリジャパン、新光電気工業、ヤマハ発動機、マツダ、JFEミネラル、TDK、東京エレクトロン、トリケミカル研究所、SMC、NTTエレクトロニクス、テルモ、アルバック、シチズン電子、ソニー LSIデザイン、日亜化学工業、日揮触媒化成、日立化成、ローム、旭化成、ジヤトコ、トヨタテクニカルディベロップメント、日本軽金属、HOYA、古河機械金属、コニカミノルタ、昭和電線ホールディングス、昭和電工、カネカ、太陽誘電モバイルテクノロジー、東芝メモリ、日本特殊陶業、ファナック、日本小水力発電、三井金属ダイカスト、横河マニュファクチャリング、電力中央研究所、国家公務員、地方公務員、大学院進学

入学生の興味と関心

- カーボンニュートラル社会の実現に貢献したい
- 人工光合成の研究をしたい
- 全く新しい太陽電池を作りたい
- エネルギー問題解決につながる新材料を創製したい

得られる知識・スキル

- 無機化学・有機化学・物理化学の基礎知識
- 電気化学・触媒化学・エネルギー材料設計・表面化学の専門知識
- クリーンエネルギー化学実験などで身につける実験技術

工学部

応用化学コース

Course of Applied Chemistry

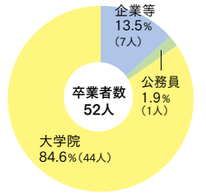
応用化学科（2023年度以前入学生）

新物質合成・新材料開発の研究を通じて環境やエネルギー問題に挑戦し続ける、未来の社会に貢献する化学者になりませんか？

人類の問題を解決するための化学研究は多岐にわたります。半導体、超伝導体、フレキシブル電子素子、光機能性材料、エネルギー材料、超分子材料、医用高分子、微量分離分析、分子センシング…
本コースでは、皆さんが高校・大学で習得する化学の知識を使い、未来の社会において活躍が期待される新物質、新材料、新しい技術を創り上げる研究に挑戦します。
そのために、実験・実習で化学分析や合成の知識とテクニックを身につけ、専門科目では、無機、有機、分析など様々な化学の基礎とそれを応用した材料やデバイスについて学びます。またグループワークや発表を行う授業、化学英語の授業を通して、グローバルなコミュニケーション能力を養います。
これらを仲間とともに学ぶ過程で、皆さんがまだ知らない挑戦や夢に出会うかもしれません。応用化学コースで見事に”化け“て、社会に出てからも研究開発を通じて未来に貢献できる化学者になりましょう！

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

システムフロンティア、ダイヤ精機製作所、トヨタ紡織、トリケミカル研究所、日研トータルソーシング、富士化工、マウンテック、山梨県、山梨大学大学院、東京工業大学大学院、名古屋大学大学院

入学生の興味と関心

- 環境にやさしい素材や様々なエネルギー材料を開発することで環境問題の解決に貢献したい
- 好きな化学を応用する研究者・技術者として社会で活躍したい
- 見たこともない物質を合成したい

得られる知識・スキル

- 化学実験等を通して学ぶ実験スキル
- 有機・無機・高分子化学など材料設計・開発のための専門知識
- 分析・物理化学など環境や自然現象を理解し応用するための専門知識
- 身につけた知識・技術を社会に生かすための実践力

工学部

土木環境工学コース

Course of Civil and Environmental Engineering

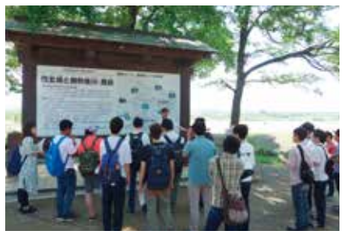
土木環境工学科（2023年度以前入学生）

土木工学と環境工学に関する広い基礎知識・技術を併せ持ち、持続可能な社会の構築に意欲的に貢献できる技術者を養成

社会基盤（インフラストラクチャー）の整備と維持管理、災害に強い国・地域づくり、快適で環境に配慮したまちづくり、自然環境との共生のしくみや暮らしに活かすグリーンインフラ技術など、土木工学と環境工学に関する広い基礎知識・技術を併せ持ち、持続可能な社会の構築に意欲的に貢献できる技術者を養成します。そのために、

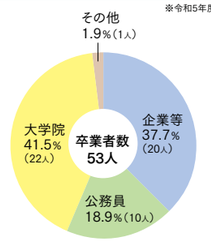
❶社会基盤となる構造物や地盤の力学、建設材料の科学、および設計・維持管理方法
❷水に関する力学、水資源・河川の動態と管理方法
❸交通、防災、暮らしやすいまちづくりの計画方法
❹持続的な水の供給・処理の技術と自然環境保全の手法

など、土木環境工学の基礎的・専門的な知識と技術を満遍なく履修するカリキュラムを採用しています。また、土木環境技術者としての責務の自覚や、自らの考えを論理的に表現・伝達する能力も養います。専門科目のうち基礎的な科目は、講義だけでなく演習を実施し、学んだ知識・技術を実践することで、それらをより確実なものとできるように配慮しています。



卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

大林組、オリエンタルコンサルタンツ、静岡コンサルタント、鈴与建設、須山建設、大日本ダイヤコンサルタント、東海旅客鉄道、東急電鉄、東京電力ホールディングス、中日本高速道路、中日本ハイウェイ・エンジニアリング名古屋、中日本ハイウェイ・メンテナンス東名、日本エンジニアリング、日本工営、東日本高速道路、フジヤマ、水資源機構、名工建設、山梨県、大阪府、長野県、甲府市、瀬戸市、大田区、山梨大学大学院、東京農工大学大学院、山梨県立甲府工業高等学校専攻科建築科

入学生の興味と関心

- 自然環境と調和した社会基盤の整備やマネジメント、災害に強い国や地域づくりに携わる仕事をしたい
- 人間の活動が自然環境に与える影響を理解し、その知識や技術を生活環境の充実・保全に役立てたい

得られる知識・スキル

- 土木環境工学の技術が社会・自然へ与える影響を理解し、技術者責任を自覚して他者に説明するスキル
- 数学、自然科学、情報処理などの科学基礎知識。構造・水・地盤の力学、都市・交通などの計画論、水処理・水環境科学などの専門知識
- 問題分析力、学習能力、コミュニケーション力、デザイン力を駆使し、自然と調和し持続可能な社会基盤整備の提案（計画・管理・実行）を行うスキル

工学部

コンピュータ理工学コース

Course of Computer Science and Engineering

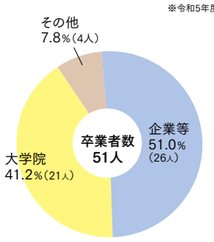
コンピュータ理工学科（2023年度以前入学生）

高度情報化社会の担い手である情報技術者や情報科学者を育成する

私たちのまわりにあるスマートフォン、テレビ、ゲーム機、冷蔵庫、自動車、医療機器でも、これから広まるであろうロボットや自動運転車でも、コンピュータが主役です。さらに、コンピュータを互いに結びつける情報通信ネットワークがあって初めて、銀行のATM群や鉄道網などが機能します。これらコンピュータを操るのは、ソフトウェアです。
ソフトウェアを作るのは、プログラムの作成技術、ハードウェアの仕組み、ネットワーク技術、システム開発技術など、情報処理の基盤技術を学んだ皆さんです。本コースでは、基盤技術に加え、より専門性の高い内容、例えば、高信頼ソフトウェア、感性情報処理、CG、画像処理、AI、組込みシステム、IoTシステム、インタラクション、データサイエンス、数理科学などについて学ぶこともできます。これらの知識と技術を修得した、より進んだ情報化社会の創り手を育成します。
また、本コースでは、AI技術等を駆使して、膨大なデータを収集・分析し、新しい価値を創造することについて深く学ぶAI・データサイエンス応用特別教育プログラムを開講予定です。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

八十二銀行、インテック、日産フィナンシャルサービス、静岡ガス、NSW、アイ・エス・ビー、セコムトラストシステムズ、KSK、テクマトリックス、日立国際電気、三菱電機ITソリューションズ、ソフトクリエイトホールディングス、オープンドア、パーソルクロステクノロジー、ユナイトアンド グ ロ ウ、NTTデ ー タMSE、エ イ チ・シー・ネットワークス、テクノシステム、YSK e-com、マイナビEdge、MKIテクノロジーズ、システムメイク、エビデント、コンピュータマインド山梨大学大学院、筑波大学大学院

入学生の興味と関心

- 次世代の情報化社会の基盤を支える技術を学びたい
- 最新の情報機器・システムを設計したい
- 次世代情報ネットワークサービスを設計開発したい
- マルチメディア技術の設計・開発に携わりたい
- AI・データサイエンスについて深く学びたい

得られる知識・スキル

- プログラミング、ソフトウェアとハードウェア、ネットワークやデータベース、OS、システム開発、情報セキュリティなどの基盤知識とスキル
- ソフトウェア工学、ユーザインタフェース、CG、感性情報処理、自然言語処理、AI、IoTシステム、画像処理、データサイエンス、高速計算などの高度専門知識とスキル

工学部

機械工学コース Course of Mechanical Engineering

機械工学科（2023年度以前入学生）

『ものづくり』の基礎知識やスキルを学び 次世代のエンジニアを目指す

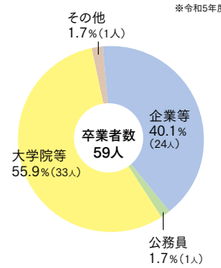
現代社会では、地球規模での資源や環境の制約、高齢化に伴う医療や福祉の問題など、多くの課題があります。このため、今後の機械技術者には、従来技術だけでなく、自然と環境の維持に配慮しつつ次世代にわたって持続可能な社会を築き上げ、人類の幸福と発展に寄与する能力が求められます。
本コースでは、機械工学の基盤知識やものづくり技術を学ぶ科目に加え、航空宇宙、自動車、医療・福祉、エネルギー、ロボット等の先端技術を修得する教育・研究の場を提供します。また、人やモノの移動を学ぶ「モビリティ工学特別教育プログラム」、人と機械の関係を学ぶ「バイオメカニクス特別教育プログラム」を開講予定です。これらの修得により、

❶機械工学の知識を多様なものづくりの場で活用でき、
❷社会の課題を感知し、チームを組織して計画的に解決し、
❸国際的な視野で情報を収集・評価し、問題解決に応用できる、

次世代ものづくり技術者を育成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

SUBARU、T-LIFE、飯田鉄工、オイレス工業、オリエンタル産業、キーエンス、九州電力、小糸製作所、シーアールイー、シチズンファインデバイス、シャープセミコンダクターイノベーション、スズキ、テルモ、ファスフォードテクノロジ、富士航空電子、富士電機パワーセミコンダクタ、プライムアースEVエナジー、ボッシュ、三菱電機エンジニアリング、宮地エンジニアリング、むろい、矢崎総業、山梨旭ダイヤモンド工業、理研鍛造、関東管区警察局、山梨大学大学院、九州大学大学院、筑波大学大学院、東京工業大学大学院、横浜国立大学大学院

入学生の興味と関心

- 航空機・ロケット、自動車、鉄道などの輸送機械の開発に携わりたい
- 医療や介護・福祉の現場で役立つ、人間を助ける機械を創りたい
- 次世代の自然にやさしいエネルギーに関心がある

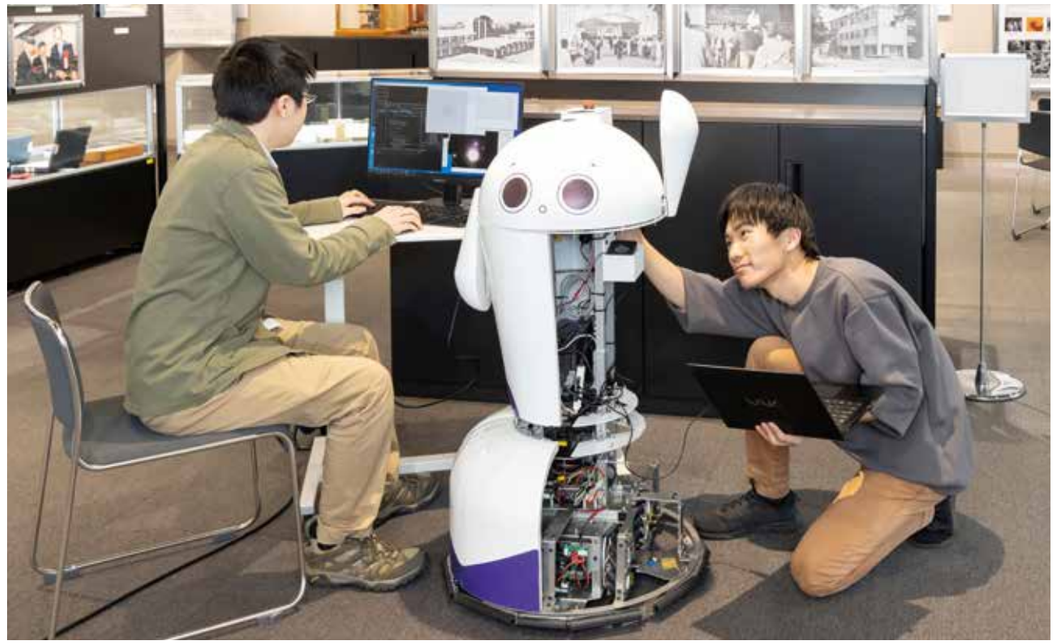
得られる知識・スキル

- 機械工学に関する基礎知識（機械力学、材料力学、熱力学、流体力学、加工、材料、制御など）ならびに航空宇宙、自動車、原子力、バイオメカニクス等に関する応用知識
- エンジニアに必要不可欠な問題解決力とデザインスキル
- 文書や口頭によるプレゼンテーション技術を含めた総合的なコミュニケーションスキル

工学部

メカトロニクスコース Course of Mechatronics

メカトロニクス工学科（2023年度以前入学生）

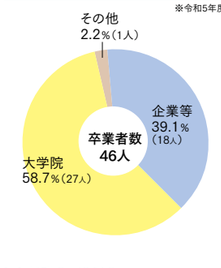


機械・電気・情報という複数の学問領域を横断的に学び、技術統合されたシステム（ロボットなど）を構築できる人材を育成

産業・民生用ロボットなどの電子機械製品では、センサーやモータからなる部品をソフトウェアで制御して高度な機能を実現しています。これらの設計・開発には、機械の知識（構造の力学的理解）、電気の知識（センサー・回路の理解）、情報の知識（制御ソフトウェアの理解）が不可欠です。この製品の開発に携わる技術者、すなわち機械・電気・情報の融合知識・技術であるメカトロニクス工学を利用・活用できる技術者を養成することが本コースの目的です。そのような技術者は社会のニーズを見つけ、そのニーズに応える問題解決能力も必要です。この新しい分野の技術者を育成するために従来型の「基礎から応用へ」の教育体系ではなく、実験や実習などを多く行い、かつ応用・活用能力を習得する教育を行います。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

NECソリューションイノベータ、nittoh、アピリッツ、イルカ、ジヤトコ、情報システム工学、スズキ、住友理工、タカノ、東海旅客鉄道、トヨタシステムズ、ネッツトヨタ甲斐、バンケット・プランニング、日置電機、ファナック、村上開明堂、ヤマダ、山梨大学、山梨大学大学院、筑波大学大学院

入学生の興味と関心

- 電子機械製品のソフトウェアを含めた開発技術を学びたい
- ロボットに興味があり、必要な技術を学びたい
- ものづくりを通して豊かな社会に貢献したい
- 製造企業で開発・設計できる技術者になりたい
- 機械・電気・情報を理解した技術者になりたい

得られる知識・スキル

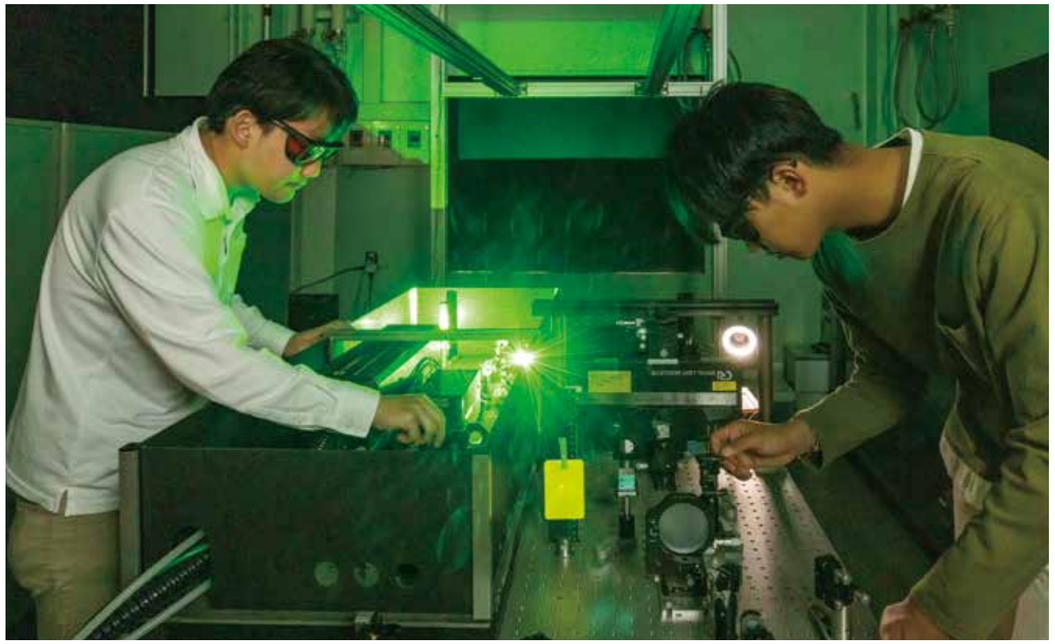
- システム設計、制御工学、開発・設計工学、材料力学、運動力学、デジタル回路、計測とセンサー、組み込みプログラミング、ソフトウェア工学、組み込み設計等に関する知識
- 機械・電気・情報を組み合わせた高度なシステムをバランスよくデザインするスキル
- 主体的学習への涵養として「ものづくり」の体験教育と、協働開発能力育成のためのグループによる開発実践教育を実施

工学部

電気電子工学コース

Course of Electrical and Electronic Engineering

電気電子工学科（2023年度以前入学生）



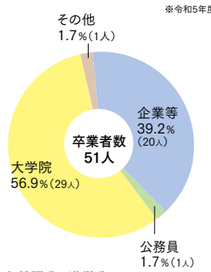
太陽光発電用材料、高速モバイル通信、医療用先端計測…未来につながる電子材料・素子をデザインする

クリーンな太陽光発電に用いられる半導体材料、スマートフォンやタブレットなどの身近なIT機器に組み込まれている大規模集積回路、インターネットのような全世界をまたぐ高速・大容量通信システム、人の生命・健康を守る医療機器など、電気電子工学が生み出す様々な最先端の材料、素子、機器は人々の生活を便利で快適にするだけでなく、ときには未来のあり方を大きく変える力を持っています。

本コースでは2〜3年次に電気電子工学分野の幅広い知識・技術を身につけ、3〜4年次には最先端の研究開発に挑戦して実践力を養います。半導体デバイス、有機エレクトロニクス、多次元信号処理、光エレクトロニクス、情報通信システム、量子物理、先端計測…、どんな未来を創るかはあなた次第。本コースならあなたの未来がきっと見つかります。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

NSP、NSW、TYK、YSK e-com、飯田鉄工、関電工、京セラ、駒澤大学、コムチュア、住友電装、トーヨーコーケン、トヨタシステムズ、日研トータルソーシング、日星電気、マルスン、三菱電機、明電舎、山梨大学、江戸川区、山梨大学大学院、東京大学大学院、東北大学大学院

入学生の興味と関心

- エレクトロニクスや情報通信技術を駆使して高機能化社会に貢献したい
- 先端デバイスを開発する技術者になりたい
- 情報通信システムの設計で活躍したい

得られる知識・スキル

- 電磁気学、電気・電子回路、信号処理、情報通信、電気エネルギーなどの基礎知識
- 半導体デバイス、有機エレクトロニクス、先端計測技術、光情報通信などの発展的知識
- 論理的・科学的なコミュニケーション能力および電気電子システムのデザイン能力

工学部

先端材料理工学科

Department of Science for Advanced Materials

（2023年度以前入学生） ※関連する大学院の募集のみを行っており、学部新入生の募集は行っていません。

さらにその先へ、よりよい世界へ…夢の世界をカタチにする

材料科学は、原子・分子レベルの操作で新材料を創り、新たな機能を生み出すことを目的とした物理学・化学の融合領域です。これなしに希少資源の枯渇、消費エネルギーの増大や環境破壊といった今私たちが直面する地球規模の問題は解決できません。

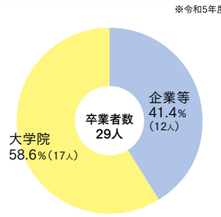
本学科は、次世代を担う幅広い知識と能力を備えた材料技術者・科学者を養成します。大学生時代に理解しておくべきことを、最も効率よく勉強できる科目を用意しています。それらは、生涯にわたって役に立つ基礎知識になります。

将来の研究開発現場では、経験的な知恵、共同作業に不可欠なコミュニケーション能力、目的達成のための実践力、旺盛なチャレンジ精神も要求されます。本学科では、実験や演習を通じて自らを鍛錬し、科学技術や社会が変化しても持続的な就業能力を持つ人材を育てます。

先端材料理工学科は令和7年度まで編入生の受け入れを行っています。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

アイシン、伊藤忠テクノソリューションズ、古名屋、ジェン・デザイン、新光商事エルエスアイデザインセンター、大同キャスティングス、ニデックインスツルメンツ、日本製紙パピリア、浜松ホトニクス、富士ソフト、三井不動産リアルティ、ヤマハ発動機、山梨大学大学院、静岡大学大学院

入学生の興味と関心

- 先端機器を生む新しい材料をつくりたい
- 身の回りの現象が不思議で面白い
- 地球にやさしい材料をつくりたい
- 安全や便利の基礎をつくる人になりたい

得られる知識・スキル

- 物理・化学・数学の基礎知識
- 固体物理学・材料科学など、先端材料を創る・使うための専門知識
- 材料の特性分析や加工の技術

免許・資格

免許や資格は、夢への翼。自分を磨き、可能性を広げて飛び立てるよう、全力でバックアップします。

資格を取得しなければ就くことのできない職業や取り組めない作業が数多く存在する工学分野。自身のキャリア形成を鑑み、必要な資格取得に向けて早い段階から努力することが、夢の実現につながります。

教員免許状

各コースの専門科目に加え、所定の単位の修得により、卒業時に高等学校教諭一種免許状を取得することができ、教師への道が開かれます。

※免許取得のために履修が必要となる科目は、他学部との共同開講科目であるため、時間割変更等により標準修学年数内での履修完了が困難となる場合があります。

全コース共通

■高等学校教諭(工業)一種免許状

クリーンエネルギー化学コース、応用化学コース、先端材料理工学科(注)

■高等学校教諭(理科)一種免許状

先端材料理工学科(注)

■高等学校教諭(数学)一種免許状

(注) 先端材料理工学科で取得可能な免許状については
令和7年までに3年次編入をした学生のみが対象となります.

資格

本学部生が取得できる資格は数多くあります。ここでは、本学部卒業生の活躍が期待される分野において需要の高い資格を紹介します。なお、資格は実務経験を重視する傾向が強く、ここで紹介する資格も、学部卒業後数年の実務経験を経てから取得できるものがほとんどですが、その基礎となるのは在学中の学習です。本学部は、さまざまな資格試験の指定校や認定校となっており、有利な条件で取得できる資格もあります。

全学科共通

■技術士
■技術士補
■衛生管理者
■衛生工学衛生管理者
■作業環境測定士
■ガス溶接作業主任者
■建設機械施工技士
■土木施工管理技士
■建築施工管理技士
■管工事施工管理技士
■廃棄物処理施設技術管理者
■冷凍空調技士(第一種)

クリーンエネルギー化学コース、応用化学コース

■毒物劇物取扱責任者
■危険物取扱者

土木環境工学コース

■測量士
■測量士補
■ビオトープ管理士(2級)

機械工学コース

■三級自動車整備士
■第一種ボイラー・タービン主任技術者
■第二種ボイラー・タービン主任技術者

電気電子工学コース

■電気主任技術者
■第一級陸上特殊無線技士
■第二級海上特殊無線技士
■第二種電気工事士

資格取得の詳細については、各自でご確認ください。

附属施設

工学部附属ものづくり教育実践センター

創造性豊かなエンジニアの育成

ものづくり教育実践センターでは、工学部1年次から3年次にかけて、ものづくりにおける導入・基礎・実践教育の一貫した教育プログラムを実施しています。ものをつくり出すことの楽しさから、各種工作法や工作機械操作の実践的能力まで、社会で役立つ力を高めます。

卒業生からのMessage

いろいろなことに挑戦し、
自分の「好き!」を見つけよう
それがきっと、幸せな未来に
つながっていくはず。

日本化学産業株式会社

荒田 知里 さん

応用化学科2013年度卒業
医学工学総合教育部 応用化学専攻
2015年度修了

※インタビューは、2025年2月に行ったものです。

好きなこと、興味あることを見つけ、がむしゃらに追いかけた学生時代

好きな化学を勉強し将来につなげたいとの思いから、工学部応用化学科の門を叩きました。1～2年生の頃は、合唱団、アメリカンフットボール部のマネージャー、バスケットボール部、茶道部を掛け持ちして活発に過ごし、他学部にも多くの友人ができました。3年生になると研究室に所属しての研究が始まりました。授業を通して興味を持った燃料電池の研究室に所属し、大学院修了まで、家庭用燃料電池の弱点を解消する方法を探る研究に携わりました。

研究職として山梨大学との共同プロジェクトを担当

卒業後は日本化学産業株式会社に研究職として就職しました。弊社は山梨大学と燃料電池材料の量産に関する共同研究を行っており、入社以来そのプロジェクトを担当しています。研究室のある水素・燃料電池ナノ材料研究センターを訪ねる機会も多く、改めて、素晴らしい施設で研究をさせてもらっていたことを実感しています。今は先生方にお知恵をお借りするばかりですが、いつかあっと驚かせるものを開発したいと、志高く研究を続けていきます。

山梨大学 SDGs

持続可能な未来のために!

やまなし自然史標本収蔵推進プロジェクト

山梨県には豊かな自然がありますが、動植物の標本は、県内ではほとんど収蔵されていないことを知っていますか?このプロジェクトでは山梨の生き物を未来に残すため、動植物の標本採集と作製を行っています。身につけた技術を活用し、小中学生を対象とした教育プログラム「やまなしジュニアドクター育成自然塾」の実習では、指導の補助を務めています。

生命環境学部

- 生命工学科
- 地域食物科学科
- 環境科学科
- 地域社会システム学科

Faculty of Life and Environmental Sciences

生命環境学部
HP▶

自然環境と人間社会の共生を科学し、人類の未来の担い手を育成する

本学部は、地域社会の持続的繁栄を担う農学系・社会科学系人材の育成を切望する地域ニーズを受け、2012年4月に設置された文理融合型の学部です。理系・文系の垣根を低くした学科横断的な教育により、自然と社会の共生を実現するための課題を提起し、解決する能力を涵養します。
本学部のカリキュラムでは、実験・実習・演習系の授業を数多く設けています。さらに自然科学系の3学科では、最先端のバイオ技術、食物科学・農学の専門技術、自然環境の調査管理技術など、高度な専門技術を習得できます。また社会科学系の1学科では、流通経済・経営・行政・都市計画・観光政策など、地域社会のマネジメントに関する専門知識を学ぶことができます。

POINTS 学びの特色

1 より広く・より深い学びを実現できる

文理共存型の本学部では、現代の学びの象徴ともいえるSTEAM(分野横断型教育)を開設以来、長く実践しています。1年次を中心に、学部共通科目や理系共通科目を通して、所属学科だけでなく他学科の専門分野も幅広く学ぶことで「文系を知る理系／理系を知る文系」の礎を築きます。そのような多角的な視野を養いながら、2年次以降、各学科の専門科目を深く学びます。学科ごとの特色を生かした専門性の高い特別コースや、地域課題解決実践プログラムなどが用意されています。これらの学びを通して、自然と人間が共生する未来実現を担うことができる人材に成長できます。

- 学部共通科目：共生科学入門、生物学概論、生命研究倫理学、社会科学入門、他。

2 生物資源実習

本学部の特色ある実習科目の一つです。生物・食物・環境・経営に関わる様々な体験学習を通して、農作業の楽しさや難しさを実体験します。同時に、農作物の生産実態や問題点、食品の品質管理などを総合的に学習します。本学部では文系・理系学科を問わず、1年次全員が受講します。

実習・演習内容

- 附属農場での体験
- 食品加工工場、流通、研究施設等の見学等

3 大村博士に続け、若い力

ノーベル賞を受賞された大村智博士(本学卒業生)は、山梨大学の助手時代にワイン研究に携わり、細菌などの微生物に興味を持たれたとのことですが、今も大村博士と同じように微生物に魅了され、研究に取り組む後輩たちがいます。生命工学科応用微生物学研究室では、50年以上にわたり放線菌の研究を続けています。放線菌は数多くの抗生物質を生産することが知られており、大村博士がノーベル賞につながる物質「エバーメクチン」を発見されたのは、この放線菌からでした。山梨の自然環境に加え、学生の自主性を尊重し、理系文系を問わず実験を重視し、諸学融合の教育研究を推進する本学の風土は、大村博士の学生時代から半世紀以上を経た今も山梨大学に息づいています。

1年次	2年次	3年次	4年次
全学共通教育科目 例) ライフスキル、外国語、情報・数理、創発PBLなど	自然や社会に対する洞察力と総合的な判断力を身につけ、物事を考えるための基盤を養います。		
専門基礎科目 例) 生物資源実習、食物科学入門、環境科学概論、社会科学入門		入学後まもない時点から、課題設定・考察・成果発表に至る研究の基本スキルを学びます。加えて、専門テーマとの連続性を考慮した基礎科目を幅広く履修します。	
実験・実習科目に多くの時間をかけ、専門領域に関する高度な技術を習得するとともに、創造性の高い課題解決能力を身につけます。	**専門発展科目** 例) 生化学実験、野菜・果樹栽培実習、河川実習、経済分析入門及び演習など		
		専門特別科目 例) 卒業論文など	各指導教員のもと各自で専門テーマを設定し、研究を進めます。4年間の集大成として研究成果を論文にまとめます。

→ 就職 or 大学院進学

在学生へのInterview Q&A

Q 山梨大学の生命環境学部を志望した理由は？

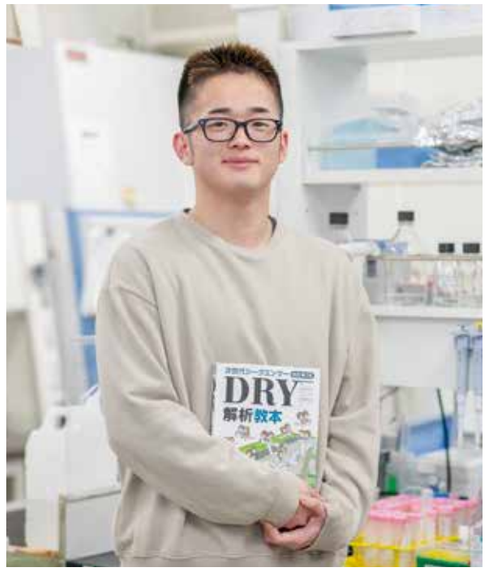
従来の学びに加え、医学やデータ解析も専門的に学べるバイオ・メディカルデータサイエンス(BMDS)特別コースが新設されたことです。新たな分野に興味が湧き、ぜひ学んでみたいと思いました。

先端技術と人間社会との懸け橋になりたいと思っていました。環境科学は人間社会の課題を解決するために出来た学問だと知り、山梨大学の環境科学科はその夢を叶える近道だと思いました。

Q どんなことを学んでいますか？

2年進級時にコース分けがあり、学びたかった医学、薬学、データサイエンスの分野の授業が始まりました。3年次になってからは毎日学生実験の時間があり、これまでの学びを礎に生化学にまつわる実験手法を幅広く学んでいます。

山や川でのフィールドワークや、現実社会に存在する具体的な課題を題材に解決策を探すディスカッションなどを通して、知見を広げ、世界規模で人類が直面しているさまざま課題の解決に挑むための技法を学んでいます。



生命環境学部［生命工学科］3年次　長田 健吾 さん（山梨県出身）

生命環境学部［環境科学科］3年次　渡邉 琴弓 さん（神奈川県出身）

Q 今頑張っていることは何ですか？

1月に、配属される研究室と今後取り組む研究テーマが決まりました。今は、4月から本格的な研究を円滑に始められるように、毎日研究室に通ってデータ解析の手法や実験に使うマウスの扱い方などの習得に励んでいます。

3年次9月から研究室に所属し、浸透圧発電の研究をしています。韓国やシンガポールでの国際学会で発表の機会を頂き英語の重要性を痛感したため、自分の研究と英語の勉強に注力しています。

Q 将来の夢を教えてください

発生分野の研究は1年で結果を出すことが難しいということもあり、大学院への進学を考えています。まずは修士課程修了までの3年間でどこまでできるのか、自分を試してみるつもりです。

エネルギー業界で働きたいと考えており、現在大学院への進学を目指しています。地球温暖化などの環境破壊への対応と経済成長とを両立させつつ、住みよい暮らしを守っていくための方策を提示できる人になれるよう、学びを深めていきます。

※インタビューは、2025年3月に行ったものです。

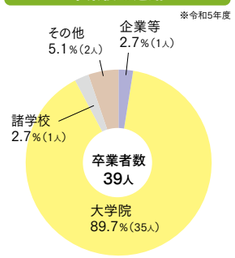
生命工学科 Department of Biotechnology

最先端のバイオテクノロジーで人類の未来を切り拓く

本学科では、バイオテクノロジーによって解決すべき課題を自らの力で見出し、それらの課題を高い創造性を持って解決できる能力を備えた研究者・技術者の養成を目指しています。分子生物学、生化学、細胞生理学といった生命科学の基礎を身につけるとともに発生工学や幹細胞生物学、応用微生物学、バイオインフォマティクスなどを始めとする最先端の生命科学・生命工学を学ぶことで、再生医療（ES細胞、クローン技術）、生殖補助医療（体外受精、発生工学）、食料生産・食品衛生（機能性食品、醸造、発酵工業）、健康増進（医薬品、有用微生物、化粧品、香料）、バイオエネルギー、環境保全などに関する新しい技術を創出する能力を身につけることができます。生命工学に関する専門性の高い充実した実験実習により、実践的な知識と技術を修得できることが特徴です。
また、2022年4月、本学科に「バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース（P.56参照）」を設置しました。このコースでは、医学・薬学の基礎知識をもちデータサイエンスのスキルを身につけた生命科学系専門職業人を養成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

山梨大学大学院
東京大学大学院
静岡県立大学大学院
順天堂大学大学院
東京都医学総合研究所
明治安田生命保険

入学生の興味と関心

- バイオサイエンスを勉強したい
- バイオテクノロジーで健康な生活に貢献したい
- 有用物質生産、食料生産・加工、組織再生などの分野で活躍する研究者・技術者になりたい

得られる知識・スキル

- 遺伝子や細胞、生物機能に関する知識と技術
- 食品や医薬品の生産に役立つ知識
- 食と健康、環境に関する知識と技術

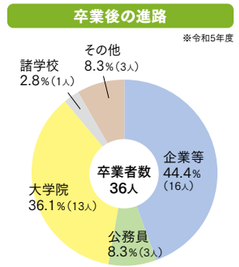
地域食物科学科 Department of Local Produce and Food Sciences

食べることは、生きること。美味しさや豊かさを探求し、人類が直面する食料問題の解決を目指す！

本学科は、食物科学や農学に関する専門知識・技術を基礎として、果樹・野菜生産や食品製造、資源・環境などの多角的な視点から、人類が直面する食料問題に取り組める人材を養成します。果樹や野菜等の農作物の栽培、食品製造の科学的理解、有用成分の解析と利用を課題に掲げ、地場産業であるワイン産業などを具体的な例として、農学と食品製造を包括的に捉えるための教育を行います。また、教育モデルとして「ワイン科学特別コース（P.57参照）」を設置し、ブドウ栽培・ワイン製造専門の研究機関である「ワイン科学研究センター（P.08参照）」の歴史と実績を活かして、専門的なワイン製造技術を教育し、ワイン産業で活躍できる人材を養成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

富士伊豆農業協同組合、アイングループ、イオンフードサプライ、カネカ食品、くらむぼんワイン、湖池屋、米五、シャトレーゼベルフォーレワイナリー、東亜薬品、ナガセヴィータ、中村屋、日本食品分析センター、はごろもフーズ、富士食品工業、富士森永乳業、山梨厚生会、山梨県、静岡県、山梨大学大学院、専修大学大学院、東京農工大学大学院、バンタンゲームアカデミー

入学生の興味と関心

- おいしい食品を製造したい
- 食品の栄養に興味がある
- 果樹・野菜を栽培したい
- ワイン製造について学びたい
- 機能性成分に興味がある

得られる知識・スキル

- 味覚や機能性に関する知識
- 食品製造・栄養に関する知識
- 産業用微生物の基礎知識
- 果樹栽培の知識と技術
- 農作物生産に関する知識
- ワイン製造の知識と技術

生命環境学部

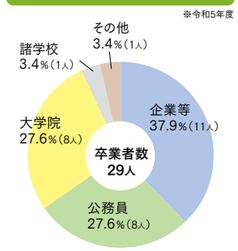
環境科学科 Department of Environmental Sciences

豊かな自然環境を次世代に残すための知識と技術を学ぶ

本学科は、人類の生存基盤である地球環境の理解を通じ、自然と共生した持続可能な社会の形成に貢献できる人材を養成します。
この教育目標を達成するために、環境問題の背景と概要に関する「基礎知識」や大気・水・土壌・生物と人間との関わりに関する「専門知識」を学ぶとともに、人間活動の影響を評価するための「環境計測技術」や環境管理・修復に不可欠な「環境保全技術」を身につけるためのカリキュラムを用意しています。これら専門科目の深い学びを通じて、自然科学の知識と技法に基づく問題解決能力を培います。さらに、「アクティブラーニング」を積極的に取り入れることにより、主体的に考える力と他者との対話や合意形成のための素養を身につけます。これによって環境に関わる学問的課題や社会的課題を自ら見出し、多様な人々と協働しながら課題解決に取り組むことができる環境人材を養成します。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

太平洋セメント、中部電力パワーグリッド、協同乳業、ヴェオリア・ジェネッツ、レイズネクスト、山梨県環境科学検査センター、オギノ、日研トータルソーシング、キャタラー、ジール、日本ホワイトファーム新潟国土交通省、林野庁、長野県、磐田市、甲州市、湖西市、富士市、山梨大学大学院、信州大学大学院、北海道大学大学院、日本美容専門学校

入学生の興味と関心

- 自然生態系と人間社会の関わりを学びたい
- 環境問題について学びたい
- 自然生態系を守り、環境問題を解決するための知識と技術を学びたい

得られる知識・スキル

- 自然生態系や地球環境に関する専門知識
- 自然生態系を調査・評価する技術と保全・管理する知識
- 環境問題を解決するための考え方

生命環境学部

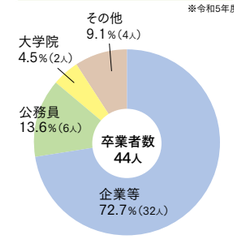
地域社会システム学科 Department of Regional Social Management

経済・経営・政治・法律などの社会科学系の専門知識を学び、地域社会の持続的発展に貢献できるマネジメント・プロフェッショナルを育成

本学科は、文理融合の生命環境学部にあるオンリーワンの文系学科です。持続可能な社会の繁栄という観点から、新たな発展モデルの確立を目指し、民間企業・官公庁・各種公共団体などで、マネジメントのプロフェッショナルとして活躍できる人材を養成します。
本学科では、経済・経営・政治・行政・法律・地域計画・政策に関する専門知識に加え、数理的分析手法と実践的なスキルに関する教育を行います。カリキュラムには、グローバル系科目やローカル系実習科目を用意し、これらの科目を通じて幅広い視野と問題解決能力を養います。また、2016年4月、本学科の中に「観光政策科学特別コース（P.57参照）」を設置しました。このコースでは、観光産業・観光経営・観光政策分野の専門知識とマネジメント・スキルを修得することができます。
卒業後は、民間企業・官公庁・地方自治体・公益法人・各種公共団体など、様々な分野で活躍することができ、進学の道も開かれています。

卒業後の進路

※令和5年度



主な就職先・進学先

DEPOT、KSK、YBS T&L、YSK e-com、アスカプランニング、飯田鉄工、エスプール、コイズミ照明、甲府信用金庫、甲府明電舎、ジット、セキノ興産、テルモ、電通マクロミルインサイト、東京セキスイハイム、東武トップツアーズ、トリケミカル研究所、日本オープンシステムズ、日本政策金融公庫、日本駐車場開発、日本ネットワークサービス、農業法人、ファミリーマート、富士急行、プラスアルファ・コンサルティング、ベネフィット税理士法人、ホワイトボード、山梨大学、山梨中央銀行、リンク、国家公務員、山梨県、甲州市、中央市、富士見町、山梨大学大学院、山梨学院大学大学院

入学生の興味と関心

- 民間企業でマネジメントのプロとして活躍したい
- 官公庁で公務員として活躍したい
- 観光産業の振興を通じて地域社会の発展に貢献したい

得られる知識・スキル

- 経済学・経営学・法学・データサイエンスなど、マネジメントに関する幅広い専門知識と実践能力
- 経済学・法律学・政治学・行政学など、社会科学分野の専門知識と政策立案能力
- 観光産業・観光経営・観光政策など、観光政策科学分野の専門知識とマネジメント・スキル

生命工学科

バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース

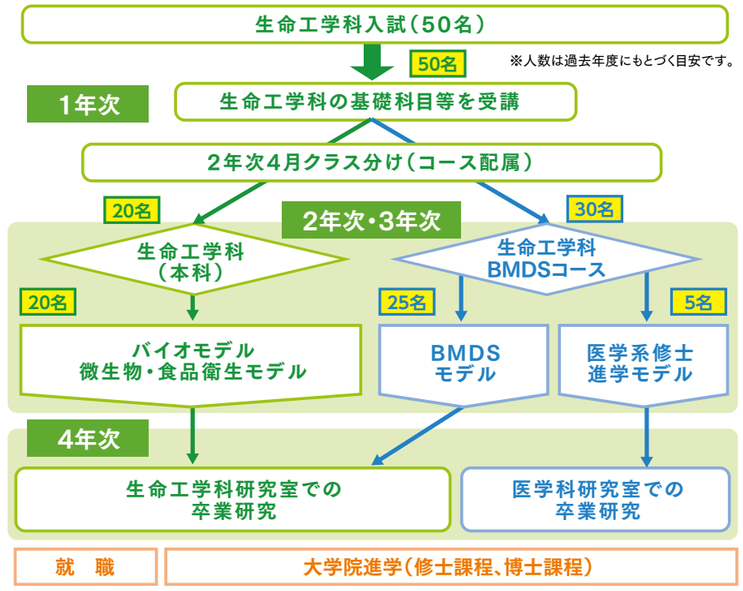
（2022年4月新設）

医学・薬学の基礎知識をもち データサイエンスのスキルを身に付けた 生命科学系専門職業人を養成

バイオ・メディカルデータサイエンス特別コース（BMDSコース）は生命工学科に2022年4月に新しく設置されたコースで、医学・薬学の基礎知識をもちデータサイエンスのスキルを身に付けた生命科学系専門職業人の養成を目的に、生命科学・医学・薬学分野における数理・データサイエンス教育を行います。入試については生命工学科として一括で募集し、BMDSコースへのクラス分け（コース配属）は、希望や成績等に基づき、2年次への進級時に実施します。約30名程度がBMDSコースに配属されます。BMDSコースの学生のうち5名程度は、生命環境学部生命工学科の学生として、医学部の特定の研究室で卒業研究を行うことが可能です。（※記載の各人数は、2023年度現在の目安です。）

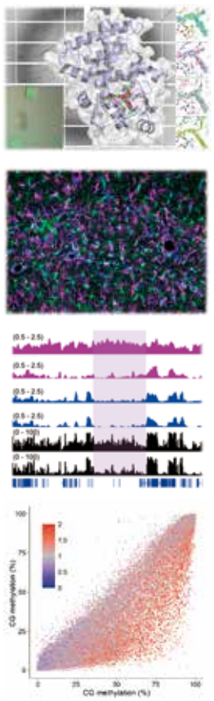
活躍できる分野・進路

創薬系企業／情報産業／CRO系産業／基礎医学研究者／公務員 など



■一般選抜（前期）、一般選抜（後期）、学校推薦型選抜Ⅰ、私費外国人留学生入試のいずれの入試で入学された場合でも、BMDSコースへの配属対象となります。

■詳しくは、生命工学科ホームページをご覧ください。



地域食物科学科

ワイン科学特別コース

地域産業が抱える課題に対応できる ワイン科学のエキスパートを育成

ワイン科学特別コースは、ブドウやワインに関する高度な専門知識と実践的な技術力を備え、ワイン製造に熱意を持った技術者・研究者を育成します。本コースの学生は、1年次からブドウ・ワインに関する講義を受講し、ワイン科学に関する最先端の知識と技術を学びます。さらに、ブドウ栽培学実習・ワイン製造科学実習・山梨県ワイナリーでのブドウ栽培やワイン醸造の現場を体験するインターンシップなどの実習を通して、ワイン製造をモデルとして食品の原料生産から加工まで自戦力に即した応用力を養成します。

活躍できる分野・進路

食品産業・ワイン産業 など

地域社会システム学科

観光政策科学特別コース

観光が生み出す新しい価値の探求

観光政策科学特別コースは、観光のマネジメントに求められる高度な専門知識と実践的な分析能力・企画力の修得を通じて、観光に関連する地域価値・産業価値の創造に寄与できる実務家を育成します。本コースの学生は、1年次から観光先進地域等で実施する実習授業に参加し、日常の座学で学ぶ基礎理論と実習で学ぶ現場の実践知を重ね合わせながら、観光マネジメントに関する理解を深めていきます。卒業まで毎年履修可能である実習授業は原則として年度ごとに異なる地域で実施し、多様な事例を学ぶことから、学年を重ねるごとに自らの学修の深まりを実感することができます。

活躍できる分野・進路

公務員／コンサルタント／観光関連産業 など

資格

自然と共生する豊かな地域社会の実現に貢献できる人材を養成します。

持続的な食料の生産と供給による地域社会の繁栄を実現するために必要となる、バイオ技術、食物生産・加工、環境・エネルギー、地域経済・企業運営・行政に関して広い視野を持つ人材を養成することを基本理念とします。

資格

本学部での学習を通じて取得が期待できる資格を紹介します。なお、資格は実務経験を重視する傾向が強く、ここで紹介する資格も、学部卒業後数年の実務経験を経てから取得できるものがほとんどです。

生命工学科・地域食物科学科・環境科学科共通

- ■第一種衛生管理者
- ■作業環境測定士
- ■毒物劇物取扱責任者
- ■危険物取扱者（甲種）
- ■技術士、技術士補

生命工学科

- ■上級バイオ技術者
- ■生殖補助医療胚培養士

地域食物科学科

- ■山梨大学ワイン科学士

環境科学科

- ■公害防止管理者
- ■環境計量士
- ■環境管理士
- ■自然再生士補

地域社会システム学科

- ■中小企業診断士
- ■行政書士
- ■販売士
- ■ファイナンシャル・プランナー
- ■証券アナリスト
- ■消費生活アドバイザー
- ■宅地建物取引士
- ■総合旅行業務取扱管理者
- ■国内旅行業務取扱管理者
- ■国内旅程管理主任者

任用資格（指定単位を修得することにより卒業時に資格が得られます。）

生命工学科・地域食物科学科共通

- ■食品衛生管理者
- ■食品衛生監視員

資格取得の詳細については、各自でご確認ください。

附属施設

生命環境学部附属農場

農作業の楽しさや難しさを実体験

附属農場では、場内の畑やガラス温室において、山梨県の特産果樹であるブドウやモモのほか、地域特性に適した数々の農作物の作付を行い教育・研究に利用しています。生命環境学部の全ての学生はこの農場で実習を行い、農業の奥深さを体験します。

卒業生からのMessage

好きなことを大切に、
自分の道を進んで行こう。
おのずと仲間が集まって、
豊かな人生へと導いてくれる。

甲府市役所

赤池 友吾 さん

地域社会システム学科
観光政策科学特別コース
2022年度卒業

※インタビューは、2025年3月に行ったものです。

観光先進地に学んだ学生時代 地方自治体との協働にも挑戦

観光客の誘致や関係人口の創出などについて学び、将来は地元山梨に貢献したいと考えて、観光政策科学特別コースに進学しました。1年生から観光先進地を視察する機会があり、先生の引率で日本全国を回りました。楽しませる側として見ることで、単なる旅行では得られない学びと気づきがありました。旅サークルの仲間とヒッチハイクで名古屋旅行をしたのも、忘れられない思い出です。コースでもサークルでも仲間に恵まれ、かけがえのない学生生活になりました。

経験値を増やし、知見を広げて、いずれは観光や移住の分野で貢献を

在学中、地方自治体と協働で観光振興に取り組んだり、卒論で移住政策を研究したりするなかで、地方公務員を志すようになりました。甲府市役所に入職し2年が経とうとしています。今は税金関係の部署で、上司や先輩方にご指導いただきながら知見を広げているところです。しばらくはさまざまな部署で経験を積むことになると思われるので、まずは貪欲に吸収し、いずれ観光や移住に携わり、学んだことを活かして甲府を盛り上げていけたらと思っています。

山梨大学 SDGs

持続可能な未来のために！

●生ゴミ再資源化プロジェクト

生ゴミは捨ててしまえばゴミですが、有機物としてとらえれば立派な資源です。片岡研究室では生ゴミを肥料化し農業分野で活用する取り組みをしています。特に肥料化した生ゴミから有用微生物を分離し、高機能化した生ゴミ肥料の開発や土壌施用が土の健康状態に与える影響を土壌微生物に関する試験や野菜栽培試験などから評価しています。

山梨大学 大学院・専攻科

多くの学部卒業生が進学するとともに、日本全国・海外から多くの学生が集まる山梨大学大学院・専攻科では、現代社会が直面する課題の解決に応用でき、また、これら応用研究の基礎となる学術研究を、国際的視野を持って創造的に推進する優れた研究者並びに高度で専門的な知識と能力を有する職業人を養成する教育・研究を行います。

大学院 医工農学総合教育部 修士課程

生命医科学専攻

将来の医学や生命科学研究を担う研究者・技術者及び社会医学・健康科学分野の研究成果を医療機関や保健医療行政の現場において実践できる高度専門職業人を育成します。

看護学専攻

質の高い看護を提供するために求められる科学的知識と技術を有する看護専門職の育成を理念としています。修士課程修了者は、保健・医療・福祉や教育など幅広い領域で活躍しています。

工学専攻

専門知識及び開発能力、問題発見・解決能力、国際的コミュニケーション能力を修得し、優れた技術者・研究者および高度専門職業人として社会に貢献できる人材を育成します。

生命環境学専攻

自然科学と社会科学の文理融合的なアプローチで、人類にとって最も普遍的で重要な「食と健康」・「生命と環境」に関わる複雑で多様な課題の解決に貢献できる人材を育成します。

大学院 教育学研究科（教職大学院の課程）

子どもを取りまく社会状況が大きく変化し続ける現在、多様化する教育問題に対処できる実践的な対応力と専門的な力量を持ち、あわせて地域・文化の向上に寄与できる教育者・研究者を育成します。

大学院 医工農学総合教育部 博士課程

医学専攻（4年）

高い倫理観や医工農の分野横断的な知識及び医学・医療の分野に関する優れた研究能力と高度な専門知識を身につけ、創薬・医療技術開発、医療関連事業や公共健康政策の推進、地域医療への貢献等に寄与できる人材を育成します。

ヒューマンヘルスケア学専攻（3年）

人間を 身体・心理・社会的側面から捉え、幅広い世代の健康問題の解決および健康生活の維持・促進を支援することを目的とするヒューマンヘルスケア学にふさわしい、看護学の発展に寄与する人材の育成を理念としています。

工学専攻（3年）

医工農の分野を越えた研究指導・教育体制により、産業や工業技術が身体や自然に与える影響に関する洞察力や倫理性を兼ね備えた、企業や教育研究機関において開発の中核を担える能力と実践力を有する人材を育成します。

統合応用生命科学専攻（3年）

医工農の各分野の知識と技術を「統合・応用」して技術革新を行い、人類にとって最も普遍的な価値をもつ「健康」に関する課題に対して複数の解決法を見いだし、社会の発展と人類の福祉に貢献する高度専門職業人・研究者を育成します。

特別支援教育特別専攻科

障害児教育専攻

すでに幼・小・中・高校の教員普通免許を所持する方を対象に、障害のある子どもの教育を担当しうる能力を1年間で養成するとともに、特別支援教育担当教員のための現職教育の場を提供しています。

大学院特別教育プログラム

山梨大学では、大学全体の研究力を結集した諸学融合による、新たな知の創造と世界に通用する人材を育成する教育への展開を進めるため、「大学院特別教育プログラム」を設けています。
山梨大学が強みとする最先端の研究分野及び地方創生への貢献が期待できる分野に関心を示す大学院修士課程、博士課程の学生を選抜し、本プログラムによる教育及び研究指導を行っています。学生は「基盤プログラム」として、本籍の専攻コースの科目を履修して修了要件を満たす（学生の学問基盤・背景、取得する学位となる）とともに、5つの「特別教育プログラム」により、それぞれの専門性の深化・拡大・融合を図るためのプラスアルファの教育（学位取得後の自律的活躍を見据えたエリート教育）を受けます。
外部第一線級研究者による特別講義、国内外の研究機関との交流、関連企業でのインターンシップなど、少人数精鋭教育で手厚いサポートを受けられることが特色です。

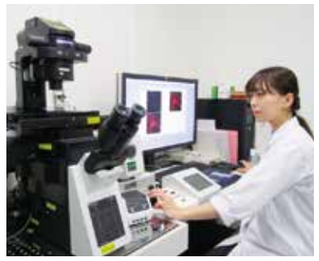
※詳細はこちら
https://www.gsemo.yamanashi.ac.jp/education/24

発生工学技術開発・実践 特別教育プログラム

世界トップレベルの高度な発生工学関連技術及び最新の知識を習得し、本分野で活躍する研究者並びに技術者を育成します。

流域環境科学 特別教育プログラム

様々な水・環境問題に立ち向かうために、国や地域の多様性を理解し、その解決を社会に実装できる能力を育成します。



先端脳科学 特別教育プログラム

脳機能・分子イメージングの技術と研究力を備えた研究者、社会医学と教育を軸にした発達脳科学の知識と実践力を備えた研究者・教育者を育成します。

山岳科学 特別教育プログラム

筑波大学・信州大学・静岡大学との連携により、山岳地域を取り巻く環境問題の解決や山岳生態系の持続的管理などに対応できる人材を育成します。

生命工学ナノバイオテクノロジー 特別教育プログラム

無限の可能性を秘めた新機能を持つ微生物を発掘し、その機能の分子レベルで解明するナノバイオテクノロジー探求を通して、未来の社会に貢献する研究者・技術者を育成します。

大学院への進学フローチャート

学部卒業後の専攻別進学先

教育学部

医学部
医学科 看護学科

工学部

生命環境学部

教育学研究科（教職大学院の課程）

■ 教育実践創成専攻
学位：教職修士（専門職）
■教育実践開発コース
■教科領域実践開発コース

医工農学総合教育部（修士課程）

■ 生命医科学専攻　学位：修士（医科学）

■ 看護学専攻　学位：修士（看護学）

■ 工学専攻　学位：修士（工学）
■機械工学コース
■メカトロニクス工学コース
■電気電子工学コース
■コンピュータ理工学コース
■土木環境工学コース
■応用化学コース
■先端材料理工学コース
■流域環境科学特別教育プログラム
■グリーンエネルギー変換工学特別教育プログラム

■ 生命環境学専攻　学位：修士（農学／学術）
■バイオサイエンスコース
■地域環境マネジメントコース
■食物・ワイン科学コース

医工農学総合教育部（4年博士課程）

■ 医学専攻　学位：博士（医学）

医工農学総合教育部（3年博士課程）

■ ヒューマンヘルスケア学専攻　学位：博士（看護学）

■ 工学専攻　学位：博士（工学／学術）
■システム統合工学コース
■エネルギー物質科学コース
■環境社会システム学コース

■ 統合応用生命科学専攻　学位：博士（農学／生命医科学／生命工学）
■生命農学コース
■生命医科学コース
■生命工学コース

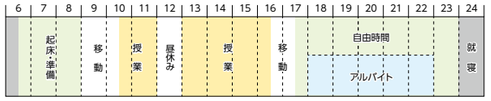
LIFE STYLE OF STUDENTS

梨大生のライフスタイル

教育学部　言語教育コース　2年次　塚原 啓太 さん

履修調整して作った2日間の全休日。
アルバイトや勉強に取り組んで、充実した学生生活に。

自宅から車通学しています。キャンパス周辺には駐車場が多くあり、月5,000円ほどで借りられます。履修スケジュールを調整して、週2日の全休日を作りました。大学の授業がない日は、カフェでのアルバイトや教員採用試験の勉強などにあてており、自由な時間を自分でコントロールすることで、充実した学生生活を過ごせています。



教育学部　芸術身体教育コース　3年次　河合 なるみ さん

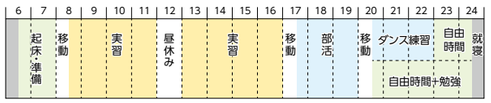
順調に単位を取得し、3年次は余裕のある時間割に。
アルバイトで資金を貯め、美術館や神社仏閣を訪ねる旅へ。

順調に単位を取得していたら、3年次は週休4日とかなり余裕のある時間割になりました。そこで、塾講師のアルバイトをしてお金を貯めては、県外に進学した友人を訪ねたり、以前から興味のあった遠方の美術館や神社仏閣の見学に行ったりすることに。得るものが多く、本物を見ることの大切さを改めて実感しています。

医学部　医学科　4年次　小田切 優也 さん

部活を通して広がった人間関係。
他学部の仲間とも旅行に行くなど親しく交流。

年6,000円の医学部の駐車場を利用し、自宅から車通学しています。アルバイトは大学近くの飲食店で。週末に集中してシフトを入れ、学業と両立しています。全学のダンス部に入ったことで、他学部にも友人関係が広がりました。学科学年を問わず仲が良く、長期休みに旅行に行くなどして交流を深めています。



医学部　看護学科　3年次　中村　碧 さん

学ぶことの多いサークル活動。
子ども達の輝く笑顔が、活動の原動力に。

一人暮らしですが、近くに住む友人と登校したり、放課後近くの大型ショッピングセンターに遊びに行ったりして楽しく生活しています。保育園や幼稚園を訪ねて保健指導をする「ぬいぐるみ病院」というサークルに入っています。今年は手洗いの重要性をテーマに劇を披露し、手洗いの指導もしました。子ども達の素直な反応が嬉しかったです。

工学部　土木環境工学科　4年次　石川　諒 さん

自然が豊かで魅力的な観光地も多い山梨。
休日には友人とアウトドアライフを楽しむことも。

徒歩10分ほどのアパートで一人暮らしをしています。甲府は、自然が豊かで人も優しく、住みやすい街だと感じます。2年の冬に姉から車を譲ってもらい、行動範囲が広がりました。休日には、バレーボールサークルの仲間や友人たちとドライブしたり、富士五湖地域や北杜市などでキャンプやバーベキューをしたりして楽しんでいます。

※2年次のスケジュール

工学部　電気電子工学科　3年次　小鶴 悠月 さん

学園祭実行委員会に入り、力を合わせて
コロナ禍で中止されていた学園祭を再開。

山梨県大月市にある自宅から、片道1時間半かけて通学しています。電気電子工学科の同期の女子は2人だけ。二人三脚で頑張っています。学園祭実行委員会に所属し、入場門の制作などを担当しました。コロナ禍で中止されていた学園祭の再開は大変でしたが、みんなで力を合わせて無事開催することができ、メンバーの絆も強くなりました。

山梨大学は「学生寮」も充実しています

詳しくは▶P.84

甲府キャンパスの近くには、男子寮・女子寮があります。全室個室で、エアコン・ベッド等の設備も充実。生活費もぐっとお得なのではじめての一人暮らしでも安心です。

芙蓉寮（男子寮）

紫遥館（女子寮）

生命環境学部　生命工学科　3年次　長田 健吾 さん

レポートや研究などパソコンの前にいる時間が長い学生生活。
駅から歩く20分で、運動不足を解消。

自宅から電車通学しています。甲府駅から大学まではバスを利用せず20分程度歩き、運動不足を解消しています。お昼は友人と学食へ行くことが多いです。山梨大学の学食は美味しいし、期間限定メニューもあっておすすめですよ。学生実験や研究活動に影響しないよう、週末を中心に飲食店のキッチンでアルバイトをしています。

生命環境学部　環境科学科　3年次　渡邉 琴弓 さん

晴れの日が多く、美しい山々に囲まれた山梨。
キャンパス周辺の散歩は、心落ち着く大好きな時間。

大学付近に住んでいます。山梨は晴れの日が多く、空が広くて山々がきれいに見えるので、散歩をしながら景色を眺めていると心が落ち着きます。バスケットボールサークルとバレーボールサークルを掛け持ちし、副サークル長を務めました。他学部にも交友関係が広がり、学外の方との交渉など貴重な経験もできました。

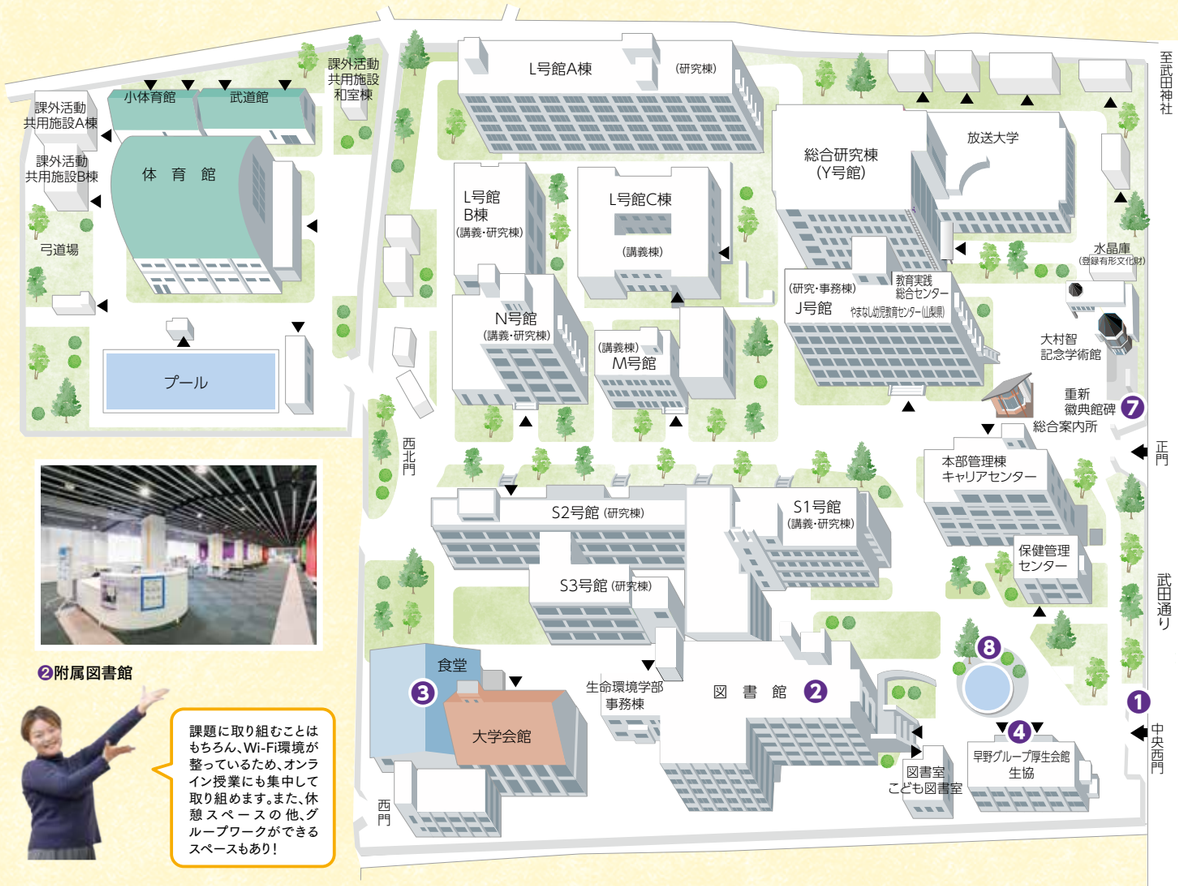
※インタビューは、2025年2月～3月に行ったものです。

CAMPUS MAP 甲府キャンパス

キャンパスマップ

都心からアクセス抜群！甲府市中心に広がる緑豊かなキャンパス。

甲府キャンパスには、教育学部・工学部・生命環境学部があり、1年目は医学部を含めたすべての学生が甲府キャンパスで授業を受けます。
なお、甲府キャンパスと医学部キャンパス間を走るシャトルバスが運行しており、気軽に両キャンパス間を行き来できます。



❷附属図書館

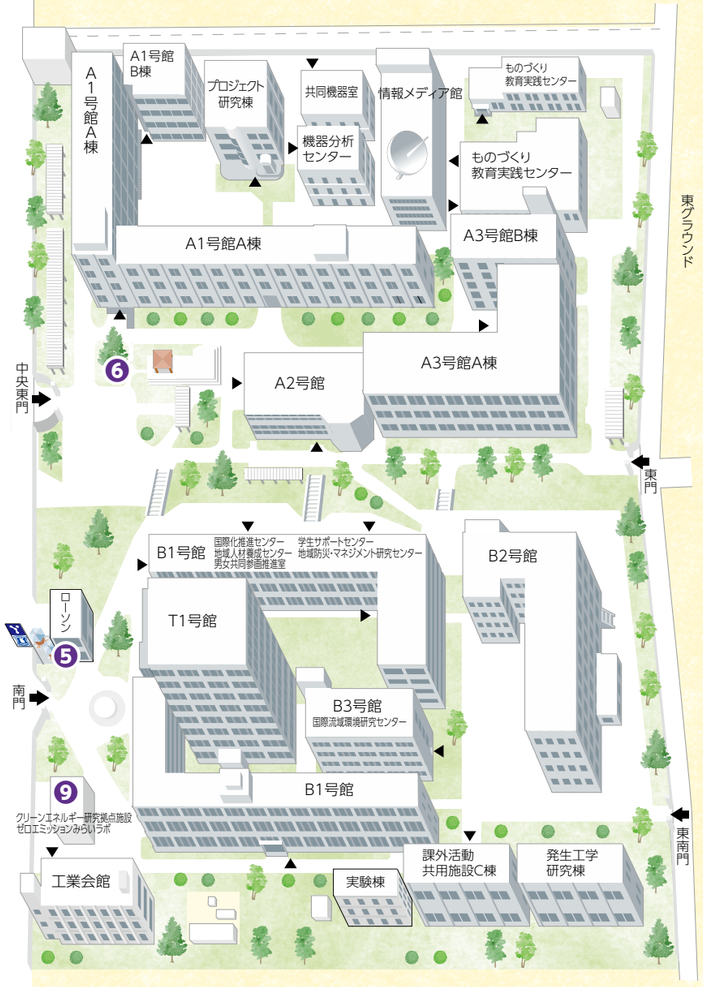
課題に取り組むことはもちろん、Wi-Fi環境が整っているため、オンライン授業にも集中して取り組めます。また、休憩スペースの他、グループワークができるスペースもあり！

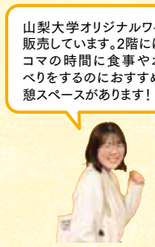
❶中央正門

❸大学会館食堂

❹生協
安心価格の売店のほか、お得なサービスが満載！

❾クリーンエネルギー研究拠点施設
ゼロエミッションみらいラボ





山梨大学オリジナルワインを販売しています。2階には空きコマの時間に食事やおしゃべりをするのにおすすめな休憩スペースがあります！

❺ローソン

❻時計塔
甲府東キャンパスのシンボルとしてそびえる時計塔です。

❼重新徽典館碑
1796年に創設された山梨大学のルーツの教育機関「徽典館(きてんかん)」が、新築移転したことを記念して1844年に建立された石碑です。2016年に修復及び周辺を整備し、憩いの場となっています。

日当たり良好！天気のいい日には外でランチするのにおすすめの場所！

❽噴水広場

CAMPUS MAP 医学部キャンパス

キャンパスマップ

人々の命と健康を守る「医療人」が集う場所。

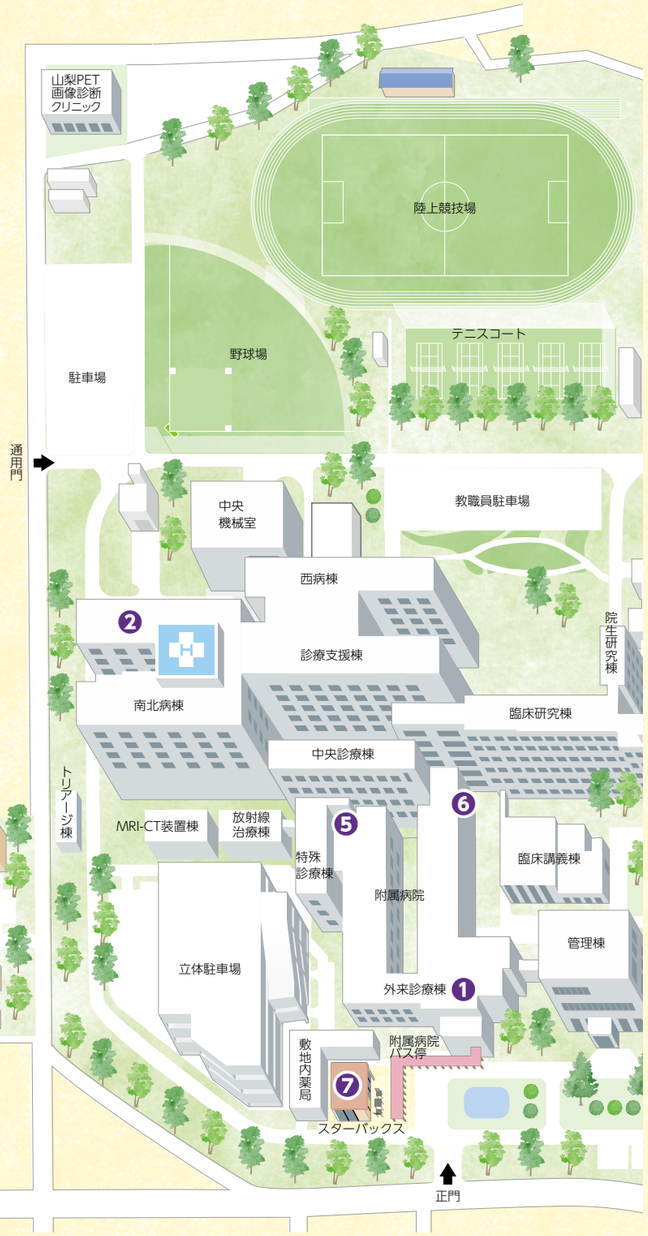
医学部キャンパスには医学部と附属病院があり、山梨県の医療の中核を担う場所となっています。
医学部の学生は二年次から医学部キャンパスで授業を受けます。

❶医学部附属病院

県内唯一の特定機能病院として、地域の中核的医療及び高度医療を担う医療機関です。

SYMBOL

臨床講義棟1階玄関には、大村博士が発見した物質「エバーメクチン」の分子構造を基にデザインされた記念モニュメント"Forever and ever"が設置されています。また、モニュメントの隣には、大村博士のブロンズ製の肖像レリーフが設置されています。



❷新病棟

❸附属図書館医学分館

❹融合研究臨床応用推進センター
建物内にシミュレーションセンターがあり、シミュレータ機器によりロボット手術や各種検査などの訓練ができます。

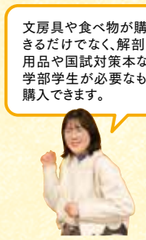
❺ローソン
附属病院内にローソンがあり、誰でも利用できます。

❿NGCC山梨(山梨GLIAセンター)

❻B'EASE
附属病院内のレストランです。栄養バランスが考えられたメニューが揃っています!

❼スターバックス
言わずと知れたコーヒーショップ。講義の合間などにほっと一息。

❽生協医学部購買書籍店



文房具や食べ物が購入できるだけでなく、解剖実習用品や国試対策本など医学部学生が必要なものが購入できます。

❾シミックプラザ

グループ学習ができる「ラーニングコモンズ」や学生の語らいの場として薪ストーブを設置した「談話スペース」があり、とてもリラックスして過ごすことができます。その他、発表会なども開催可能な「プレゼンテーションホール」や「会議室」「セミナー室」もあります。

CAMPUS CALENDAR

キャンパスカレンダー

新入生サークル勧誘（4月）

新しい出会い、
わくわくいっぱいの
新年度がスタート！

4月

- ●前期開始（4月上旬）
- ●ガイダンス（4月上旬）
- ●入学式（4月上旬）
- ●定期健康診断（4月上旬）
- ●前期授業開始（4月中旬）
- ●新入生オリエンテーション

入学式（4月）

5月

6月

テストとレポートの7月
頑張れば夏休み♪

オープンキャンパス（8月）

8月

- ●前期授業終了（8月上旬）
- ●東日本医科学生総合体育大会
  （8月上旬～中旬）
- ●オープンキャンパス（8月上旬）
- ●夏季休業（8月上旬～9月下旬）
- ●関東甲信越大学体育大会
  （8月中旬～下旬）

キャンパス周辺情報-1
自然豊かな大学周辺は新緑に包まれ、一年で最も爽やかな季節を迎えます。

7月

9月

- ●秋季卒業式・修了式
  （9月下旬）
- ●前期終了（9月30日）

キャンパス周辺情報-2
イチョウ並木が鮮やかな黄色に染まります。山々の紅葉も見頃です。

キャンパス周辺情報-3
冬場は晴れることが多いですが、雪が降ることもあります。

定期テスト終了！
待ちに待った春休み

10月

- ●開学記念日（10月1日）
- ●後期開始（10月1日）
- ●後期授業開始（10月上旬）
- ●秋季入学式［大学院］
  （10月上旬）
- ●大学祭［医学部キャンパス］

11月

- ●大学祭［甲府キャンパス］

12月

- ●冬季休業
  （12月下旬～1月上旬）

1月

- ●後期授業終了（2月上旬）

2月

- ●春季休業
  （2月上旬～3月31日）

3月

- ●卒業式・修了式（3月下旬）
- ●後期終了（3月31日）

卒業式（3月）

梨医祭・梨甲祭

山梨大学の学園祭は、毎年10月下旬に医学部キャンパスで「梨医祭」を、11月上旬に甲府キャンパスで「梨甲祭」を開催しています。ライブパフォーマンスや屋台出店など楽しいイベントがもりだくさん！

梨医祭（医学部キャンパス）10月下旬

梨医祭では腹腔鏡体験や産婦人科体験などの医学部らしい体験が可能です。また、各部活やサークルの模擬店、ステージ企画なども行われ、地域の方々もたくさん訪れるイベントです！

梨甲祭（甲府キャンパス）11月上旬

梨甲祭の始まりとともに開催される仮装パレードは、キャラクターなどの仮想をして甲府キャンパスから甲府駅周辺を練り歩く子供たちに人気の企画で、車の中から手を振ってくれる方もたくさんいます。サークルや団体による模擬店・展示も見どころで“梨大生”の活気を体感できます！

CLUB & CIRCLE

クラブ・サークル

キャンパスライフをいっそう充実させるクラブ・サークル活動。
山梨大学にはさまざまなクラブやサークルがあり、みんな生き生きと活動しています。

甲府キャンパス

アルティメットサークルcyclone

●部員数：20人　●活動場所：鷹師グランド　●毎週木曜日

アルティメットサークルcycloneでは、毎週木曜日鷹師グランドで活動しています。アルティメットとは、ディスク（フリスビーのようなもの）を使ったアメフトとバスケットボールを組み合わせたようなスポーツで、身体接触が少なく、男女混合で行えて、ほとんどの人が大学生から始めるスポーツです。なので、新しいことを始めてみたいと思っている人や、運動経験が少なく初心者だけど大丈夫かなと思っている人、身体接触が怖くてスポーツを始められない人にピッタリなスポーツです。普段の活動では、少し体を動かした後ゲームを行っています。女の子も活動に参加してくれていて男女混合でプレーできるという面で、みんなで仲良く活動しています。大会にも参加しますが、サークルなのでBBQや旅行などのイベント事もたくさん開催する予定です。入る人全員が初心者から始まるスポーツです！参加お待ちしております！

表千家茶道部

●部員数：10人
●大学会館二階和室　●毎週木曜17時～20時

私達は現在1年生がいない中、10人でマイペースに活動しています。
部活には毎週のように外部指導の先生をお呼びして薄茶点前の稽古をつけていただきます。
行事や四季によって使う道具を変えたり、様々なお点前の練習をすることがあります。

もちろん、部員同士助け合いながら練習するので初心者でも大丈夫です！
山梨が誇る恵林寺でのお茶会、金沢で行われる全国学生茶会、大学の文化祭などの大きなイベントがあり、貴重な茶道具や美味しい和菓子に出会えます。
茶道の心と知識はこれからの人生を豊かにしてくれると思っています。茶道に少しでも興味があれば気軽にいらしてください！

お茶会（県立大学との交流）

甲府キャンパス

スポーツ系サークル

[関東甲信越大学体育大会出場団体]　陸上競技部／水泳部／硬式野球部／準硬式野球部／硬式庭球部／ソフトテニス部／男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／男子バレーボール部／女子バレーボール部／蹴球部／卓球部／バドミントン部／剣道部／柔道部／弓道部／空手道部
[球技・競技・武道]　女子サッカー部／アメリカンフットボール部／躰道部／馬術部／［軟式野球］2.O.F.B 風林火山／［テニス］S.S.Hey Hey ／［バスケットボール］Buzzer Beater ／ Ampopo ／［バレーボール］TUESDAYS ／［アイスホッケー ］アイスホッケー部／［バドミントン］F.S.Miracle ／ 燃えミン／［フットサル］脚MEN'S ／［ビリヤード］撞球部
[アウトドア・ダンス・他]　［アウトドア］山岳部／野外活動部／野外教育サークル／［ダンス］ダンス部／［車］学生フォーミュラ部／［自転車］ワッパの会／［アルティメット］cyclone

文化系サークル

[音楽・芸術・文化]　華道部／裏千家茶道部／写真部／美術部／合唱団／管弦楽団／吹奏楽団／軽音楽部／ギタークラブ／ジャズ研究会／フリーミュージック／ピアノサークル／ WineRed ／表千家茶道部／［創作活動］g^2 ／［DJ］BouncY
[研究会・他]　天文部／競技百人一首／ラノベ部／ NICE(梨大国際交流実行委員会) ／ TCGサークル／ TRPG研究会／囲碁・将棋研究会／アマチュア無線部／［ボランティア］甲府南RAC ／［国際協力］Change!!! ／競技プログラミング部
[学生団体]　甲府キャンパス大学祭実行委員会／学友会

医学部キャンパス

裏千家茶道部

●部員数：70人　●活動場所：福利厚生棟1, 2階和室
●活動日：毎週土曜日

私たち茶道部は毎週土曜日に活動を行っています。自由参加なので毎週来る人、暇なときに来る人、イベントのみ参加する人など様々な人がいます。また、ほかの部と兼部している人も多いため、いろいろな部活の人と交流することができます。お稽古では隔週で茶道の先生にお越しいただきご指導をいただいております。また、様々なイベントがあり七夕やクリスマスなどの季節の行事に合わせたお茶会や卒業旅行、BBQなどを開催しています。年に一度、夏または冬に京都にて開催される学生セミナーに参加し他大学の方との交流も行っています。
茶道に興味がある人はもちろん、和菓子が好きな人、日本文化が好きな人、とりあえず部活に入っておきたい人などどんな人でも大歓迎なのでぜひ一度見学に来てみてください。

陸上競技部

●部員数：38人
●活動場所：医大グラウンド、ふじでんスタジアム等の陸上競技場
●活動日：月・水・金曜日17:00~19:00

陸上競技部は、自由参加制のため兼部が可能で、学業やアルバイトと両立しやすい環境が整っています。初心者も大歓迎で、競技力向上を目指す人から、気軽に運動を楽しみたい人まで、それぞれのペースで活動できます。学年関係なく部員同士の仲が良く、和気あいあいとした雰囲気の中で切磋琢磨しています。
陸上競技の魅力は、個人競技でありながら、仲間と励まし合いながら成長できる点にあります。短距離・長距離・跳躍・投擲といった多様な種目があり、自分に合った競技を見つけられるのも魅力の一つです。努力が結果として表れやすく、自己ベスト更新の喜びを味わえます。
主に目標にしている大会は、東日本医科学生総合体育大会や関東医科大学対抗陸上競技大会で、毎年複数の優勝・入賞者を輩出しています。練習は個々の予定に合わせて調整できるため、無理なく継続できます。
陸上経験の有無を問わず、走ることや体を動かすことが好きな方は、ぜひ一緒に陸上競技を楽しみましょう！是非、一度お越しください！

医学部キャンパス

スポーツ系サークル

陸上競技部／水泳部／準硬式野球部／硬式テニス部／軟式テニス部／男子バスケットボール部／女子バスケットボール部／男子バレーボール部／女子バレーボール部／サッカー部／ラグビー部／卓球部／バドミントン部／剣道部／弓道部／空手道部／アイスホッケー部／ハンドボール部／フットサル部／山岳部／ダンス部／スキー部／馬術部／漕艇部／ウインドサーフィン部／ゴルフ部／K-POPカバーダンスサークル／アウトドア部

文化系サークル

茶道部／美術部／交響楽団／軽音楽部／映画研究会／囲碁・将棋部／東洋医学研究会／海外医学交流研究会／医ゼミに参加する会／星を観る会／ IFMSA-Yamanashi ／サニースマイル／ Yamanashi Child University ／非電子遊戯会／甲州衛生ゼミ／救急医療サークル 富士救／言語学研究会

AROUND THE CAMPUS

周辺情報

山梨県の中心部にあるキャンパス周辺は生活に欠かせない施設が充実！
周囲には山梨ならではのスポットがたくさんあります。

進路支援情報

●キャリアセンター
https://www.career.yamanashi.ac.jp

将来の目標に合わせて全力で就職活動をサポート

大学卒業後、どのような道に進むのかを決め、希望を実現するには、様々な情報や支援が必要です。
山梨大学では、就職や大学院進学など将来へ向かう学生を全力でサポートします。

山梨大学では、早期化する就職活動の中で、学生が一人で考え込まず、納得のいく将来設計ができるよう、1年次からキャリア教育を実施し、コース・学科ごとに進路担当教員を配置するなど進路支援体制を整えています。特にキャリアセンターでは、キャリア相談や、就職ガイダンスの開催、インターンシップのサポートなど様々な取り組みをしています。
相談やガイダンスには、学部1年次から、修士、博士課程の方まで、学年・学部問わず参加可能です。まずは興味関心のあるガイダンスや講座から参加することや、ちょっとした疑問や不安はキャリア相談を利用することで、皆さんの可能性を広げましょう。

進路・就職に関する相談窓口「キャリア相談」

キャリア相談では、学生一人ひとりの特性に合わせ、1対1で国家資格を有するキャリア・アドバイザーから指導・助言を受けることができます。「就職すべきか進学すべきか」「自分が何になりたいか分からない」などの進路に関する不安や悩みのほか、「人事担当者の目を引くエントリーシートになるように添削してもらいたい」「面接が苦手なので、練習をしたい」といった実践的な就職活動対策まで幅広く対応しています。利用した学生からも「視野が広がった」「もっと早く利用すれば良かった」と好評です。障害をお持ちの学生や留学生のキャリア相談は関係部署と連携しながら対応しています。

相談員		曜日	時間	相談時間	面談方式	その他
本学専任キャリア・アドバイザー	女性および男性	月～金	9時～17時	1回40分	対面・オンライン	原則予約制 ※空きがある場合は、予約なしでも対応
甲府新卒応援ハローワーク相談員	女性および男性	月曜	13時～16時10分		対面のみ	
ジョブカフェやまなし相談員	女性	金曜	13時～17時			

山梨大学の「キャリア教育」とは？

キャリア教育は、端的には「自分らしい生き方を実現するための力を育む教育」です。社会環境や産業・経済の構造が変化するなかで、より推進されるようになってきました。本学では、「すべての学生が、自分のよさや可能性を認識し、変化の大きい先行き不透明な世の中を柔軟に乗り越え、自分らしい豊かな人生を切り拓いていける」ことを目的として、2025年4月よりキャリア教育を必修科目化します。初年次必修の「ライフデザイン科目」では、自己理解を多面的に深める過程で、自身の良さに気付いて自己効力感に繋げていくことや、学びを他者と共有するなかで、相互理解のための態度や姿勢を身につけていきます。キャリアセンターでは、学生の皆さんの継続的なキャリア形成の動機付けや実践力を養うために、キャリア教育のほか、様々なセミナーやイベントを相互補完的に企画・提供しています。

ガイダンス・セミナーの開催

キャリアセンターでは、就職情報の提供の場として、オンラインでの自己分析や面接対策講座をはじめ、外部講師によるコミュニケーション講座やメイク講座などを開催しています。学生の皆さんの幅広い選択肢を可能にするため、学内での合同企業説明会や官公庁セミナーも実施しています。大手企業から地域を支える企業・団体が参加するなかで、人事ご担当者やOBOGから他では聞けない生の声を聞くことが出来るため、例年参加学生からのアンケートでは非常に満足度の高いイベントです。変化が大きい世の中だからこそ，今後の潮流や方向性といった貴重な情報を収集できる絶好のチャンスです。ぜひご参加ください。

学内掲示板や看板（生協・食堂前）等で積極的に情報をキャッチ！

合同企業説明会

進路・就活スタートガイダンス

掲示板

開催時期	具体的な内容（時期はR6年度実施）
前　期	公務員試験対策ガイダンス（4月）
	マナー講座（インターンシップ参加者向け4～7月に複数回）
	アントレプレナーシップ講座（6～7月に複数回）
	公務員試験対策ガイダンス（7月）
	メイク講座（7月）
夏休み期間	就活対策講座（9月）
後　期	社会人マナー講座（後期）
	就活対策講座（12月）
	メイク講座（12月）
	公務員試験対策ガイダンス（12月）
	官公庁セミナー（1月）
	全学合同企業説明会（3月）

※ガイダンス・セミナー情報は、センターホームページやCNSをご確認ください（CNSへは開講2週間前から掲示）

キャリアセンターを活用しよう！

キャリアセンターではこの他にも様々なことを行っています。

写真左から ①最新の求人票から過去資料まで揃えています ②就職に関する雑誌・チラシなど最新情報が盛りだくさん！ ③オンライン面接場所の提供（事前予約制） ④SPIの問題集・公務員ジャーナル等の役立つ書籍の貸出も！ ⑤センター入ってすぐのところにはアルバイト情報を掲示

インターンシップ　社会を体感してみよう

インターンシップとは、学生が在学中に自らの専攻、将来のキャリアに関連した就業体験を行うことです。卒業後にどんな会社・組織に就職するかを考える際には、社会とどう関わっていきたいかという将来のキャリアプランを考えることが大切になってきます。インターンシップを通して、実地で働き方を学び、社会人として求められる能力などを体験することにより、その後の学生生活の過ごし方や専門科目の勉強の意義について、立ち止まって考える良い機会になります。「インターンシップを機に、自分のキャリアをより現実的・実践的に考えられた」という声も多いです。近年、インターンシップに参加する学生数は増えており、インターンシップへの参加から選考につながるケースもあります。

専任のキャリア・ディレクターや各種ガイダンスでフォロー

インターンシップは山梨大学登録枠での応募と、ナビ会社やホームページから申し込む自主応募とがあります。登録枠で応募するインターンシップは単位認定が可能です。2024年度は、県内外100社以上の企業・団体が本学のインターンシップに登録しています。「どこに応募したらよいか」などインターンシップに関する不安には、専任のキャリア・ディレクターが相談にのるほか、インターンシップ相談会も開催しています。インターンシップ中のマナーや心構えについても、キャリアセンター主催の「インターンシップマナー講座」「社会人マナー講座」で学ぶことが出来るため、安心して参加できます。※講座は、インターンシップ参加予定でない方も参加可能です。

インターンシップで主体的に自身のキャリアを考えよう！

3年次以上が参加するインターンシップは内容により単位認定の対象になります。インターンシップは仕事内容や必要とされる能力を知るために、関心のある分野で就業体験（実際に業務を体験すること）を行う活動です。職場で必要とされる知識や技術を知ることで、大学での学びの重要性をより一層感じることができます。キャリアセンターではインターンシップ前に相談会やマナー講座を実施しています。

インターンシップの例（山梨労働局）

1日目	・オリエンテーション（労働局の業務説明など） ・労働局内見学 ・就業体験①（労働紛争解決援助ロールプレイ）
2日目	・就業体験②（労働保険適用徴収業務（労働保険申告書の作成）） ・就業体験③（総務・会計業務（模擬入札ロールプレイ）） ・就業体験④（報告徴収（雇用管理の実態把握）ロールプレイ）
3日目	・就業体験⑤（労災保険請求書の審査） ・甲府労働基準監督署の見学 ・労働局職員との座談会
4日目	・就業体験⑥（労働相談ロールプレイ） ・就業体験⑦（監督指導ロールプレイ） ・就業体験⑧（司法事件捜査ロールプレイ）
5日目	・労働局長定例記者会見の見学 ・くるみん、えるぼし認定書交付式の見学 ・インターンシップまとめ

在学生インターンシップ Report

生命環境学部
地域社会システム学科　3年
中込 ゆり子 さん
インターンシップ先：
山梨労働局

進路を考える上で、非常に有意義な体験でした。

公務員試験を受けようか、就活をしようかと迷っていた3年の6月頃、大学のCNSで山梨労働局のインターンシップがあることを知りました。日常生活のなかで国家公務員の仕事を間近で見る機会はあまりないので、良い機会だと思い参加することに。夏休み中に行われた5日間のインターンシップでは、ロールプレイングやグループワークなどで労働局のさまざまな業務を疑似体験できただけでなく、職員の方々と直接触れ合い、職場の雰囲気を肌で感じることもできました。国家公務員は国全体の仕事をする遠い存在と思ってきましたが、地域に密着した仕事もあると印象が変わり、選択肢が広がりました。また、同時期に市役所や民間企業のインターンシップにも参加し、国家公務員と地方公務員、一般企業の相違点に気づくこともできました。自分の進路を考える上で非常に有意義な体験になりました。

※インタビューは、2025年2月に行ったものです

各学部ごとの就職支援の特徴

教育学部　1年生から就職後までを見据えた、きめ細かで手厚いサポート体制

教員就職に力を入れており、学生が仲間とともに主体的に教員採用試験対策に取り組めるよう、大学教員や教職支援室教員が様々なサポートを行っています。

- 教職支援室の教員は学校の管理職経験者です。豊富な教職経験を活かし、1年生から3年生までを対象とした個人面談による進路調査、教員採用試験対策講座、教員採用試験に関する個別指導を行い、教員になりたい学生一人一人のニーズに合わせた対策を行っています。
- 大学教員がそれぞれの専門性を活かし教員採用試験対策講座や個別指導を行っています。また同窓会による対策講座も行われています。
- スマホを使った教職支援システム（キャリポ）を導入しています。
- 教員採用試験対策の取組や受験結果を分析し、受験した先輩の声を取り入れながら、サポート体制を改善しています。R5年度卒業生のうち、進学・保育士への就職を除くと、69.0％が教員になっています。全国の国立教員養成大学・学部（計44）のランキングでは19位です。
- 教員就職支援を手厚く行っていますが、教員採用試験合格をゴールと考えず、教員に就職してからも子どもとともに成長していける人を育てることを大切にしています。

医学部　希望に応じた就職・進路支援！

医学科

現行の医師養成制度では、大学医学部で6年間学んで医師免許を取得後、さらに2年間の卒後臨床研修を修了することが求められています。大学附属病院や市中の臨床研修指定病院は様々な卒後臨床研修プログラムを用意しており、中には基礎研究医プログラムもあります。卒後臨床研修終了後は、多くの医師は専門医資格を取得するための専門研修プログラムに進みますが、大学院（博士課程、4年間）に進学する人もいます。このように個々の医学科卒業生の進路は多様であることから、学外病院の指導医や卒業生も参加する進路説明会を開催するなど、充実したサポートを実施しています。

看護学科

- 年2回進路ガイダンスの開催
- 大学院など進学に関する個別対応
- 国家試験対策の模擬試験の実施

工学部　きめ細かな進路指導と情報提供で就職をバックアップ！

進路指導の一番の特徴は、「学生自身が進路指導担当者や企業等の担当者と相談しながら、自分に最も合った進路をみつける」という方針のもとに、経験豊富な教員等によるきめ細かな進路指導を行っていることです。
進路指導担当者等による学生との面談は日常的に実施され、それぞれの適性にあった進路選びをサポートするほか、進路ガイダンスなども年間を通じて開催されています。

■工学部の就職支援ポイント

①進路指導は、学生個々にきめ細かな指導を実施
②本学キャリアセンターで実施する合同企業説明会等に加え、学部独自の企業説明会・見学会、就職対策セミナー等を開催
③官公庁・企業等の第一線で活躍中のOBや技術者との情報交換会を随時開催

生命環境学部　学部独自のきめ細かな就職活動サポート！

生命環境学部では、独自の就職支援委員会を学部創設時から設置し、学生の就職活動開始から内定獲得までを徹底的にサポートしています。例年、就職活動を経験した4年次生と、これから活動を始める3年次生の座談会を開催しており、先輩の実体験から就職活動に臨む心構えやノウハウを学ぶことのできる機会を設けています。また、就職活動の第一関門であるエントリーシートの作成について、外部専門家による添削サービスを導入しているほか、より継続的な支援体制を整えるために、1・2年次向けの就職支援セミナーも開催しています。
これらの学部独自の支援は、学生からも好評を博しています。

海外留学制度

●国際化推進センター
https://www.ciee.yamanashi.ac.jp

新しい自分と出会い、この世界の大きさを体感してみませんか

社会や産業界でのグローバル化が進む現代、さまざまな分野で国際的な視野を持って活躍する人材が求められています。山梨大学では、交換留学制度や数々の特色ある留学プログラムを用意しています。

交換留学

海外研修プログラム

海外企業訪問

G-フィロス(グローバル共創学習室)

●交換留学制度

本学では、大学間交流協定を結ぶ海外の大学との間で交換留学を行っています。山梨大学に授業料を納め、本学に在学したまま留学をするため、留学先の入学料、授業料、及び検定料を納める必要はありません。交換留学先で履修した授業科目については、所定の手続きを経て、所属学部等で単位認定を受けることができます。また、このほかにも、学部間協定による留学プログラムもあります。

●交流協定大学への夏季・春季　海外研修

夏季休暇や春季休暇中に、語学学習や異文化交流を含んだ海外研修を実施しています。まずは、語学力を伸ばしたい、異文化を体験したい、交換留学の前段階として「留学」を体験してみたいという方におすすめのプログラムです。

※プログラムの時期・期間など変更される場合があります。
各プログラムの詳細は、CNS及びグローバル推進課でご確認ください。

研修先	国 地域	実施時期 期間
ケンタッキー大学	米国 ケンタッキー州	2月上旬～3月上旬 5週間
ブリティッシュ・コロンビア大学 イングリッシュ・ランゲージ・インスティチュート	カナダ ブリティッシュ・コロンビア州	2月中旬～3月中旬 4週間
レスター大学	英国 レスターシャー州	8月上旬～8月下旬 3週間
ノーザン・アイオワ大学	米国 アイオワ州	8月中旬～9月中旬 5週間
杭州電子科技大学	中国 浙江省	夏季休業期間中 10～14日間
マレーシア・ペルリス大学	マレーシア ペルリス州	春季休業期間中 10～14日間
釜慶大学校	韓国 釜山広域市	夏季休業期間中 10～14日間
王立プノンペン大学・国際大学・カンボジアエ科大学	カンボジア プノンペン	春季・夏季休業期間中 2週間

●海外留学奨学金制度

本学では、交換留学や本学で認めた海外研修プログラムへの参加者に対し、返還不要の山梨大学海外留学応援プログラム(全学対象)や山梨大学秋山勝彦グローバル人材育成奨学支援金(工学部、工学専攻、医学部、医学専攻対象)を設けています。これは、海外で積極的に学習しようとする意欲ある学生を経済的にサポートするためのものです。支給奨学金額は、参加する留学プログラムの実施地域・期間等によって異なります。詳しくは、グローバル推進課(B-1号館225)にお問い合わせください。

●渡航までのスケジュール

募集開始 → 応　募 → 派遣決定 → ビザ申請 → 事前授業の受講 → 準　備 → 渡　航

留学体験記録

※インタビューは、2025年2月に行ったものです。

【豪州　シドニー工科大学　交換留学】

交換留学

多国籍の人々が共に生きる社会を体感し、知見が広がり、人生観も豊かになりました。

シドニー工科大学は中心街にある新しい総合大学。キャンパスでは世界中から訪れる留学生が聞歩し聞いたことのない言語が飛び交っていて、多国籍国家豪州の縮図のようでした。僕は英語に加えて社会学系の科目を履修し、メディアやジェンダーについても学びました。英語を母国語とする学生と対等にディスカッションするため予習復習は必須。英語力の向上だけでなく、知識が深まり視野が広がりました。また、大学近くのシェアハウスで自炊生活をしながら、飲食店で接客のアルバイトもしました。夏休みやスチューデントバケーションには友人と旅に出て、メルボルン、キャンベラ、ゴールドコーストなどほとんどの主要都市を回りました。さまざまな角度から多文化が共生する社会を体験し、多様な文化、価値観、考え方に触れることができて、知見が広がり人生観も豊かになったように感じています。

教育学部 言語教育コース4年 横山　光 さん

【カナダ　ブリティッシュ・コロンビア大学　海外研修プログラム】

海外研修

留学中にバンクーバーからサンフランシスコへ。異国での一人旅は、大きな自信になりました。

カナダのバンクーバーにあるブリティッシュコロンビア大学(UBC)に、1か月留学しました。語学研修のプログラムです。毎日キャンパスに通って英語を学び、放課後や週末は留学先で仲良くなった友人たちと、ビーチへ行ったりバンクーバーの有名な観光地を巡ったりして楽しみました。留学中最も大きな出来事は、サンフランシスコへの一人旅です。航空券をはじめすべて手配し2泊3日で留学中の友人に会いに行ったことは楽しい思い出であると同時に大きな気づきも与えてくれました。それは、行動すること挑戦することの大切さと、流ちょうな英語を話すことよりも伝えたいという気持ちが重要だということ。もっと話せるようになりたいというモチベーションも高まり、帰国後も大学内のGフィロスなどで積極的に留学生と交流して、せっかく上がった英語力をさらに伸ばす努力を続けています。

生命環境学部 生命工学科 3年 谷脇 瑚葉 さん

学内留学

本学では、G-フィロス(グローバル共創学習室)という国際交流スペースを運営しています。G-フィロスとは、国際的なコミュニケーションスキルを育成する場として、異文化理解や語学学習を通じ、学生間で互いに学びあう学習環境のことです。

場　　所:B-1号館221
開室時間:月曜日～金曜日 9:00～19:00

上記時間内であれば、本学の学生は誰でも利用できます。

G-フィロスでできること

- 英語資格試験対策本の自由閲覧、英語の映像コンテンツの鑑賞、留学生との交流の場として利用可能です。
- 留学生SA(Student Assistants)が主体となり実施されるイングリッシュカフェや、英語学習・留学アドバイザーによる英語学習サポートなどが利用できます。
- 国際交流イベントや留学生による各国の文化紹介・体験、日本文化紹介・体験などに参加できます。

学生支援

あなたのキャンパスライフを応援します。

経済支援

国立大学だからこそ安心な学費設定！
奨学金制度や入学料・授業料の免除などの支援制度も充実！

❶入学料・授業料

●在学中に授業料金額が改定された場合は、改定時より新授業料が適用されます。
●書籍や実験・実習費等、別途修学関係経費がかかります。（学部によって異なります。）

区　分		金　額	納入時期
入学料		282,000円	入学手続時
授業料	前期分	267,900円	4月中
	後期分	267,900円	10月中
	年額	535,800円	

❷高等教育の修学支援制度（授業料等減免と給付型奨学金）及び多子世帯の無償化

大学等における修学支援に関する法律（令和元年法律第8号）に基づき、学部生（留学生・大学院生を除く）は、授業料等の減免、日本学生支援機構の給付奨学金（原則返還不要の奨学金）の2つの支援を受けることができるようになります。
給付奨学生に採用されますと奨学金の支援区分に応じて、授業料・入学料（新入生のみ）の減額と給付奨学金の支給を受けることができます。また、令和7年度より多子世帯の学生については国が定める一定額まで大学の授業料・入学料が無償化されます。
制度の概要や認定の要件等、詳細については、文部科学省やJASSOのWebサイトにてご確認ください。

●高等教育の修学支援新制度（文部科学省）
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/hutankeigen/index.htm

●日本学生支援機構給付奨学金
https://www.jasso.go.jp/shogakukin/kyufu/index.html

❸奨学金

奨学金は、学資や大学生活に充てる学生自身に対して貸与又は給付されるお金です。

貸与奨学金　【学部学生】　（※令和7年1月現在）

種　類	貸与月額		受給学生（令和6年度）
第一種（無利子）	自宅通学	2万、3万、4.5万円から選択	500人
	自宅外通学	2万、3万、4万、5.1万円から選択	
第二種（有利子）	2万円～12万円（1万円単位）から選択		434人

給付奨学金　【学部学生】　（※令和7年1月現在）

世帯の所得金額に基づく区分	自宅通学	自宅外通学	新しい給付奨学金受給中の第一種奨学金の貸与月額	給付学生（令和6年度）
第Ⅰ区分	29,200円（33,300円）	66,700円	自宅通学・自宅外通学ともに0円	328人
第Ⅱ区分	19,500円（22,200円）	44,500円	自宅通学・自宅外通学ともに0円	
第Ⅲ区分	9,800円（11,100円）	22,300円	自宅通学は20,300円（25,000円） 自宅外通学は13,800円	
第Ⅳ区分	7,300円（8,400円）	16,700円	自宅通学は26,500円（20,000円、31,400円）、自宅外通学は23,100円	

※生活保護世帯は、上表のカッコ内の金額となります。

山梨大学独自の奨学金

奨学金名	金　額	受給学生（令和6年度）
山梨大学 大村智記念基金 奨学金	300,000円 ※入学後、給付型一時金として受給	18人

新入生（医学部医学科・生命環境学部生を除く）を対象に入学試験等の成績を総合的に判断の上選考します。なお、医学部医学科・生命環境学部生については、在学途中での成績等により選考します。

地方公共団体・民間奨学団体等の奨学金

山梨大学を通して応募するものと、団体へ直接応募するものがあります。

●給付型奨学金…　三菱UFJ信託奨学財団、赤尾育英奨学金 等

●貸与型奨学金…　山梨県看護職員修学資金、山梨県医師修学資金、交通遺児育英会、あしなが育英会 等

❹特別待遇学生制度

学業成績が特に優れ、かつ、人物優秀であると認められる学部生（最終年次）に対し、特別待遇学生として最終年次の前期分授業料を全額免除します。

令和6年度免除者

教育学部	医学部	工学部	生命環境学部
3人	4人	7人	4人

❺学業成績優秀者表彰

学業において特に優秀な成績を修め、かつ本学学生の模範となると認められる学部生（3年次・医学部医学科4年次）を表彰し、副賞として奨学金を授与します。

生活支援

学生生活がより快適・安全・充実できるよう、
さまざまな窓口でどんな悩みも全力サポート！

❶学生保険

授業中・課外活動等、学生生活における万一の事故およびインターンシップ・教育実習・臨床実習等での不慮の事故により、賠償責任が発生した場合等に対応できる「学生保険」に必ず加入してください。大学内で扱っている保険もあります。

●教育研究活動中（正課中、学校行事中、学校施設内・施設外で大学に届け出た課外活動中、通学中）のみ補償される保険

学生教育研究災害傷害保険（学研災） ＋ 学研災付帯賠償責任保険

災害傷害保険は急激かつ偶然な外来の事故によって、身体に損害を被った場合に、保険金が支払われます。
賠償責任保険は他人にケガをさせたり、他人の物を損壊したことによる損害賠償について保険金が支払われます。

※正課にあたらないインターンシップは補償対象外になります。

●教育研究活動中以外の日常生活も補償される保険

学生教育研究災害傷害保険（学研災） ＋ 学研災付帯学生生活総合保険

学研災への加入が条件となっている総合保険です。学生自身のケガや病気、不慮の事故により保護者の方々に万一の場合が生じたときの学業費用などの補償を中心に、学内外で発生する様々な危険を総合的に補償する保険です。

学生総合共済 ＋ 学生賠償責任保険

学内外で発生する様々な危険を総合的に補償する保険です。

学生総合補償制度（こども総合保険）

学内外で発生する様々な危険を総合的に補償する保険です。

❷学生相談

学生の皆さんからの様々な相談に応じられるよう、本学には複数の学生相談窓口があり、困りごとや心配ごとなどで誰かに助言を求めたいときは、何でも気軽に相談することができます。

全学的相談組織

保健管理センター	医師、保健師、看護師による健康相談
学生相談室	修学・生活相談
人権相談窓口	アカデミック・ハラスメントの対応など
キャリアセンター	進路・就職相談
学生サポートセンター カウンセリング・サポート室	臨床心理士・公認心理師による心の健康相談・カウンセリング
学生サポートセンター アクセシビリティ・コミュニケーション支援室	障害のある学生への修学支援など

クラス担任	学科・コースごとに学年別に配置された教員による指導・助言
国際化推進センター	留学生のための修学・生活相談

❸アクセシビリティ・コミュニケーション支援室

アクセシビリティ・コミュニケーション支援室は、障害のある学生の修学に関する相談窓口です。関連する部署と連携をしながら、合理的配慮の調整を行う他に、個別の相談や支援機器の貸し出しを行っています。また、障害がある学生を支援するためのサポーター養成を行っています。サポーター養成講習会では、障害に関する知識・理解・実践を通して、共生社会の実現をめざしています。障害のある学生からの相談だけではなく、保護者や教職員からの相談にも応じています。

障害がある学生を支援する学生サポーターを養成

障害がある学生を支援するために、随時、学生サポーターを養成しています。
主な活動として、パソコンテイク、アクセシビリティマップの作成があります。
支援経験がない方でも安心して活動ができます。

ホームページ
https://www.sp-needs.yamanashi.ac.jp/

❹アルバイト斡旋

キャリアセンター掲示フロアー（甲府キャンパス）・学務課窓口（医学部キャンパス）で、家庭教師求人票やアルバイト求人票を閲覧して、斡旋を受けることができます。

キャリアセンター掲示フロアー

暮らし情報

はじめての一人暮らしでも大丈夫！
学生寮なら甲府キャンパスが近く、生活費もぐっとお得！

❶学生寮

学生の快適な生活と勉学の場として、男子寮・女子寮を設置しています。

芙蓉寮（男子寮）

全室個室で、部屋にはベッド・エアコン・机・ロッカー・本棚等が備え付けられているほか、補食室や談話室などの各種共用施設が整備されています。

収容人数	60名
寄宿料	月額 10,000円
立　地	甲府キャンパスから徒歩約15分
入寮期間	学部卒業までの4年間 ※医学部医学科は6年間

紫遥館（女子寮）

全室個室で、ベッド・エアコン・机・ユニットバス・IHコンロなどのほか、洗濯機・冷蔵庫・テレビ・電子レンジ・掃除機などの一通りの家電が揃っています。

収容人数	20名
寄宿料	月額 20,000円
立　地	甲府キャンパスから徒歩約5分
入寮期間	1年間

❷とっても安い！物価・家賃相場！

物価相場

緑豊かで都心に近い位置にありながら、とても物価が安い山梨県。総務省の統計によると、2023年の物価指数は47都道府県中37位。なんと、東京・神奈川といった都心に隣接する中では最も物価が安い県なのです。山梨県の物価指数は、食料品・日用品・通信費・医療費など、ほとんどの項目で全国平均より低いことが特徴。生活費は他県に比べてぐっと安く抑えられます。

（※出典：総務省 小売物価統計調査（構造編）－2023年（令和5年）結果－）

家賃相場

甲府キャンパス周辺

山梨県の県庁所在地である甲府市。歴史ある風光明媚な地ですが、一人暮らし用のワンルームであれば、安いところで2万円台から。都心へのアクセスが抜群なことを考えると、とってもお得です。

医学部キャンパス周辺

医学部キャンパスは山梨県中央市にあります。地域医療の中核を担う本学附属病院や、イオンタウンといったショッピングモールがある住みよい街ですが、こちらもワンルームは3万円台からたくさん見つかります。

店舗情報

生協や構内ショップをフル活用して学生生活をより豊かに、快適に！

オリジナル教科書を使用する必修の授業があり、必ず利用します。利用には加入が必要です。

山梨大学生協ホームページ
https://www.univcoop.jp/yamanashi/

❶山梨大学生協

在学中の様々なシーンで、大学生活が実りあるものになる提案をし続けます。

購買・書籍　甲府・医学両キャンパスに各1店舗ございます

●教科書がお得！加入で書籍10％ポイント還元！
雑誌・マンガも10％OFF！

●生協のオリジナルパソコン
4年間のW安心保証全台付帯！梨大での学びは生協PCと共に…。
先輩が選定し、推奨仕様にも準拠していて安心です。

●パンやおにぎり、文房具や日用品も安心の生協価格！

新生活準備

●家具・家電品が一度に揃う！

「新生活用品カタログ」でラクラクお部屋づくり。
「合格前予約」もあり、大変好評いただいています。レンタル家具・家電の提携業者もございます！

生協本部（甲府）　医学部店でもお問い合わせいただけます

●学生総合共済
学生賠償責任保険・就学費用保障保険などに加入できます！

●生協加入
在学中生協を使用しない梨大生はいません。
必ず加入をいただきますようお願いします。

プレイガイド

●合宿や卒業旅行、旅行なども割引料金

●自動車教習所も直接申し込むより安い！
追加料金がかからない安心パックがお得です。
甲府キャンパスから一番近い【湯村自動車学校】も提携していて、どこよりも安価に申込可！

生協食堂＆ベーカリー（甲府）

●バランスのよい食事を低価格でご提供！

●焼き立てパンと挽きたてコーヒー専門店
美味しいパンとコーヒーでほっと一息つける「なしカフェ」もございます。

栄養士による食生活相談会やプロによる自転車点検を無料で実施！

安心できるお部屋探し
大学生にピッタリのお部屋を、生協と連携している不動産会社がご紹介します。

❷大学構内のお店

24時間営業のコンビニやコーヒーショップ、便利な構内ショップも充実！

ローソン（甲府キャンパス）

スターバックス（医学部キャンパス）

ローソン（医学部キャンパス）

入試情報

入試に関する問い合わせ
●教学支援部入試課　☎055-220-8046
✉nyushi@yamanashi.ac.jp

高大接続事業など
●アドミッションセンター
https://www.admission.yamanashi.ac.jp

山梨大学では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」を適切に評価するために、一般選抜では大学入学共通テストを課し、個別学力検査等においても、本学が指定する教科・科目による学力検査、小論文などの記述式問題を課しています。同様に、学校推薦型選抜・総合型選抜では、学部・学科ごとに大学入学共通テスト、または本学が指定する教科・科目による学力検査や小論文を課しており、学力の評価を十分に行うことができるような入試を実施しています。

2026年度入試日程

※各日程については、今後変更の可能性がありますので、最新の情報は募集要項や大学ホームページでご確認ください。

一般選抜

前期日程
教育学部、医学部（看護学科）、工学部、生命環境学部

大学入学共通テスト	出願期間	試験日	合格発表
1/17・18	1/26～2/4	2/25	3/6

※医学部は看護学科のみとなります。

後期日程
教育学部、医学部、工学部、生命環境学部

大学入学共通テスト	出願期間	試験日	合格発表
1/17・18	1/26～2/4	3/12・13・14	3/20

※試験日は、医学部以外は3/12、医学部医学科は3/12・13（2日とも受験する必要あり）、看護学科は3/14となります。
※医学部医学科第1段階選抜の合格発表は2/13となります。

特別選抜

学校推薦型選抜 I
教育学部、医学部（看護学科）、工学部、生命環境学部（生命工学科）

出願期間	大学入学共通テスト	試験日	合格発表
11/4～11/11	受験不要	11/22	12/5

※医学部は看護学科のみ、生命環境学部は生命工学科のみとなります。

学校推薦型選抜 II
医学部（医学科）

出願期間	大学入学共通テスト	試験日	合格発表
12/11～12/18	1/17・18	2/9	2/11

※第1段階選抜の合格発表は2/6となります。

総合型選抜 I
工学部

出願期間	大学入学共通テスト	試験日	合格発表
9/26～10/3	受験不要	10/18	11/4

総合型選抜 II
工学部、生命環境学部（生命工学科を除く）

出願期間	試験日	大学入学共通テスト	合格発表
工:12/11～12/18 生:11/4～11/11	工:来学不要 生:11/22	1/17・18	2/10

※生命環境学部は生命工学科を除きます。
※生命環境学部第1段階選抜の合格発表は12/5となります。

Open Campus 2025［来場型］

甲府キャンパス	医学部キャンパス
8/2 Sat 教育学部・工学部・生命環境学部	8/7 Thu 看護学科 8/8 Fri 医学科

※詳細は大学ホームページでご案内します。
日程等は変更になる場合があります。

高大接続プログラム（UY-Navi）

入試偏差値や大学入学共通テスト成績だけではなく、本学のことをよく知っていただき、納得した上で入学する方を一人でも増やしたいという思いから、高大接続プログラムとして、学生参画型によるUY-Naviを実施し、学生の視点から本学の魅力を発信しています。

●対象：山梨大学合格者
●実施時期：3月下旬頃
●申込方法：詳細が決まり次第ホームページに掲載します。

問合せ先等：アドミッションセンター

男女共同参画推進室

山梨大学では、学生の誰もが学びやすく、教職員の誰もが働きやすい環境の整備を進めています。

文部科学省　科学技術人材育成費補助事業「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」（令和2年度～7年度）に採択され、シミックホールディングス株式会社と株式会社はくばくとともに様々な研究者支援の取組を実施しています。

活動内容

女子中高生向けのイベントを開催

令和6年度は、工学部100周年記念イベント及び「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」の一環として、女子中学生を対象に「ストームグラスづくりと結晶観察」を夏休みに開催。「ガールズサイエンスcafe」では、山梨県内女子高校生が所属する18グループによる研究発表が行われ、3つのグループに優秀賞を授与。「オンラインお茶会」では本学女性研究者と女子中高生がオンラインで交流できる機会を提供。

交流室に「女性専用休憩スペース」を整備

誰でも気軽に使用できる交流室を設置。令和6年度に交流室の一角を整備し、生理中・妊娠中・出産後等の体調不良時の休養や、授乳や搾乳、おむつ替え等に利用できる女性専用休憩スペースを完備。

女性専用休憩スペース（B1-331号室）

生理用品の無料配布（Coの花支援）

経済的に困窮する女子学生の快適な暮らしを守ることを目的に、生理用品を無料配布。

学生の進路選択に役立つキャリアアシスタント（CA）制度

ライフイベント中の研究者を支援するキャリアアシスタント（CA）を学生から公募。研究職を志す学生や、学業とアルバイトを両立させたい学生におすすめ。

研究者の両立可能な環境の整備

◆キャリアアシスタント（CA）制度
ライフイベント中の研究者を対象に、実験や論文検索などの研究活動を支援する学生サポーター（キャリアアシスタント：CA）を派遣。

◆産休・育休からの復帰支援制度
産後の特別休暇、および育児休業から職場復帰した研究者に対し、研究助成金を支援。（令和6年度から通算2ヶ月以上の育児休業を取得した男性研究者も対象）

◆女性研究者のための論文投稿費と英文校閲費支援制度
女性研究者の論文作成に伴う経済的負担を支援。

◆社会福祉法人宮前福祉会 幼保連携型認定こども園宮前保育園と連携した育児支援
宮前保育園と連携し、学内の育児支援を実施。山梨大学甲府キャンパスの教職員・学生（ただし、附属学校園の教職員及び医学部学生を除く）は特別料金で一時預かり保育を利用可能。

次世代研究者の育成

◆Coの花フェローシップ
大学院博士課程に在籍する優秀な女子学生に対し、研究専念支援金及び研究費を支給。

◆山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞
優秀な女性研究者の育成及び男女共同参画の促進等に資することを目的とする顕彰制度。優秀賞・奨励賞の2つの区分があり、奨励賞には大学院生も応募可能。

意識改革＆スキルアップのためのセミナーや講演会を開催

学内の意識改革や教職員・学生のスキルアップを目的に、ダイバーシティマネジメント研修会や男女共同参画講演会、英語論文の書き方セミナー、次世代リーダー育成企画、若手研究者育成セミナー等を開催。

NGCC山梨（山梨GLIAセンター）

文部科学省が公募した「地域中核・特色ある研究大学の連携による産学官連携・共同研究の施設整備事業」に本学と順天堂大学が申請し採択されたことを受け、本学と順天堂大学が共同で整備した建物で、ギリシャ語の「ＧＬＩＡ」表記に、山梨らしく富士山を加えたオブジェが特徴的です。

UNIVERSITY OF YAMANASHI　Regional Core & Global Professionals

国立大学法人 山梨大学

〒400-8510　山梨県甲府市武田4-4-37

☎055-220-8006（総務企画部総務課広報・渉外室）

https://www.yamanashi.ac.jp/

令和7年6月発行

リサイクル適性Ⓐ

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。